応 用 編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

B2200n

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Vista™ x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsVista(x64版) ※
- Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版 → Windows Vista
- Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP(x64版) ※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP ※
- Microsoft® Windows® Server2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Vista、WindowsXP、Windows Server 2003、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows

※特に記載がない場合は、Windows Vista、Windows Server 2003 と WindowsXP には 64bit 版も含みます。

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標または商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT、Windows Server、および WindowsVista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、MacOS は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Adobe および Reader は、米国その他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標、または商標です。
その他各社名 , 製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、本契約書を必ずお読み下さい。お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1) 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2) 第 1 条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3) お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4) お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5) お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2) お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為 (過失を含むがこれに限定されない) に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
   本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
   本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず､他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
   本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
   お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

目　次

1 ネットワーク接続で Windows にセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

- WindowsVista/Vista(x64版)
  WindowsVista 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- Windows Server 2003/2003(x64版)
  Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- WindowsXP/XP(x64版)
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- WindowsMe/98
  WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種
- WindowsNT4.0
  WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows95/3.1/NT3.51 では動作しません。
- WindowsNT4.0 は､ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

MAC アドレスを確認します

ネットワーク接続する場合、プリンタの MAC アドレスを確認する必要があります。MAC アドレスは Network Information に Mac Address と表示されています。Network Information については「ネットワークの設定情報を印刷をします」(231 ページ) をご覧ください。

Network Information

Printer Information

Printer Name	OKI-B2200n-849C9B
Printer Serial Number	1234567890
Printer Asset Number	

General Information

Network Model	OkiLAN 9100e	
NIC Program version	P5.01	
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B	
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)	
Network Status	Unicast Packets Received	481
	Packets Transmitted	504
	Total Packets Received	557
	Unsendable Packets	0
	Bad Packets Received	0
Service ON/OFF		
Web	ENABLE	
SNMP	ENABLE	

TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL
IP Address	192.168.0.2
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	0.0.0.0
Host Name	B2200n-849C9B

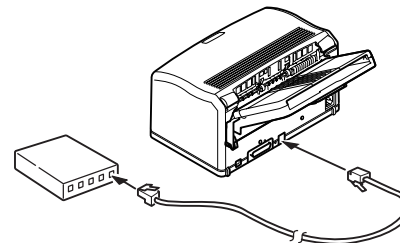
ケーブルを接続します

1 イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。
イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉 〈ハブ〉

2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

3 プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

メモ ネットワーク接続のセットアップ手順は、WindowsVista の場合、「WindowsVista にセットアップします」（12 ページ）、WindowsXP/2000/Server 2003 の場合、「WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします」（20 ページ）、WindowsMe/98/NT4.0 の場合、「WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします」（28 ページ）をご覧ください。

WindowsVista にセットアップします

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。

プリンタに IP アドレス等を設定します。

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、BOOTP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
現在のプリンタに設定されている IP アドレスは､ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）については、「ネットワークの設定情報を印刷します」（231 ページ）をご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ(DHCPなど)は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

メモ

- コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

  コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 〜 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

  プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 〜 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
IP アドレス設定	: 手動
LAN の規模の設定	: 小規模

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

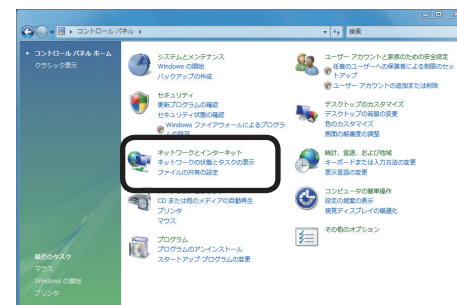
Windows	: WindowsVista Home Premium Edition
プリンタ	: B2200n
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

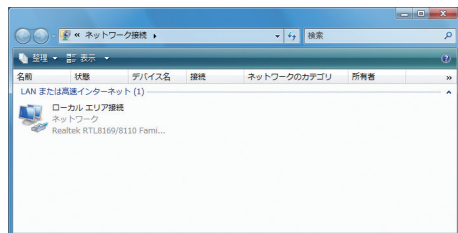
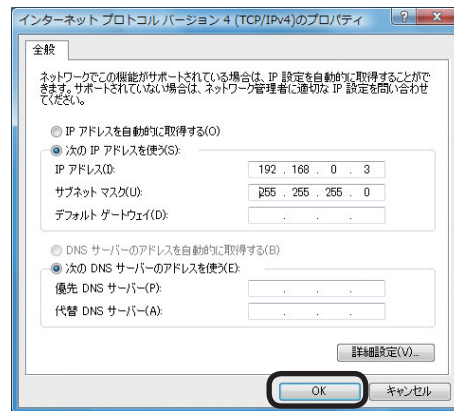
1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

2 Windows に IP アドレス等を設定します。

すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（15 ページ）へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷ [スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]-[ネットワーク接続]を選択します。

❸「ネットワーク接続の管理」を選択します。

❹［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［ローカルエリア接続の状態］画面の［プロパティ］をクリックします。[ユーザアカウント制御] 画面が表示されたら [続行] をクリックします。

❺［インターネット プロトコルバージョン 4（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❻ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、［OK］をクリックします。

- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」（17 ページ）へ進みます。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

- WindowsVista で、[自動再生] が表示されたら [startup.exe の実行] をクリックします。
- WindowsVista で、[ユーザーアカウント制御] が表示されたら [続行] をクリックします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC 設定ツールのインストール」をクリックします。

❹ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❺「インストールせずに、直接起動する」を選択し、[次へ] をクリックします。

NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

❻ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された「MAC アドレス」を参照して、設定を行うプリンタを選択します。

General Information

Network Model	OkiLAN 9100e	
NIC Program version	P5.01	
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B	
HUB Link Setting	AUTO NEGOTIATION	
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)	
Network Status	Unicast Packets Received	481
	Packets Transmitted	504
	Total Packets Received	557
	Unsendable Packets	0
	Bad Packets Received	0

- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4（17 ページ）に進みます。

❼［設定］-［プリンタ設定］を選択します。

❽［IP アドレス］タブの［IP アドレス取得方法］から［Manual］を選択し、［詳細設定］の［IP アドレス］、［サブネットマスク］、［デフォルトゲートウェイアドレス］を入力し［設定］をクリックします。

❾［設定パスワード入力］にパスワード（初期設定では「MAC アドレス」の下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

・ 初期設定ではパスワードは手順❼で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
・ パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
・ パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❿［設定完了］で［OK］をクリックするとプリンタが再起動されます。

プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

⓫ プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ることを確認します。

⓬ NIC 設定ツールを終了します。

⓭「OKI B2200n」画面の右上の × をクリックします。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD － ROM」をセットします。

・ WindowsVista で、[自動再生] が表示されたら [startup.exe の実行] をクリックします。
・ WindowsVista で、[ユーザーアカウント制御] が表示されたら [続行] をクリックします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、「同意する」をクリックします。

画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸［ドライバのインストール］をクリックします。

❹［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

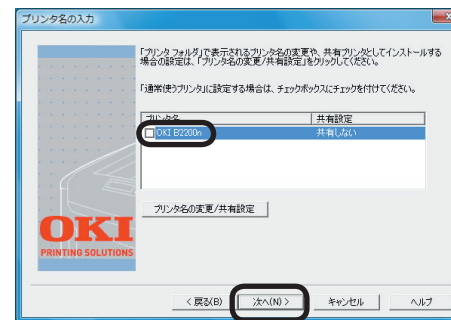
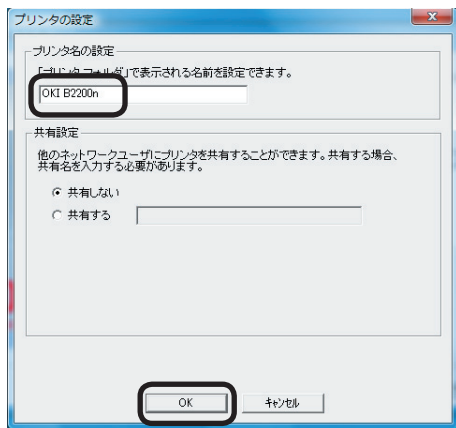
❺［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ 手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（15 ページ）で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ 手順❺で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、B2200n を選択し、［次へ］をクリックします。

❽ 一覧のチェックボックスにチェックを付け、［次へ］をクリックします。プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、［プリンタ名の変更 / 共有設定］をクリックします。

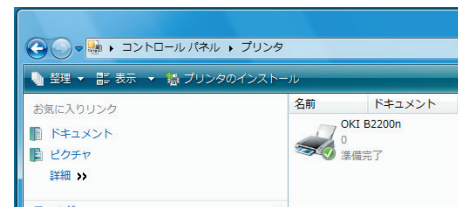
注 共有設定が行えない OS では、プリンタ名の変更のみ行えます。

❾ プリンタ名を入力し、[共有しない] を選択し、[OK] をクリックします。

プリンタドライバと Standard TCP/IP と、Network Extension とステータスモニタがインストールされます。

「Windows セキュリティ」画面が表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします。] をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ⓬へ進みます。

❿ [完了] をクリックします。

⓫ [終了] をクリックします。

[プリンタと FAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ❾からの続き

⓬ [完了] をクリックし、コンピュータを再起動します。

[プリンタと FAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。

プリンタに IP アドレス等を設定します。

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、BOOTP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）については、「ネットワークの設定情報を印刷します」（231 ページ）をご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCPなど）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

- プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて WindowsXP/2000/Server2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、「手順 4　プリンタドライバをインストールします」（25 ページ）からセットアップしてください。
- コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
IP アドレス設定	: 手動
LAN の規模の設定	: 小規模

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

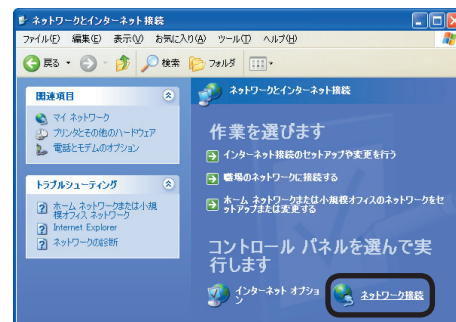
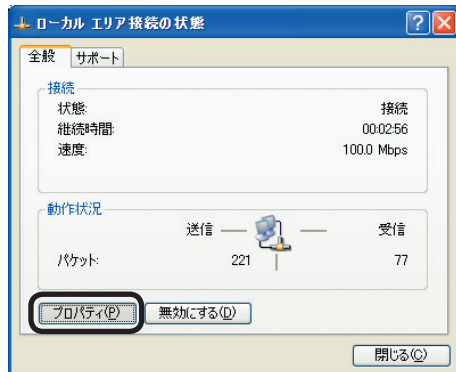
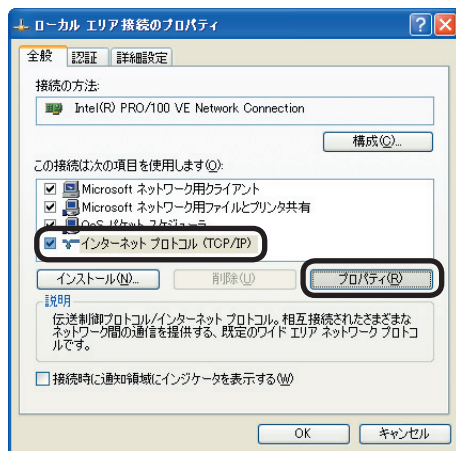
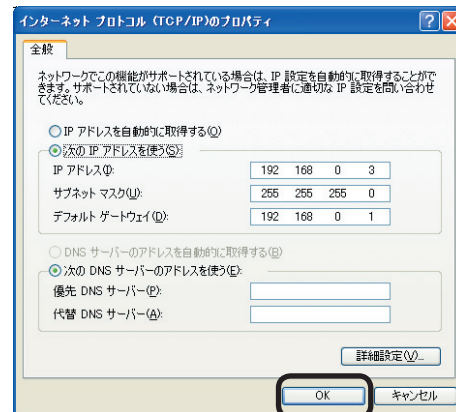
Windows	: WindowsXP Home Edition
プリンタ	: B2200n
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

2 Windows に IP アドレス等を設定します。

注 すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（23 ページ）へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷ [スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]-[ネットワーク接続]を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。Windows2000 では［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］を選択します。）

❸［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］をクリックします。

❹［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❺ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❻［ローカルエリア接続］を閉じます。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします（25 ページ）」へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「Network Information」を印刷してください。Network Information の印刷方法は「ネットワークの設定情報を印刷します」（231 ページ）をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC 設定ツールのインストール」をクリックします。

❹ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❺「インストールせずに、直接起動する」を選択し、［次へ］をクリックします。

NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

❻ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された「MAC アドレス」を参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4（25 ページ）に進みます。

❼ [設定] - [プリンタ設定] を選択します。

❽ [IP アドレス] タブの [IP アドレス取得方法] から [Manual] を選択し、[詳細設定] の [IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス] を入力し [設定] をクリックします。

❾［設定パスワード入力］にパスワード（初期設定では「MAC アドレス」の下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❼で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❿［設定完了］で［OK］をクリックするとプリンタが再起動されます。

プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

⓫ プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ることを確認します。

⓬ NIC 設定ツールを終了します。

⓭「OKI B2200n」画面の右上の × をクリックします。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸［ドライバのインストール］をクリックします。

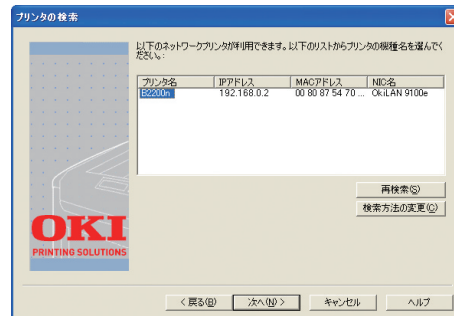
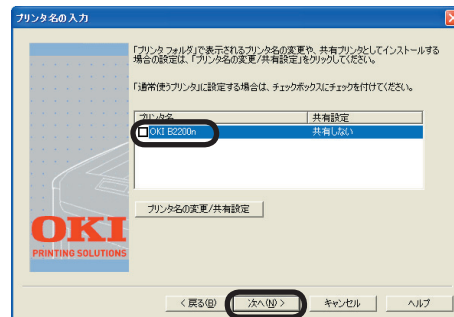
❹［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

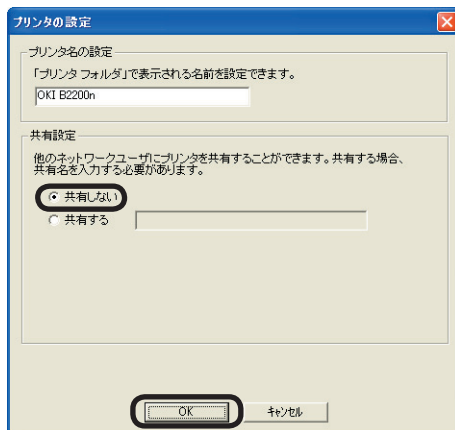
❺［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ 手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（23 ページ）で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

- プリンタの IP アドレスを自動取得にしたい場合には、「印刷方法」で OKI LPR ユーティリティを選択してください。
- プリンタドライバインストール後、OKI LPR ユーティリティを起動し [オプション]-[設定] を選択し、[自動的に IP アドレスを再設定する] をチェックしてください。

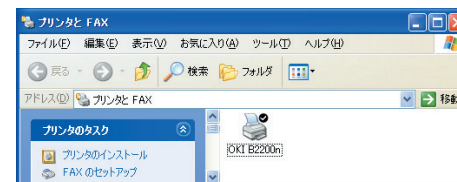
❼ 手順❻で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、B2200n を選択し、［次へ］をクリックします。

❽ 一覧中のチェックボックスにチェックを付け、［次へ］をクリックします。プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、［プリンタ名の変更 / 共有設定］をクリックします。

共有設定が行えない OS では、プリンタ名の変更のみ行えます。

❾ プリンタ名を入力し、[共有しない] を選択し、[OK] をクリックします。

プリンタドライバと Standard TCP/IP Port とステータスモニタと Network Extension がインストールされます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ⓬へ進みます。

❿ [完了] をクリックします。

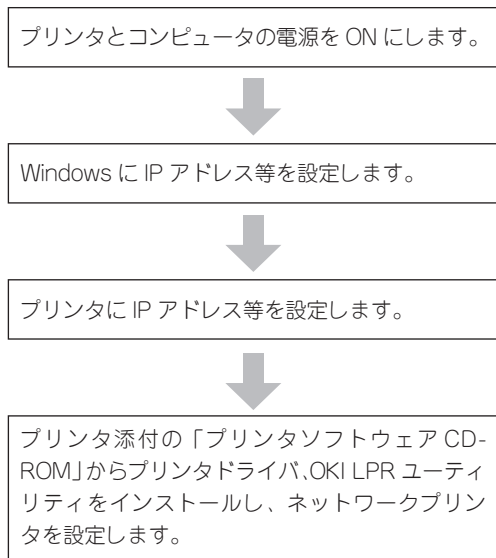
⓫ [終了] をクリックします。

[プリンタと FAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ❾からの続き

⓬ [完了] をクリックし、コンピュータを再起動します。

[プリンタと FAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。

プリンタに IP アドレス等を設定します。

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、OKI LPR ユーティリティをインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、BOOTP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、Network Information に表示されていますので、確認してください。Network Information については、「ネットワークの設定情報を印刷します」（231 ページ）をご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバは、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- Windows NT4.0 には、コンピュータの管理者の権限が必要です。

メモ コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
IP アドレス設定	: 手動
LAN の規模の設定	: 小規模

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows	: Windows98
プリンタ	: B2200n
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

2 WindowsMe/98/NT4.0 に IP アドレス等を設定します。

注 すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（30 ページ）へ進みます。

❶ Windows を起動します。

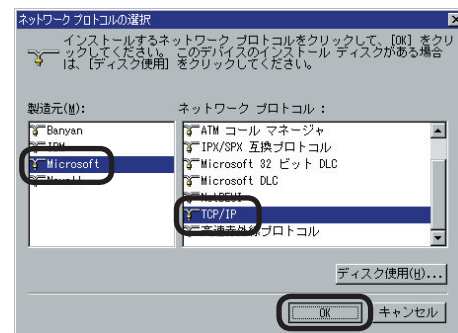
❷［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

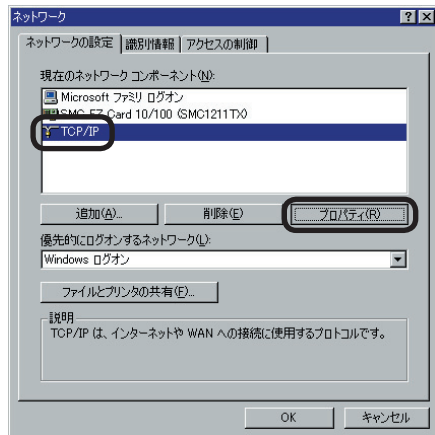
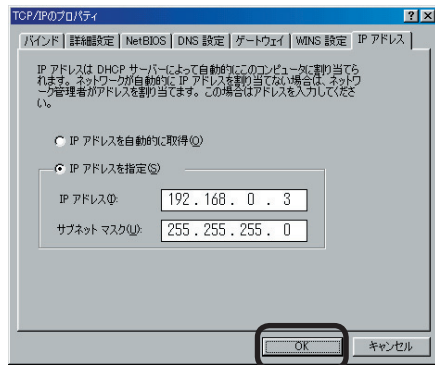
❸［ネットワーク］をダブルクリックします。

［現在のネットワークコンポーネント］に［TCP/IP → *** (*** はアダプタ名)］が表示されている場合は？
☞ ❼へ進みます。
WindowsMe で［ネットワーク］が表示されていない場合は？
☞ ［すべてのコントロールパネルのオプションを表示する］をクリックします。
WindowsNT4.0 で［ネットワーク］が表示されていない場合は？
☞ ❺へ進みます。

❹「ネットワークの設定」タブの［追加］をクリックします。

❺［プロトコル］を選択し、［追加］をクリックします。

❻［Microsoft］を選択して［TCP/IP］を選択し、［OK］をクリックします。

☞ ❸からの続き

❼ [TCP/IP → ***]（*** はアダプタ名）を選択し、[プロパティ] をクリックします。

❽ [IP アドレス] タブで IP アドレス、サブネットマスク、[ゲートウェイ] タブでゲートウェイ、[DNS 設定] タブで DNS を入力し、[OK] をクリックします。

メモ　DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得」を選択し、IP アドレスは入力しません。

❾ Windows を再起動します。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」（33 ページ）へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「Network Information」を印刷してください。Network Information の印刷方法は「ネットワークの設定情報を印刷します」（231 ページ）をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC 設定ツールのインストール」

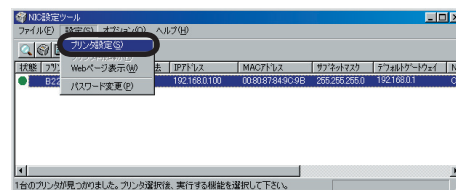
をクリックします。

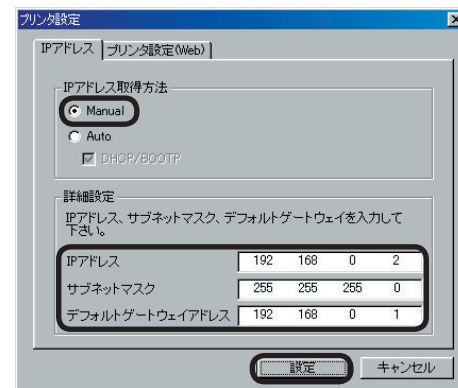
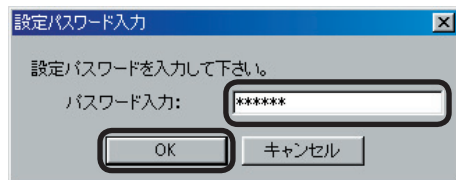
❹ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら [次へ] をクリックします。

❻「インストールせずに、直接起動する」を選択し、[次へ] をクリックします。

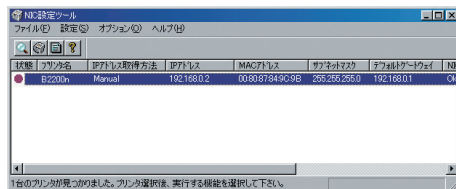
❼ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された「MAC アドレス」を参照して、設定を行うプリンタを選択します。

初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4（33 ページ）に進みます。

❽ [設定] - [プリンタ設定] を選択します。

❾ [IP アドレス] タブの [IP アドレス取得方法] から [Manual] を選択し、[詳細設定] の [IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス] を入力し [設定] をクリックします。

⑩［設定パスワード入力］にパスワード（初期設定では「MAC アドレス」の下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❼で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⑪［設定完了］で［OK］をクリックするとプリンタが再起動されます。

メモ プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

⑫ プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ることを確認します。

⑬［NIC 設定ツールを終了します。

⑭「OKI B2200n」画面の右上の × をクリックします。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

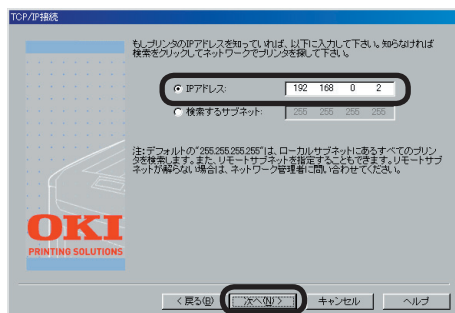
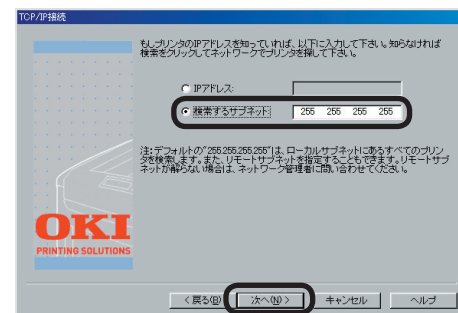
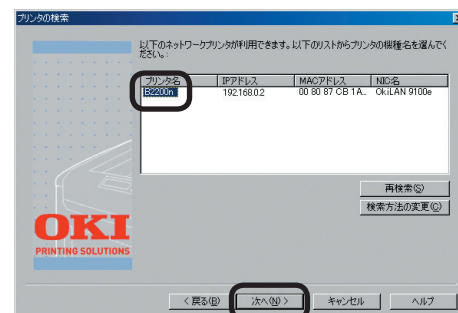
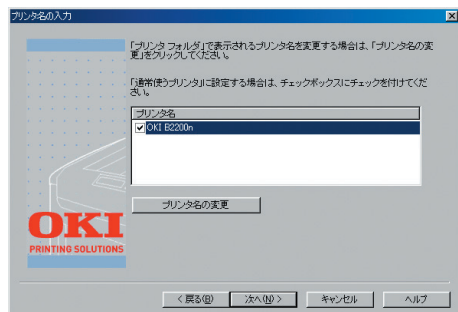
❷「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸ [ドライバのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❹ [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

❺ [TCP/IP プロトコル] を選択し、[次へ] をクリックします。

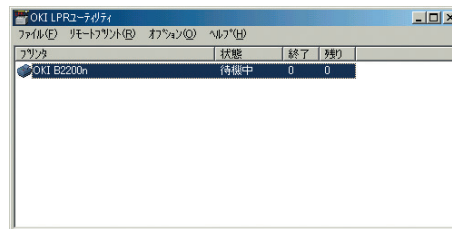
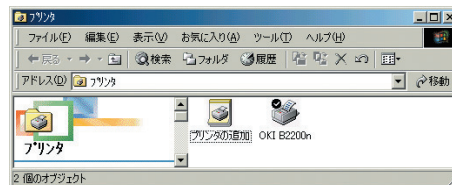
❻ プリンタの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

プリンタの IP アドレスがわからない場合は、[検索するサブネット] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ 手順❻で [検索するサブネット] を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、B2200n を選択し、[次へ] をクリックします。

❽ 一覧中のチェックボックスにチェックを付け、［次へ］をクリックします。
プリンタ名の変更や､共有設定を行う場合は､[プリンタ名の変更]をクリックします。
WindowsNT4.0 の場合､共有設定も表示されますが､[共有しない］を選択し､[OK]
をクリックします。

プリンタドライバと OKI LPR ユーティリティとステータスモニタ、Network Extension がインストールされます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ⓫へ進みます。

❾［完了］をクリックします。

❿［終了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され､OKI LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。

セットアップは終了です。

メモ

プリンタの IP アドレスを自動取得に設定した場合は、プリンタドライバインストール後､OKILPR ユーティリティを起動し [オプション]-[設定] を選択し､[自動的に IP アドレスを再設定する] をチェックしてください。

☞ ❽からの続き

⓫［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。

セットアップは終了です。

プリンタの IP アドレスを自動取得に設定した場合は、プリンタドライバインストール後、OKILPR ユーティリティを起動し [オプション]-[設定] を選択し、[自動的に IP アドレスを再設定する] をチェックしてください。

プリンタドライバを削除するには

- WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

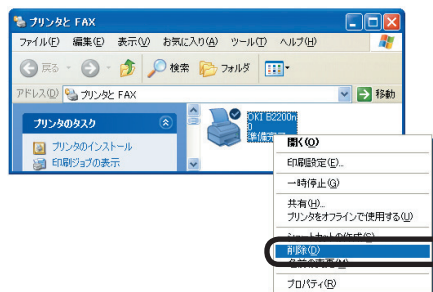
❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタと FAX]を選択します。(Windows Server 2003 では[スタート]-[プリンタと FAX]を選択します。Windows 2000/NT4.0/Me/98 では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。)

❷ [OKI B2200n] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

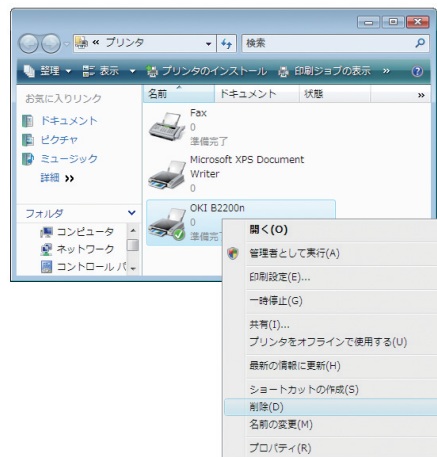
WindowsXP/2000/Server2003 の場合は、❹、❺の作業を行ってください。

❹「プリンタと FAX」フォルダ(Windows2000 では「プリンタ」フォルダ)の [ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択します。

❺ [ドライバ] タブで、該当する機種名を選択し、[削除] をクリックします。

プリンタドライバと一緒にインストールされる OKI LPR ユーティリティと Network Extension は、プリンタドライバの削除をしても削除されません。
OKI LPR ユーティリティと Network Extension を削除する場合は、「7 章 Windows ソフトウェア」の「OKI LPR ユーティリティ」、「Network Extension」 をご覧ください。

WindowsVista の場合

❶ WindowsVista では [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI B2200n] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

❸ 確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

❹［プリンタ］フォルダ内で右ボタンをクリックして、［管理者として実行］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❺「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

❻「プリント サーバーのプロパティ］の［ドライバ］タブを選択します。

❼該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

❽「ドライバとパッケージの削除」画面が表示されたら、［ドライバとドライバ パッケージを削除する］を選択して［OK］をクリックします。

❾「プリント サーバー プロパティ」画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

❿「ドライバとパッケージの削除」画面に戻ったら、［削除］をクリックします。

プリンタドライバをアップデートするには

- WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。(WindowsVista では [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ]を選択します。Windows Server 2003 では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。)

❷ [OKI B2200n] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスオプション]タブの[バージョン情報] をクリックします。

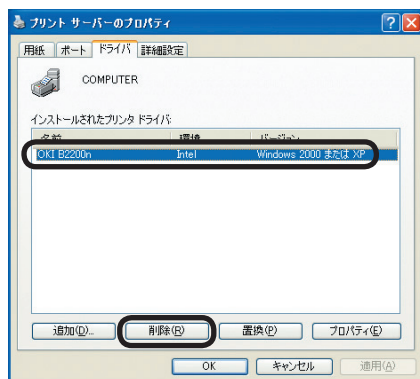
❹ バージョン情報画面が表示されたら、バージョンを控えて [OK] をクリックします。

❺ [B2200n] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。(WindowsVista では「プリンタドライバを削除するには」WindowsVista の場合(36 ページ)を参照してプリンタドライバを削除します。)

ドライバのアップデートを確実に行うために、アップデートするプリンタドライバと同じ種類のすべてのプリンタドライバを削除してください。

❻ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合は、❼~❽の作業を行ってください。

❼「プリンタと FAX」フォルダ(Windows2000 では「プリンタ」フォルダ)の [ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択します。

❽［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

❾ Windows を再起動します。

❿ 新しいプリンタドライバをセットアップします。
詳しくは、「WindowsVista にセットアップします」（12 ページ）、「WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします」（20 ページ）、「WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします」（28 ページ）をご覧ください。

・ 必ずプリンタの電源が ON になっていることを確認してください。

⓫ ❶～❹の手順でバージョン情報を表示し、新しいプリンタドライバのバージョンが更新されていることを確認します。

印刷できないときには

最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX で接続している場合に点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「一定間隔（1 秒あるいは 0.1 秒）で点滅」「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。HUB との接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの「HUB との接続の設定」を「10BASE-T HALF」に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

❶ プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

❷ プリンタとコンピュータをクロスケーブルで接続します。

❸ ネットワーク接続のセットアップを行います。

ネットワーク接続のセットアップ手順は、WindowsVista の場合、「WindowsVista にセットアップします」（12 ページ）、WindowsXP/2000/Server2003 の場合、「WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします」（20 ページ）、Windows Me/98/NT4.0 の場合、「WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします」（28 ページ）をご覧ください。

❹ Web ブラウザを起動します。

❺ ［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し ,Enter キーを押します。

❻ ［管理者のログイン］をクリックします。

❼ ［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

❽ ［ネットワーク］をクリックします。

❾ ［HUB との接続の設定］を［10BASE-T HALF］に設定します。

❿

［送信］をクリックします。

- ハブの動作モードを「10BASE-T HALF」にしてください。（設定方法はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）

それでも問題が解決しない場合

WindowsMe/98

- ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［ネットワーク］-［ネットワークの設定タブ］-［現在のネットワークコンポーネント］で、［TCP/IP → ***］（*** はアダプタ名）が表示されていることを確認します。
- ［TCP/IP → ***］（*** はアダプタ名）の［プロパティ］で、［IP アドレス］，［サブネットマスク］，［ゲートウェイ］が正しいか確認します。
- OKI LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、［リモートプリント］-［一時停止］のチェックを外します。
- 「OKI LPR ユーティリティ」画面で、［使用しているプリンタ］を選択してから［リモートプリント］-［プリンタの再設定］を選択し、［IP アドレス］がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。

  OKI LPR ユーティリティの最新版は沖データホームページ（http://www.okidata.co.jp）で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦“OKI LPR ユーティリティを削除”してから最新版をインストールしてください。
- 小規模ネットワークの場合、次のように設定してください。

［IP アドレス］	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
［サブネットマスク］	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
［ゲートウェイ］	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

WindowsXP/2000/Server2003

- ［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークとインターネット接続］-［ネットワーク接続］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。Windows2000 では［スタート］［設定］-［セットワークとダイアルアップ接続］を選択します。）［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］に［インターネットプロトコル（TCP/IP）］が表示されていることを確認します。
- ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］の［プロパティ］をクリックし、［IP アドレス］，［サブネットマスク］，［デフォルトゲートウェイ］が正しいことを確認します。
- セットアップ時に IP アドレスでプリンタを指定した場合は、各オクテットの先頭を「0」にしないでください。例えば、「192.169.1.2」のように設定してください。「192.169.001.002」のように設定すると正しく印刷することができません。これは WindowsXP/2000 の仕様によるものです。
- ［プリンタと FAX］（Windows2000 では、［プリンタ］）フォルダから、［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択し、［ポート］タブの［ポートの構成］をクリックして［プリンタ名または IP アドレス］が、プリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
- 「OKI LPR ユーティリティ」画面で、［使用しているプリンタ］を選択してから［リモートプリント］-［プリンタの再設定］を選択し、［IP アドレス］がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
  OKI LPR ユーティリティの最新版は沖データホームページ（http://www.okidata.co.jp）で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦“OKI LPR ユーティリティを削除”してから最新版をインストールしてください。
- OKI LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、［リモートプリント］-［一時停止］のチェックを外します。

- 小規模ネットワークの場合、次のように設定してください。

[IP アドレス]	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
[サブネットマスク]	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
[ゲートウェイ]	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

WindowsNT4.0

- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [ネットワーク] をダブルクリックし、[プロトコルタブ] の [ネットワークプロトコル] で [TCP/IP プロトコル] が表示されていることを確認します。
- [TCP/IP プロトコル] の [プロパティ] で、[IP アドレス],[サブネットマスク],[デフォルトゲートウェイ] が正しいことを確認します。
- 「OKI LPR ユーティリティ」画面で、[使用しているプリンタ] を選択してから [リモートプリント] - [プリンタの再設定] を選択し、[IP アドレス] がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。

  OKI LPR ユーティリティの最新版は沖データホームページ(http://www.okidata.co.jp)で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦 “OKI LPR ユーティリティを削除” してから最新版をインストールしてください。
- OKI LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、[リモートプリント] - [一時停止] のチェックを外します。
- 小規模ネットワークの場合、次のように設定してください。

[IP アドレス]	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
[サブネットマスク]	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
[ゲートウェイ]	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

2 USB 接続で Windows にセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

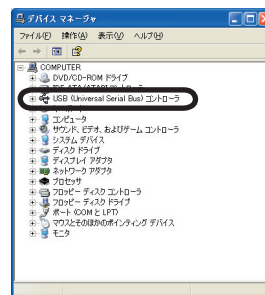
- WindowsVista/Vista(x64版)
  WindowsVista 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種
- Windows Server 2003/2003(x64版)
  Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種
- WindowsXP/XP(x64版)
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種
- WindowsMe/98
  WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種
- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種

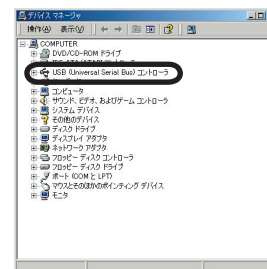
- Windows95/3.1 からアップグレードインストールした Windows Me/98 での動作は保証できません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「OKI B2200n」「OKI B2200n（コピー 2）」「OKI B2200n（コピー 3）」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。

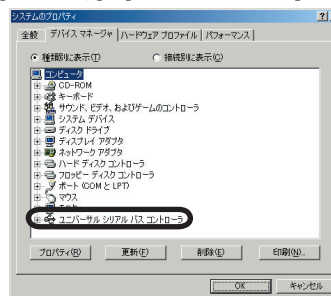
メモ

- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- USB インタフェースケーブルは USB2.0 仕様で長さ 5m 以内 (2m 以下を推奨) のものをお使いください。
- お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。

〈WindowsXP〉

［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈Windows2000/Server2003〉

［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈WindowsMe/98〉

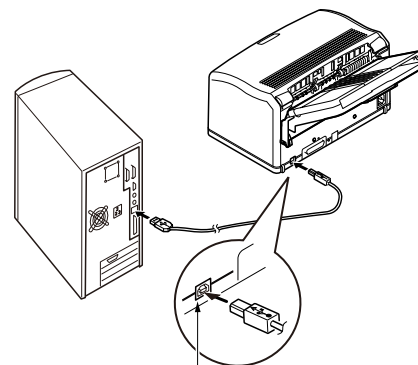
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［デバイスマネージャ］タブを開きます。

（WindowsMe の画面）

ケーブルを接続します

1 USB ケーブルを準備します。

プリンタのケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。

2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

メモ USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

Windows にセットアップします

USB 接続で Window にセットアップします。

WindowsVista/XP/2000/Server2003 では管理者の権限が必要です。

1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されます。その場合は、[キャンセル] をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

2 セットアッププログラムを起動します。

❶「プリンタソフトウェア CD – ROM」をコンピュータにセットします。
セットアッププログラムが起動します。

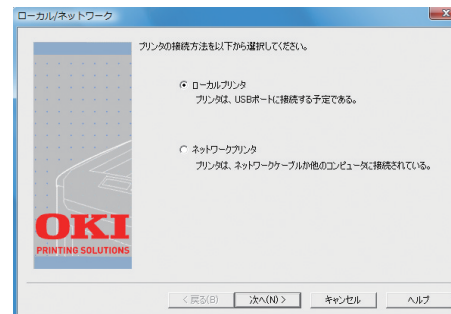
- WindowsVista で、[自動再生] が表示されたら [startup.exe の実行] をクリックします。
- WindowsVista で、[ユーザーアカウント制御] が表示されたら [続行] をクリックします。

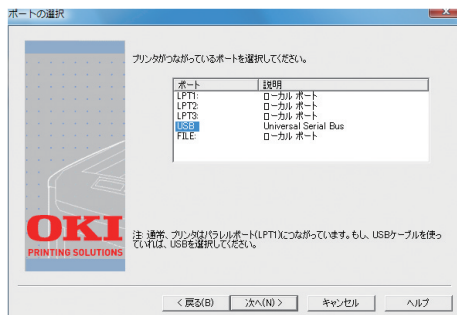
3 プリンタドライバをインストールします。

❶「使用許諾契約」をよく読み、「同意する」をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❷ [ドライバのインストール] をクリックします。

❸ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

ネットワークで接続する場合は、「1 ネットワーク接続で Windows にセットアップします」（9 ページ）をご覧ください。

❹ ポートで［USB］を選択し、［ 次へ ］をクリックします。

ファイルのコピーが行われます。

「Windows セキュリティ」画面が表示されたら、［ このドライバソフトウェアをインストールします。］をクリックします。

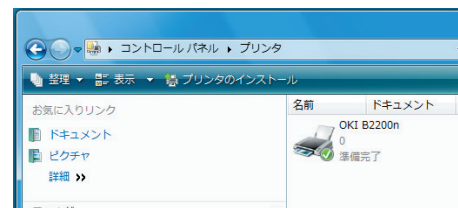
4 USB ドライバをインストールします。

❶「ケーブル接続」の画面が表示されたら、画面の指示に従い USB ドライバのインストールを完了させます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら?
☞ ❹に進みます。

USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。
Windows Vista/XP/2000/Server2003 の場合
☞ 48 ページに進みます。
Windows Me の場合
☞ 49 ページに進みます。
Windows 98 の場合
☞ 50 ページに進みます。

❷「インストール完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

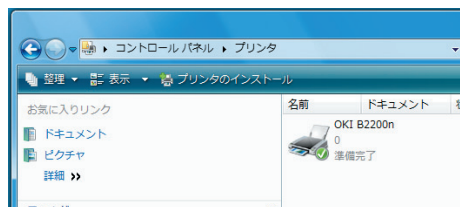
❸「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタ」を選択します。
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

☞ ❶からの続き

❹「再起動する」にチェックを付け［ 完了 ］をクリックします。
Windows が再起動されます。

❺「ケーブル接続」の画面が表示されたら、画面の指示に従いプリンタドライバのインストールを完了させせます。

USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。
Windows Me の場合
☞ 49 ページに進みます。
Windows 98 の場合
☞ 50 ページに進みます。

❻「インストール完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

❼「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタ」を選択します。
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

WindowsVista/XP/2000/Server2003 の場合

❶ システム標準の USB ドライバが自動的にインストールされます。1 ～ 2 分かかることがあります。

❷ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

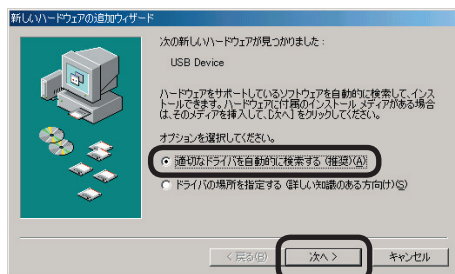
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

WindowsMe の場合

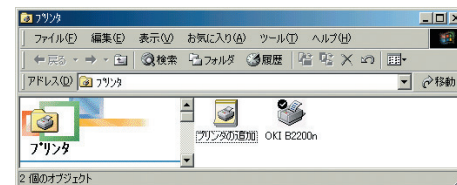
「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従ってUSB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「セットアップがうまくいかないとき」の「WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（54 ページ）をご覧ください。

❶［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❷［完了］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

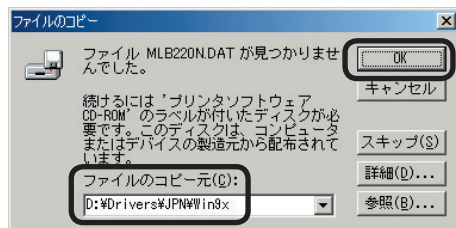
「ファイルのコピー」が表示されたら？
☞ ❹へ進みます。

❸［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

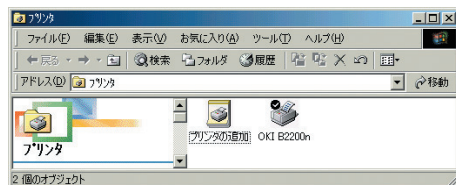
セットアップは完了です。

☞ ❷からの続き

❹［ファイルのコピー元］に次のように入力し、[OK］をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。
D:¥Drivers¥JPN¥Win9x

ファイルのコピーが開始されます。

❺［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

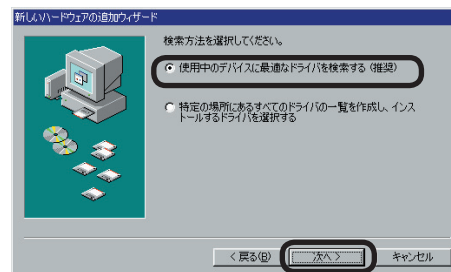
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

Windows98 の場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「セットアップがうまくいかないとき」の「Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（56 ページ）をご覧ください。

❶「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ］をクリックします。

❷［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、[次へ］をクリックします。

❸［CD-ROM ドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

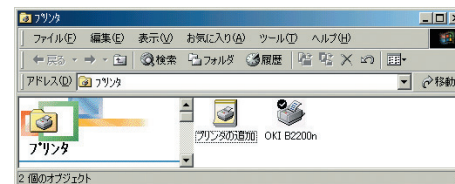
❹［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❺［完了］をクリックします。

引き続き USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

「ディスクの挿入」が表示されたら？

☞ ⑦へ進みます。

❻［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

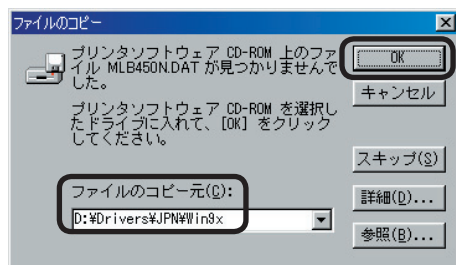
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

☞ ❺からの続き

❼「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、[OK] をクリックします。

❽ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。
D:¥Drivers¥JPN¥Win9x

❿ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

セットアップがうまくいかないとき

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されない場合（Windows USB インタフェース）

プリンタドライバが正しくセットアップされていません。以下の手順に従ってセットアップを行います。

❶ セットアップブログラムを起動します。

❷ 画面の指示に従ってセットアップし、「ケーブルの接続」画面が表示されたら、USB ケーブルの接続を確認し、電源を ON にします。
「コンピュータの再起動」画面が表示された場合は、Windows を再起動した後、USB ケーブルの接続を確認し、プリンタの電源を ON にします。

❸ 以降、画面の指示に従ってセットアップします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

プリンタドライバの印刷先のポートが正しく設定されていません。以下の手順に従って設定を確認します。

❶ [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] を選択します。(WindowsVista では､[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタ] を選択します。Windows Server 2003 では､[スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。Windows2000/Me/98 では､[スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。)

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして[プロパティ]を選択します。

❸ WindowsVista/XP/2000/Server2003 では、[ポート]タブの[印刷するポート], WindowsMe/98 では [詳細]タブの [印刷先のポート]で､接続先のポートを下記の設定にします。

WindowsVista/XP/2000/Server2003…USB ケーブルで接続する場合	[USBxxx]
WindowsMe/98…USB ケーブルで接続する場合	[OP1 USBx]

- WindowsVista/XP/2000/Server2003 で、［印刷するポート］に［USBxxx］が表示されないときは、プリンタの電源が ON になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度❶〜❸を行ってください。
- WindowsMe/98 で［印刷先のポート］に［OP1 USBx］が表示されないときは、プリンタの電源が OFF になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度セットアップを行ってください。
- WindowsMe/98 の場合、ご利用の環境により［USBxxx］と表示される場合もあります。

セットアップブログラムで「プリンタドライバのインストールに失敗しました」のエラーが表示される場合（WindowsMe/98/2000）

WindowsMe/98/2000 と USB 接続する場合、プラグアンドプレイでセットアップする必要があります。以下の手順でセットアップを行っているか確認してください。

❶ プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

❷ USB ケーブルを接続します。

❸ プリンタの電源を ON にします。

❹ Windows を起動します。

❺「新しいハードウェアの追加ウィザード」(Windows2000 では「新しいハードウェアの検索ウィザード」）が表示されたら、以降、画面の指示に従ってセットアップします。

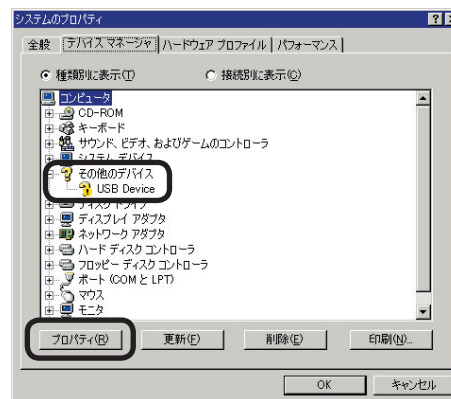
詳細は、「プリンタソフトウェア CD-ROM」内の「README.TXT」をご覧ください。

WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

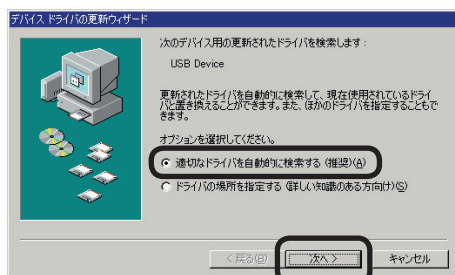
プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたドライバを引き続きインストールしてください。

❶［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

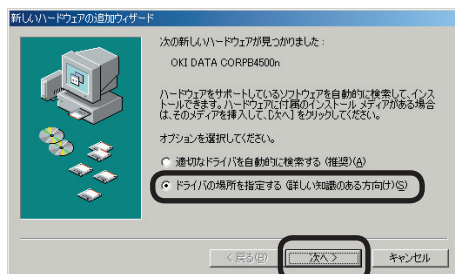
❷［システム］をダブルクリックします。

❸［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。

❹［ドライバの再インストール］をクリックします。

❺「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❻「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、[適切なドライバを自動的に検索する（推奨）]を選択し、[次へ]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❼「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）]を選択し、[次へ]をクリックします。

❽［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）」のチェックを外します。

❾［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し、[次へ]をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。
D:¥Drivers¥JPN¥WIN9X

❿［次へ］をクリックします。

⓫ 通常のプリンタで［はい］を選択し、[次へ]をクリックします。

⓬［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、[完了]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⓭［完了］をクリックします。

⓮［完了］をクリックします。

⓯「OKI USB Driver のプロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

⓰「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

⓱［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

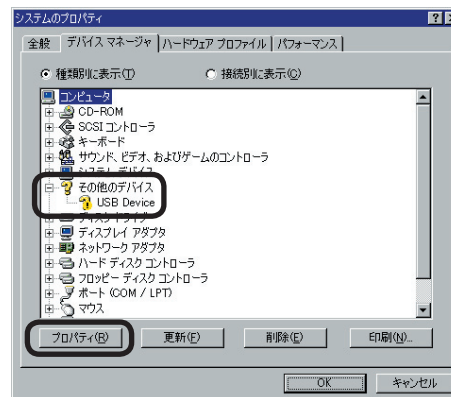
Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたドライバを引き続きインストールしてください。

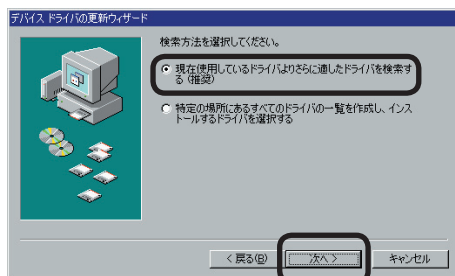
❶［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷［システム］をダブルクリックします。

❸［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。

注［不明なデバイス］と表示されることがあります。

❹［ドライバの再インストール］をクリックします。

❺「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

❻［現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽［CD-ROM ドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

❾［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❿［完了］をクリックします。

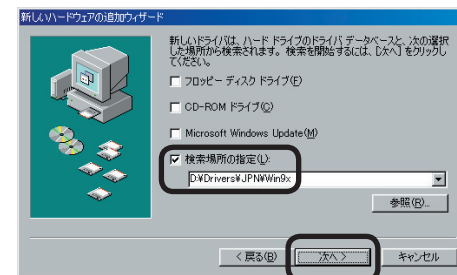
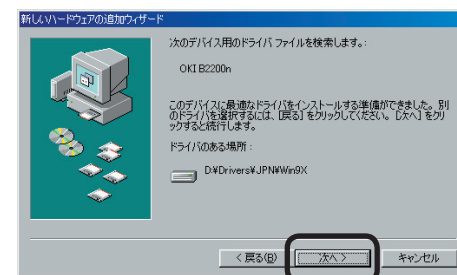
⓫「OKI USB Driver のプロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

⓬「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

⓭［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択します。

⓮［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し、［次へ］をクリックします。

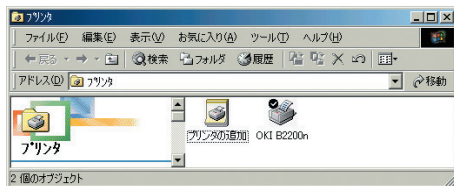
ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。
D:¥Drivers¥JPN¥WIN9X

⓯最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

⓰プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓱［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。
ファイルのコピーが開始されます。

⑱［完了］をクリックします。

⑲「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

⑳［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

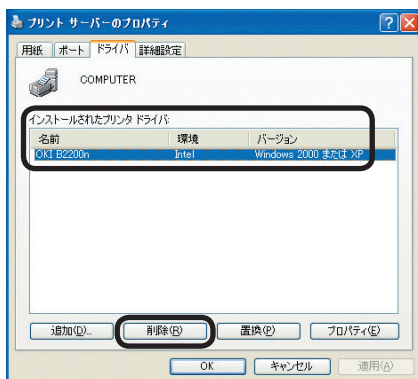
プリンタドライバを削除するには

・ WindowsVista/XP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
・ Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合は、❹、❺の作業を行ってください。

❹「プリンタと FAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❺［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

WindowsVista の場合

❶ WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

❷［プリンタ］フォルダ内で右ボタンをクリックして、［管理者として実行］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❸「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

❹「プリント サーバーのプロパティ」の[ドライバ] タブを選択します。

❺ 該当する機種名を選択し、[削除] をクリックします。

❻「ドライバとパッケージの削除」画面が表示されたら、[ドライバとドライバ パッケージを削除する] を選択して[OK] をクリックします。

❼「プリント サーバー プロパティ」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

❽「ドライバとパッケージの削除」画面に戻ったら、[削除] をクリックします。

プリンタドライバをアップデートするには

・WindowsVista/XP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
・Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。（WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［デバイスオプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

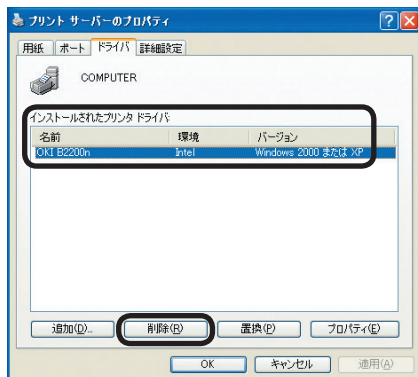
❹ バージョン情報画面が表示されたら、バージョンを控えて［OK］をクリックします。

❺［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。(WindowsVista では「プリンタドライバを削除するには」WindowsVista の場合（59 ページ）を参照してプリンタドライバを削除します。）

ドライバのアップデートを確実に行うために、アップデートするプリンタドライバと同じ種類のすべてのプリンタドライバを削除してください。

❻ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合は、❼～❽の作業を行ってください。

❼「プリンタと FAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❽［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

❾ Windows を再起動します。

❿ Windows にセットアップします（46 ページ）に従ってセットアップします。新しいプリンタドライバをセットアップします。

- 必ずプリンタの電源が ON になっていることを確認してください。

⓫ ❶〜❹の手順でバージョン情報を表示し、新しいプリンタドライバのバージョンが更新されていることを確認します。

USB 接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
WindowsNT4.0 でセットアップできません。	WindowsNT4.0 は USB 接続で使用できません。WindowsNT4.0 の場合はネットワーク接続で使用してください。
Windows95/3.1 からアップグレードした WindowsMe/98 を使用しています。	動作保証できません。WindowsMe/98 をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータが USB インタフェースに対応していません。	デバイスマネージャで USB コントローラが表示されるか確認してください。
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	「プリンタソフトウェア CD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。 例：「E:¥Drivers¥JPN¥WIN9X」 （ここでは CD-ROM ドライブが E：の場合を例にしています）
セットアップを中断しました。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。

3 ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

MacOS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

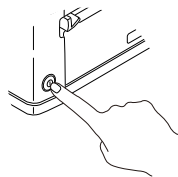
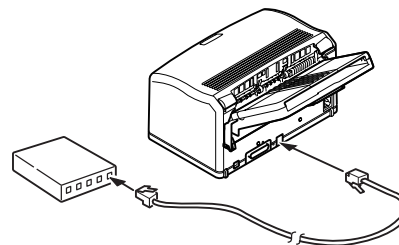
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MacOS8.0 以前のシステムには対応していません。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合もあります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。

ケーブルを接続します

1 イーサネットケーブルとハブを準備します。

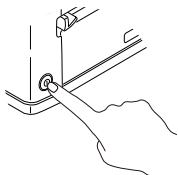
プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉　〈ハブ〉

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

3 プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

セットアップします

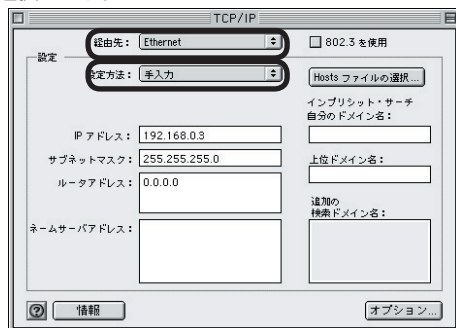
1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると ⏻「電源ランプ」と ◯「On-line ランプ」が点灯します。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷ [アップルメニュー] - [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択します。

❸ [経由先] - [Ethernet] を選択します。

❹ [設定方法]-[手入力]を選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルータアドレス、ドメインネームサーバを入力します。
DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、[設定方法] - [DHCP サーバを参照] を選択します。

❺ TCP/IP を閉じます。

コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス	：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	：255.255.255.0
ゲートウェイ	：0.0.0.0（使用しません）
DNS	：使用しません

プリンタ

IP アドレス	：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	：255.255.255.0
ゲートウェイ	：0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する	：チェックしない

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」(72 ページ) へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「Network Information」を印刷してください。Network Information の印刷方法は「ネットワークの設定情報を印刷します」(231 ページ) をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

❹「OS9」フォルダを開きます。

❺ NICTool-J for MacOS をダブルクリックします。

❻「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❼「お読みください」をよく読み、[続ける] をクリックします。

❽ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

❾［アプリケーション（OS9.1 以上の場合 Applications（Mac OS 9））]-[OKIDATA] - ［NIC 設定ツール］フォルダ内の［NIC 設定ツール］をダブルクリックします。

❿ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？

☞ 手順 4（72 ページ）に進みます。

⓫［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⓬［IP アドレス］タブの［IP アドレス取得方法］から［Manual］を選択し、［詳細設定］の［IP アドレス］、［サブネットマスク］、［デフォルトゲートウェイアドレス］を入力し［設定］をクリックします。

⓭［設定パスワード入力］に［設定パスワード］（初期設定では、MAC アドレスの下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

⓮ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

⓯ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

⓰ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

⓱ NIC 設定ツールを終了します。

3
セットアップします

4 プリンタドライバをインストールします。

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  ①［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］を選択します。
  ②［セット］を［Mac OS x.x.x 基本］（x.x.x は Mac OS のバージョン）設定にします。
  ③ Macintosh を再起動します。
  ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  ⑤ プリンタドライバのインストール後、［機能拡張マネージャ］の［セット］を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、［省略時セット］を選択してください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

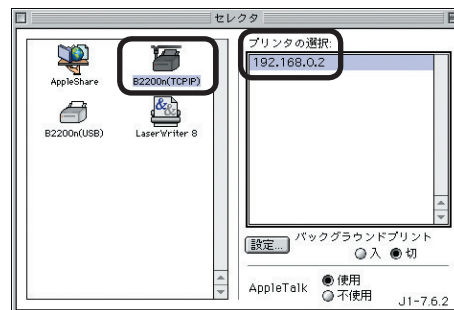
❸［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

5 使用するプリンタを選択します。

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［B2200n(TCP/IP)］アイコンをクリックします。

❸ 検索された IP アドレスを選択します。

「プリンタの選択」に表示された IP アドレスを必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

❹ セレクタを閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

注 セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。
デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合があります。
この場合は、次の手順で復旧してください。

① [アップル] メニュー - [コントロールパネル] - [機能拡張マネージャ] で、[デスクトップ・プリントモニタ]、[デスクトップ・プリンタ・スプーラ] のチェックを外します。
② Macintosh を再起動します。
③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。
④ プリンタドライバを再インストールします。
⑤ [機能拡張マネージャ] の [セット] を元の設定に戻します。
⑥ Macintosh を再起動します。

プリンタドライバを削除するには

1 インストーラで削除（アンインストール）します。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

❹「起動」画面で［続ける］をクリックします。

❺「使用許諾契約」画面で、［同意］をクリックします。

❻「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

❼ ▲▼ をクリックし、［アンインストール］を選択します。

❽［アンインストール］をクリックします。

プリンタドライバのアンインストールが開始されます。

❾［OK］をクリックします。

❿［終了］をクリックします。

2 デスクトッププリンタアイコンを削除します。

プリンタドライバをアップデートするには

❶ プリンタドライバを削除します。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（74 ページ）をご覧ください。

❷ 新しいプリンタドライバをインストールします。詳しくは「セットアップします」（68 ページ）をご覧ください。

印刷できないときには

最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX で接続している場合に点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「一定間隔（1 秒あるいは 0.1 秒）で点滅」「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの［HUB との接続の設定］を［10BASE-T HALF］に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

❶ プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

❷ プリンタとコンピュータをクロスケーブルで接続します。

❸ ネットワーク接続のセットアップを行います。

ネットワーク接続のセットアップ手順は、「ネットワークで Macintosh にセットアップします」（65 ページ）をご覧ください。

❹ Web ブラウザを起動します。

❺［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し ,Enter キーを押します。

❻［管理者のログイン］をクリックします。

❼［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

❽［ネットワーク］をクリックします。

❾［HUB との接続の設定］を［10BASE-T HALF］に設定します。

❿［送信］をクリックします。

- ハブで動作モードを［10BASE-T HALF］に設定してください。（詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）

それでも問題が解決しない場合

- ［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［TCP/IP］で［経由先］が［Ethernet］になっていることを確認します。

3
印刷できないときには

4 USB 接続で Macintosh にセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

プリンタドライバ

MacOS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- USB 拡張ボードには対応していません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、セレクタに「B2200n」、「B2200n1」、「B2200n2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブをご使用になる場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。

メモ USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内 (2m 以下を推奨) のものをお使いください。

ケーブルを接続します

1 USB ケーブルを準備します。

USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様の USB ケーブルを別途用意してください。

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

メモ

USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注

USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

セットアップします

1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると ⏻「電源ランプ」と ◯「On-line ランプ」が点灯します。

2 Macintosh を起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  ①［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］を選択します。
  ②［セット］を［Mac OS x.x.x 基本］（x.x.x は Mac OS のバージョン）設定にします。
  ③ Macintosh を再起動します。
  ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  ⑤ プリンタドライバのインストール後、［機能拡張マネージャ］の［セット］を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、［省略時セット］を選択してください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

4 使用するプリンタを選択します。

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［B2200n(USB)］アイコンをクリックします。

❸ B2200n を選択します。

注「プリンタの選択」に表示されたプリンタ名を必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

❹ セレクタを閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。
デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合があります。
この場合は、次の手順で復旧してください。

① ［アップル］メニュー -［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］で、［デスクトップ・プリントモニタ］、［デスクトップ・プリンタ・スプーラ］のチェックを外します。
② Macintosh を再起動します。
③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。
④ プリンタドライバを再インストールします。
⑤ ［機能拡張マネージャ］の［セット］を元の設定に戻します。
⑥ Macintosh を再起動します。

プリンタドライバを削除するには

1 インストーラで削除（アンインストール）します。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

❹「起動」画面で［続ける］をクリックします。

❺「使用許諾契約」画面で、［同意］をクリックします。

❻「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

❼ ▲▼ をクリックし、［アンインストール］を選択します。

❽［アンインストール］をクリックします。

プリンタドライバのアンインストールが開始されます。

❾［OK］をクリックします。

❿［終了］をクリックします。

2 デスクトッププリンタアイコンを削除します。

プリンタドライバをアップデートするには

❶ プリンタドライバを削除します。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（82 ページ）をご覧ください。

❷ 新しいプリンタドライバをインストールします。詳しくは「セットアップします」（80 ページ）をご覧ください。

USB 接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルを短時間で抜き差ししています。	USB ケーブルを抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタと Macintosh を直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	もう一度初めからセットアップしてください。（77 ページ）
プリンタの電源スイッチが OFF になっています。	プリンタの電源を ON にしてください。
デスクトッププリンタアイコンに手のマークがついています。	Macintosh のプリンタメニューの［プリントキューの開始］を選択してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	プリンタドライバを再インストールしてください。（80 ページ）
［オフライン］になっています。	「Online」スイッチを押して、［オンライン］にしてください。

5 ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

動作環境

Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

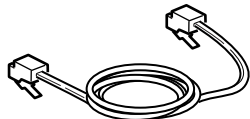
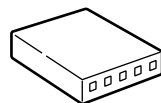
動作環境

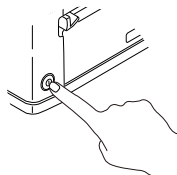
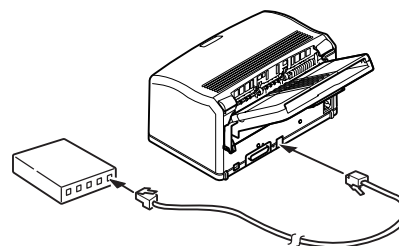
Mac OS X10.1 ～ 10.4.8 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- Mac OS X 10.2.3 以前では、カスタム用紙はサポートされません。
- Mac OS 用のプリンタドライバでサポートされている、次の機能は使用できません。
  - A3 → A4 用紙、B4 → A4 用紙
  - 往復はがき、封筒 1、封筒 2、封筒 3 の回転印刷
  - 用紙設定ダイアログのオプションパネルの設定
  - レイアウトパネルのとじ代、とじ位置の設定
  - フリーサイズの登録
  - ウォーターマーク
- Mac OS X 10.1.5 以前の環境にプリンタドライバをインストールしていて、Mac OS X 10.2 以上にアップデートした場合は、プリンタドライバを再インストールしてください。

ケーブルを接続します

1 イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉 〈ハブ〉

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

3 プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

セットアップします

ネットワーク接続のセットアップについて

Mac OS X から印刷するためには、沖データ製の TCP/IP を使用します。

セットアップの流れ

TCP/IP

Macintosh に TCP/IP を設定します。

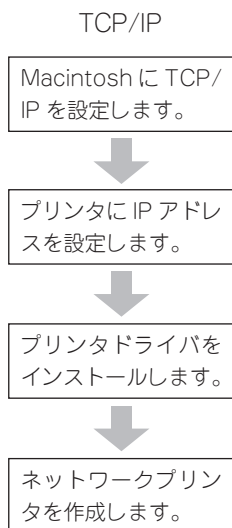
↓

プリンタに IP アドレスを設定します。

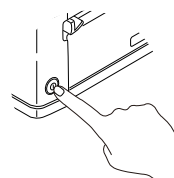
↓

プリンタドライバをインストールします。

↓

ネットワークプリンタを作成します。

セットアップします

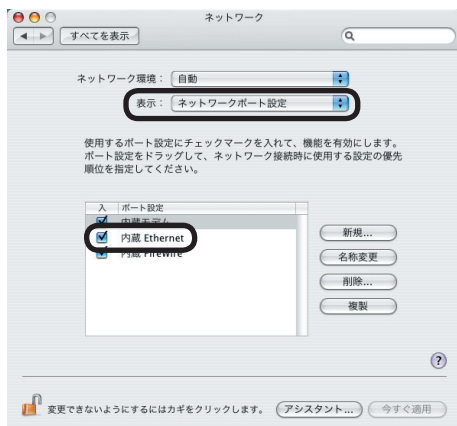
以下の説明は、Mac OS X 10.4.8 を例にしています。

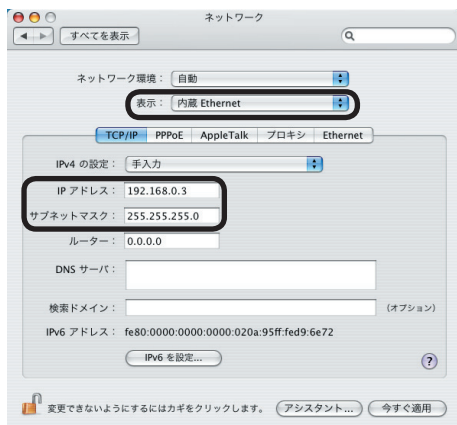
1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると ⏻「電源ランプ」と ◯「On-line ランプ」が点灯します。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷ ［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［ネットワークポート設定］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

❹［表示］-［内蔵 Ethernet］-［TCP/IP］タブを選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルーター、DNS サーバを入力し、［今すぐ適用］をクリックします。

ネットワーク
すべてを表示
ネットワーク環境： 自動
表示： 内蔵 Ethernet
TCP/IP PPPoE AppleTalk プロキシ Ethernet
IPv4 の設定： 手入力
IP アドレス： 192.168.0.3
サブネットマスク： 255.255.255.0
ルーター： 0.0.0.0
DNS サーバ：
検索ドメイン： （オプション）
IPv6 アドレス： fe80:0000:0000:0000:020a:95ff:fed9:6e72
IPv6 を設定...
変更できないようにするにはカギをクリックします。 アシスタント... 今すぐ適用

メモ DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、設定で［DHCP サーバを参照］を選択します。

メモ コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
IP アドレス設定	: 手動
LAN の規模の設定	: 小規模

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

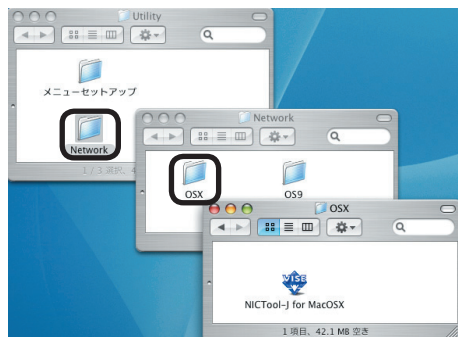
3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」（93 ページ）へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「Network Information」を印刷してください。Network Information の印刷方法は「ネットワークの設定情報を印刷します」（231 ページ）をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

❹「OSX」フォルダを開きます。

❺「OSX」フォルダの NICTool-J for MacOSX をダブルクリックします。

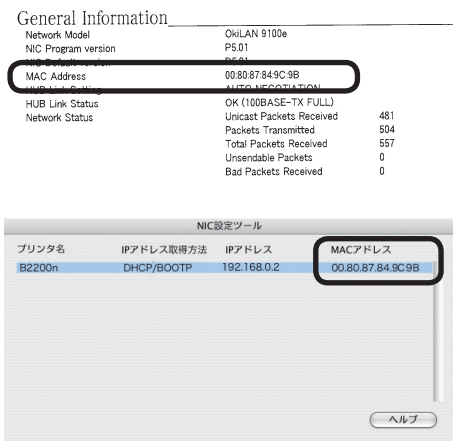
❻ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

❼「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❽「お読みください」をよく読み、[続ける] をクリックします。

❾ インストール内容を確認し、[インストール] をクリックします。

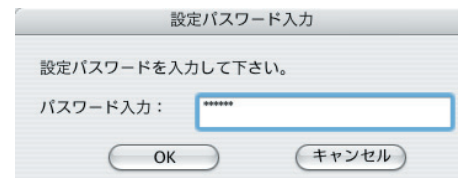
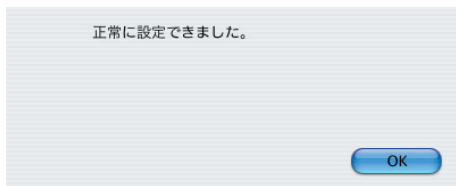
❿ [アプリケーション] - [OKIDATA] - [NIC 設定ツール] フォルダ内の [NIC 設定ツール] をダブルクリックします。

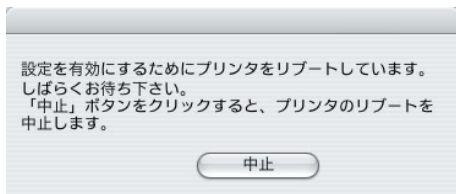
⓫ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧より Network Information に記載された MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4（93 ページ）に進みます。

⓬［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⓭［IP アドレス取得方法］から［Manual］を選択し、［詳細設定］の［IP アドレス］、［サブネットマスク］、［デフォルトゲートウェイアドレス］を入力し［設定］をクリックします。

⓮［設定パスワード入力］に［設定パスワード］（初期時は MAC アドレスの下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

⓯ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。[OK] をクリックします。

⓰ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

⓱ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

⓲ NIC 設定ツールを終了します。

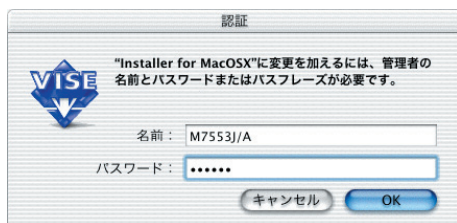
4 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

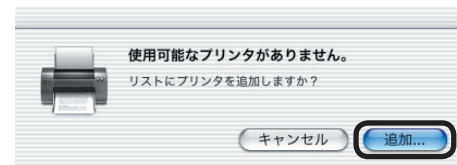
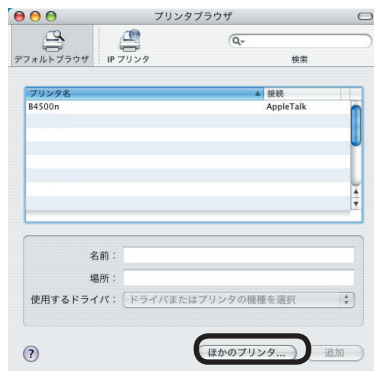
❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

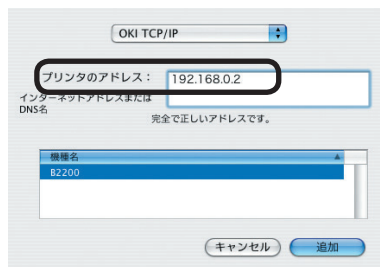
5 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ]（Mac OS X 10.2 では[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリントセンター]、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-[Utilities]フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❸［ほかのプリンタ］をクリックします。

❹［OKI TCP/IP］を選択します。

❺ 機種名のリストの中から［B2200］を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❻［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

6 設定を確認します。

❶ TextEdit などのアプリケーションを起動します。

❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］（Mac OS X 10.1.5 以前では［フォーマット］）で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

プリンタドライバを削除するには

1 プリンタリストからプリンタ名を削除します。

❶ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］(Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷プリンタ名を選択し、［削除］をクリックします。

❸［プリンタリスト］を閉じます。

2 インストーラで削除（アンインストール）します。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❺起動画面で［続ける］をクリックします。

❻「使用許諾契約」画面で、［同意］をクリックします。

❼「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

❽ ▲▼ をクリックし、［アンインストール］を選択します。

❾［アンインストール］をクリックします。

プリンタドライバの削除が行われます。

❿［終了］をクリックします。

プリンタドライバをアップデートするには

❶ ハードディスクの [アプリケーション] - [ユーティリティ] フォルダ内の [プリンタ設定ユーティリティ]（Mac OS X 10.2では[アプリケーション]-[ユーティリティ] フォルダ内の［プリントセンター]、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center]）-［プリンタリスト］のプリンタ名を削除し、インストーラでプリンタソフトウェアをアンインストールします。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（95 ページ）をご覧ください。

❷ プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくは「セットアップします」（88 ページ）をご覧ください。

印刷できないときには

最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX で接続している場合に点灯します。点灯していない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「一定間隔（1 秒あるいは 0.1 秒）で点滅」「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの［HUB との接続の設定］を［10BASE-T HALF］に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

❶ プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

❷ プリンタとコンピュータをクロスケーブルで接続します。

❸ ネットワーク接続のセットアップを行います。

注 ネットワーク接続のセットアップ手順は、「ネットワークで Mac OSX にセットアップします」（85 ページ）をご覧ください。

❹ Web ブラウザを起動します。

❺［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

❻［管理者のログイン］をクリックします。

❼［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

❽［ネットワーク］をクリックします。

❾［HUB との接続の設定］を［10BASE-T HALF］に設定します。

❿［送信］をクリックします。

- ハブで動作モードを［10BASE-T HALF］に設定してください。（詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）

それでも問題が解決しない場合

［アップルメニュー］-［システム環境設定］-［インターネットとネットワーク］-［ネットワーク］-［表示］-［ネットワークポート設定］で［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

6 USB 接続で Mac OS X にセットアップします

動作環境

Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

動作環境

Mac OS X10.1 ～ 10.4.8 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- Mac OS X 10.2.3 以前では、カスタム用紙はサポートされません。
- Mac OS 用のプリンタドライバでサポートされている、次の機能は使用できません。
  - A3 → A4 用紙、B4 → A4 用紙
  - 往復はがき、封筒 1、封筒 2、封筒 3 の回転印刷
  - 用紙設定ダイアログのオプションパネルの設定
  - レイアウトパネルのとじ代、とじ位置の設定
  - フリーサイズの登録
  - ウォーターマーク
- Classic 環境が動作しているときは、Mac OS X からの印刷ができません。Classic 環境を終了させてから印刷してください。
- Mac OS X 10.1.5 以前の環境にプリンタドライバをインストールしていて、Mac OS X 10.2 以上にアップデートした場合は、プリンタドライバを再インストールしてください。

USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内 (2m 以下を推奨) のものをお使いください。

ケーブルを接続します

1 USB ケーブルを準備します。

USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様の USB ケーブルを別途用意してください。

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

3 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

セットアップします

1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると ⏻「電源ランプ」と ○「On-line ランプ」が点灯します。

2 Macintosh を起動します。

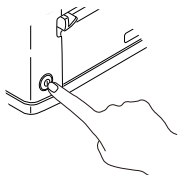
3 プリンタドライバをインストールします。

ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

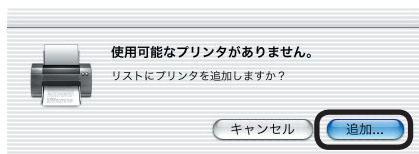
4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ]（Mac OS X 10.2 では[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリントセンター]、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-[Utilities]フォルダ内の[Print Center]）をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ

❷［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

注 インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して［削除］をクリックします。

❸［ほかのプリンタ］をクリックします。

❹［OKI USB］を選択します。（Mac OS X 10.1.5以前の場合、［USB］を選択します。）

❺［種類］に［沖データ USB プリンタ］と表示されているプリンタ名を選択し［追加］をクリックします。

❻［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

プリンタドライバを削除するには

1 プリンタリストからプリンタ名を削除します。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］(Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］)をダブルクリックします。

❷ プリンタ名を選択し、［削除］をクリックします。

❸［プリンタリスト］を閉じます。

2 インストーラで削除（アンインストール）します。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❺ 起動画面で［続ける］をクリックします。

❻「使用許諾契約」画面で、［同意］をクリックします。

❼「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

❽ ▲▼ をクリックし、［アンインストール］を選択します。

❾［アンインストール］をクリックします。

プリンタドライバの削除が行われます。

❿［終了］をクリックします。

プリンタドライバをアップデートするには

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］(Mac OS X 10.2 では[アプリケーション]-[ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）-［プリンタリスト］のプリンタ名を削除し、インストーラでプリンタソフトウェアをアンインストールします。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（105 ページ）をご覧ください。

❷ プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくは「セットアップします」（102 ページ）をご覧ください。

USB 接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルを短時間で抜き差ししています。	USB ケーブルを抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタと Macintosh を直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	もう一度初めからセットアップしてください。（99 ページ）
プリンタの電源スイッチが OFF になっています。	プリンタの電源を ON にしてください。
デスクトッププリンタアイコンに手のマークがついています。	Macintosh のプリンタメニューの［プリントキューの開始］を選択してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	プリンタドライバを再インストールしてください。（102 ページ）
［オフライン］になっています。	「Online」スイッチを押して、［オンライン］にしてください。

7 Windows ソフトウェア

ステータスモニタ

ステータスモニタをセットアップします

ステータスモニタを使って、プリンタと消耗品の状態を確認したり、プリンタの設定を行います。

〈ステータスモニタの画面〉

動作環境

WindowsVista/XP/2000/Server2003 日本語版の動作するコンピュータ

WindowsVista/XP/2000/Server2003 はセットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

- WindowsVista で、[自動再生] が表示されたら [startup.exe の実行] をクリックします。
- WindowsVista で、[ユーザーアカウント制御] が表示されたら [続行] をクリックします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「ステータスモニタのインストール」をクリックします。

❹ ステータスモニタのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❺ ファイルをインストールするフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❻ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

❼［完了］をクリックします。

❽「OKI B2200n」画面の右上の × をクリックします。

プリンタの状態を確認します

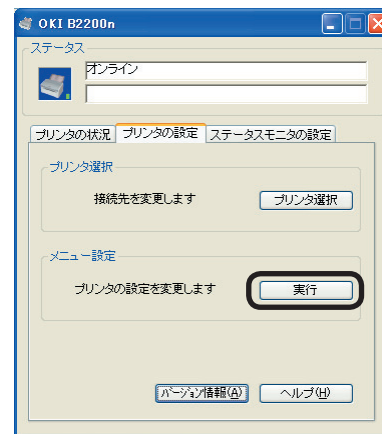
注 コンピュータとプリンタが接続されていないと確認できません。

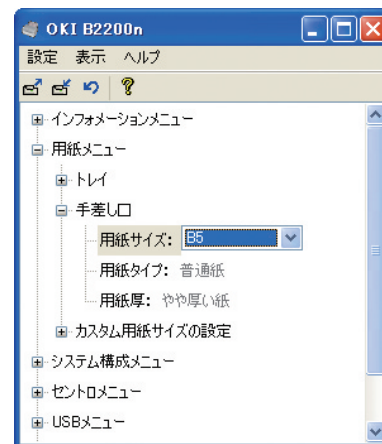
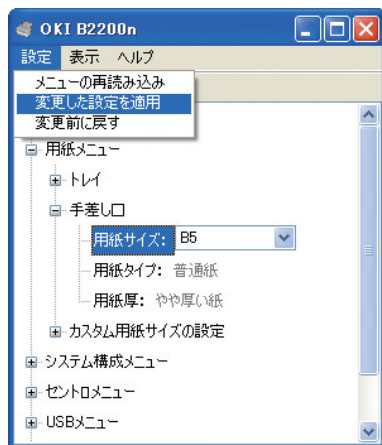
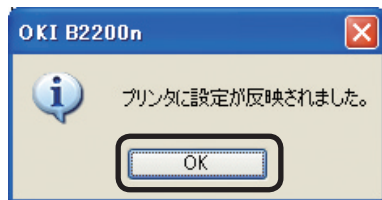
❶ [スタート]-[すべてのプログラム]（WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム]）-[沖データ]-[OKI B2200n ステータスモニタ]-[ステータスモニタ]を選択します。
「OKI B2200n ステータスモニタ」が起動し、タスクトレイに下のように表示されます。

10:09

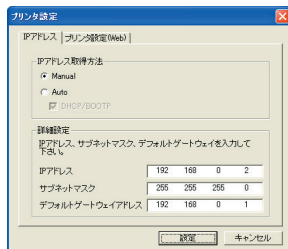
メモ タスクトレイ上のアイコンをダブルクリックすると、画面が最大化され、より詳しい状態が表示されます。

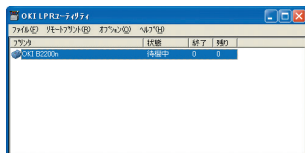
プリンタの設定を変更します

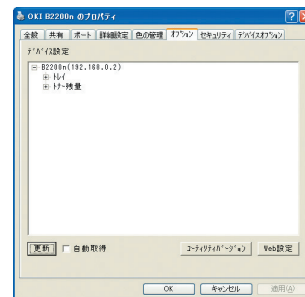
❶ ステータスモニタを起動し、「プリンタの設定」タブを選択します。

❷［実行］をクリックします。

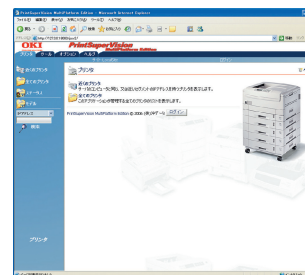
❸ 変更したい項目を選択し、設定値を変更します。

❹［設定］メニューの［変更した設定を適用］を選択します。

❺「プリンタに設定が反映されました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

ネットワークユーティリティ

ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。
必要に応じてインストールしてください。

NIC 設定ツール（115 ページ）

プリンタのネットワークの設定や、Web ブラウザの表示ができます。

OKI LPR ユーティリティ（121 ページ）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータスを確認することができます。

Network Extension（132 ページ）

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定ができます。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition（135 ページ）

ネットワークに接続されるプリンタを管理するWeb ベースのアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認できます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer（151 ページ）

ネットワーク接続されるプリンタを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

ネットワークステータスモニタ（162 ページ）

ネットワーク接続されているプリンタの状態を監視することができます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web ブラウザ（165 ページ）

Web 画面で、プリンタのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

ユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

項目 ／ ネットワークユーティリティ	IP アドレスの設定変更	プリンタステータス表示	ジョブの管理	設定項目の確認	消耗品情報	ネットワーク管理
NIC 設定ツール	○					
OKI LPR ユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
PrintSuperVision	○	○		○	○	○
Web Driver Installer						○
ネットワークステータスモニタ		○				
Web ブラウザ	○	○		○	○	

NIC 設定ツール（Windows）

プリンタのネットワークの設定や、Web ブラウザの表示ができます。

動作環境

WindowsVista/XP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピュータ

WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

起動します

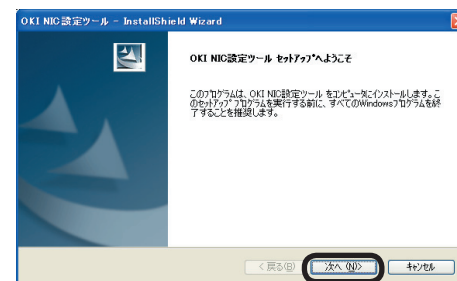
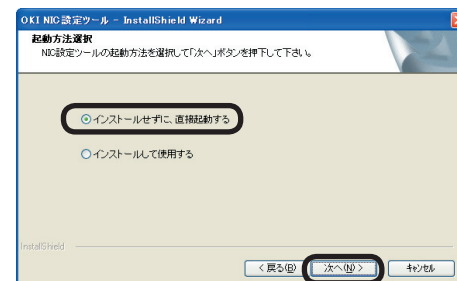
❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
セットアッププログラムが起動します。

- WindowsVista で、[自動再生] が表示されたら [startup.exe の実行] をクリックします。
- WindowsVista で、[ユーザーアカウント制御] が表示されたら [続行] をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC 設定ツールのインストール」をクリックします。

❺ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❻「インストールせずに、直接起動する」を選択し、［次へ］をクリックします。

NIC 設定ツールが起動します。

Windows Vista/XP/Server 2003 で NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

プリンタのネットワーク設定を行います

❶ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- MAC アドレスは、Network Information に表示されています。（231 ページをご覧ください。）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

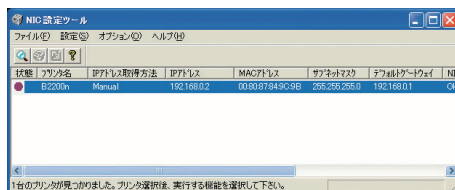
❷［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

❸ 必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

❹［設定パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

注
- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❺ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

❻［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタの再起動が始まり、設定したプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

❼ プリンタの再起動終了により、設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ります。

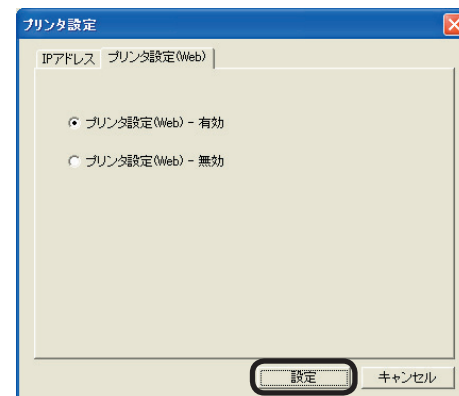
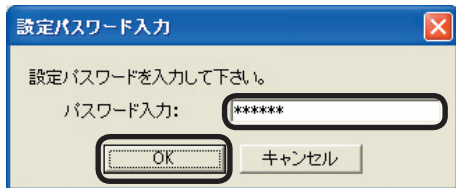
❽ NIC 設定ツールを終了します。

Web の設定を行います

❶ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

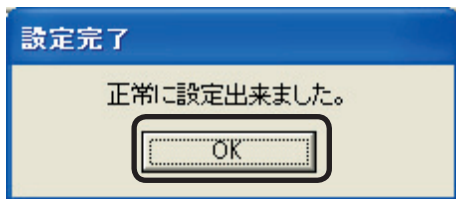
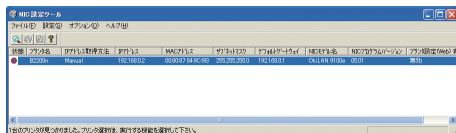
注
- MAC アドレスは、Network Information に表示されています。（ 231 ページをご覧ください。）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

❸［プリンタ設定］の［プリンタ設定（Web）］より、プリンタ設定（Web）の有効 / 無効を選択し［設定］をクリックします。

❹［設定パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

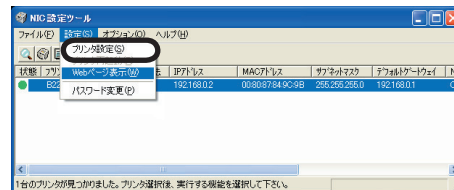
注

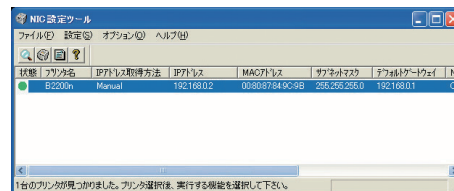
- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❺ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

❻［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタの再起動が始まり、設定したプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

❼ プリンタの再起動終了により、設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ります。

❽ NIC 設定ツールを終了します。

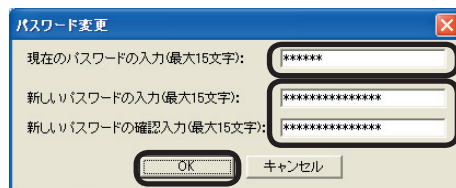
Web ページの表示を行います

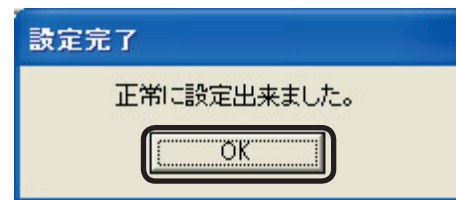
プリンタ設定（Web）の設定（117 ページ）を［有効］にして［設定］メニューの［Web ページ表示］を選択すると、選択プリンタの Web ページを表示することが出来ます。

プリンタ設定（Web）が［無効］の場合、アラートダイアログを表示します。

パスワードを変更します

❶ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

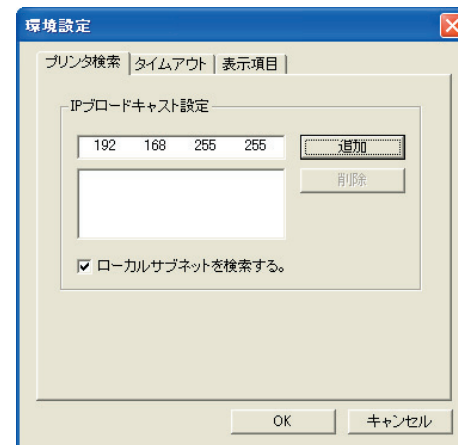
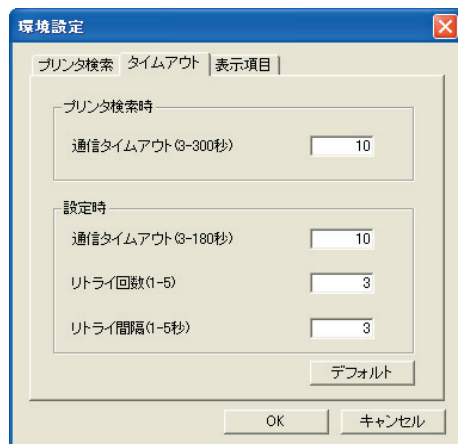
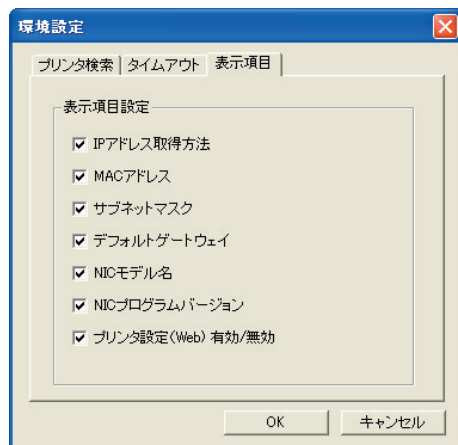
- MAC アドレスは、Network Information に表示されています。（231 ページをご覧ください。）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［パスワード変更］を選択します。

❸ 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❹ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

環境を設定します

NIC 設定ツールの環境を設定することが出来ます。
［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❶ 検索するプリンタ条件を設定することが出来ます。
「ローカルサブネットを検索する」を有効にすることにより、同一セグメント上に存在するプリンタを検索することが出来ます（デフォルトで有効）。
また、個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスを追加することが出来ます。

❷ タイムアウト時間を設定することが出来ます。
［タイムアウト］タブにより、各種タイムアウト値を設定することが出来ます。

❸ 表示項目を選択することが出来ます。
［表示項目］タブにより、一覧に表示する項目を設定することが出来ます。

OKI LPR ユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- WindowsMe/98/NT4.0 の場合、ネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に OKI LPR ユーティリティがインストールされます。
- WindowsVista/WindowsVista(x64版)では動作しません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 印刷方式機能は利用できません。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

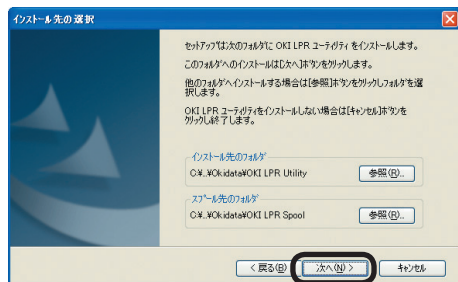
❸「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

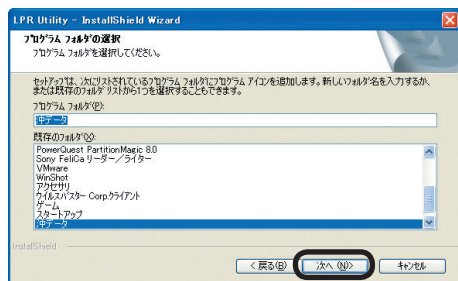
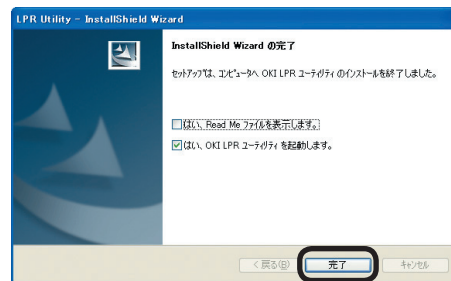
❹ [ソフトウェアセットアップ] をクリックします。

❺ [LPR ユーティリティのインストール] をクリックします。

❻ すでにOKI LPR ユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので［はい］をクリックします。

❼ セットアッププログラムが開始されるので、［次へ］をクリックします。

❽ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❾［スタートアップに登録する］にチェックが入っていることを確認し、［次へ］をクリックします。

❿ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓫［完了］をクリックします。

⓬「OKI B2200n」画面の右上の ☒ をクリックします。

起動します

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティ］を選択します。

下のような画面が表示されます。

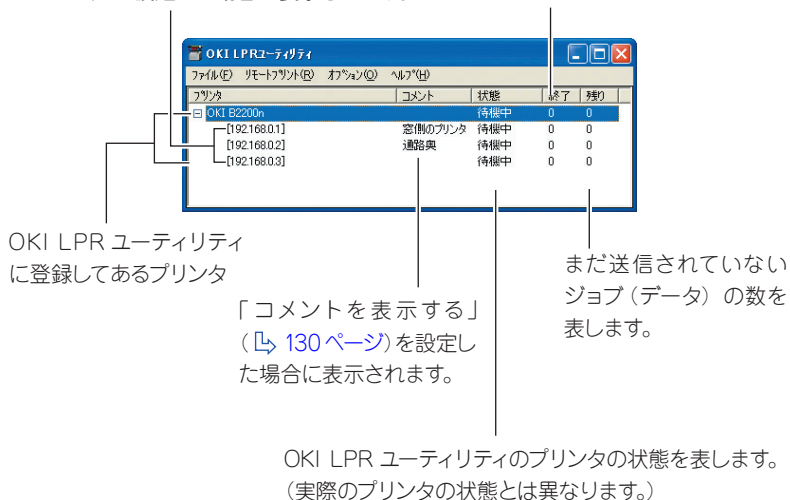
「複数のプリンタで同時に印刷する」（127 ページ）を設定した場合に表示されます。

送信が完了したジョブ（データ）の数を表します。

OKI LPR ユーティリティに登録してあるプリンタ

「コメントを表示する」（130 ページ）を設定した場合に表示されます。

まだ送信されていないジョブ（データ）の数を表します。

OKI LPR ユーティリティのプリンタの状態を表します。（実際のプリンタの状態とは異なります。）

リモートプリントの設定

印刷ジョブを表示したり削除します。複数台の B2200n を使用していればジョブを手動で転送することができます。

ファイルをプリンタにダウンロードします。

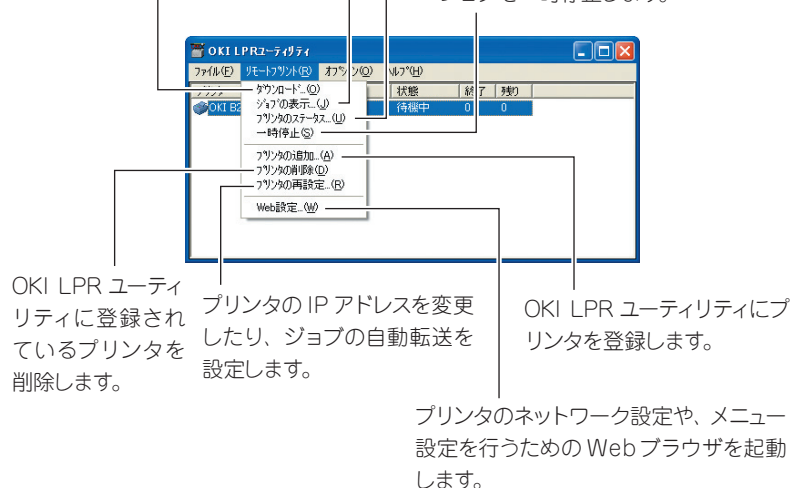
プリンタのパネルに表示されるステータスをパソコン上で確認することができます。

ジョブを一時停止します。

OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンタを削除します。

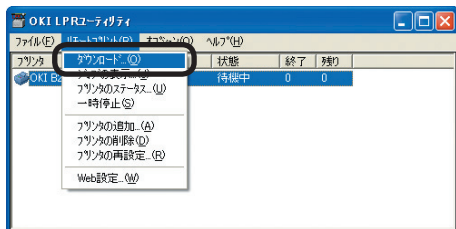
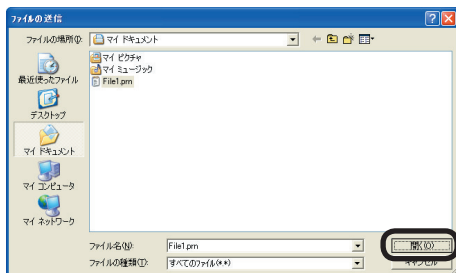
プリンタの IP アドレスを変更したり、ジョブの自動転送を設定します。

OKI LPR ユーティリティにプリンタを登録します。

プリンタのネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザを起動します。

ファイルのダウンロード

ファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

❶ プリンタを選択します。

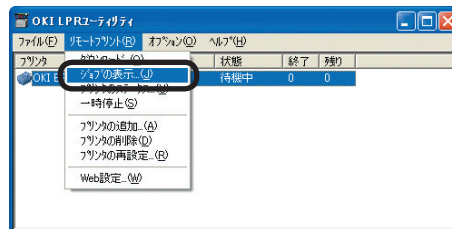
❷［リモートプリント］メニューの［ダウンロード］を選択します。

❸ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

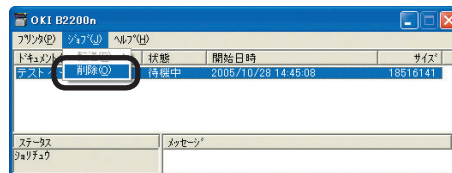
ジョブの表示、削除と手動転送

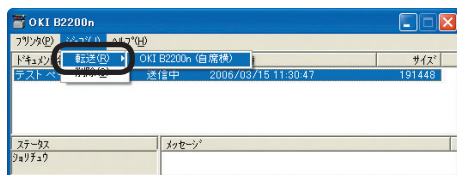
印刷ジョブを表示したり、削除することができます。
また、プリンタが使用中やオフライン、用紙切れ等で印刷ができない場合、印刷ジョブを他のプリンタへ転送することができます。

- 他社プリンタへは転送できません。
- 同じプリンタ機種名へ転送してください。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［ジョブの表示］を選択します。

ジョブが表示されます。

❸ 削除したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［削除］を選択します。

ジョブが削除されます。

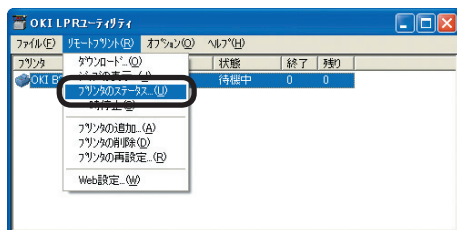
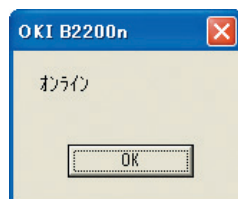
❹ 転送したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［転送］で転送先のプリンタを選択します。

転送先のプリンタにジョブが送られます。

転送できるプリンタは、あらかじめ OKI LPR ユーティリティにセットアップされている必要があります。

プリンタのステータス

プリンタのステータスを表示させることができます。

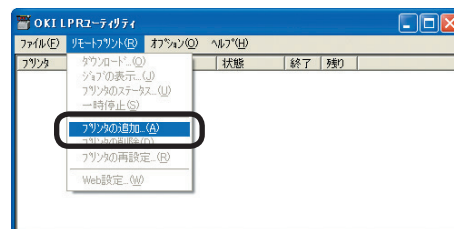
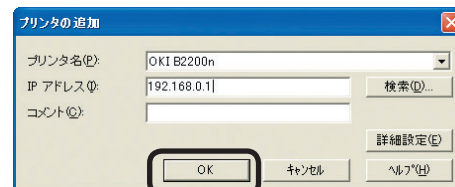
❶ プリンタを選択します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス］を選択します。

プリンタのステータスが表示されます。

メモ ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

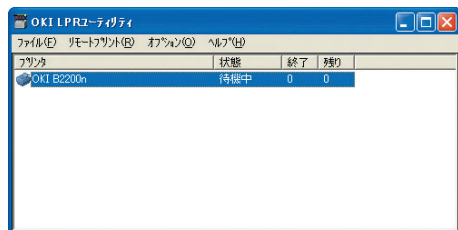
プリンタの追加

印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンタは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

❶ ［リモートプリント］メニューの［プリンタの追加］を選択します。

❷ ［プリンタ］を選択し、［IP アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

［プリンタ］には、「プリンタと FAX」（WindowsXP/Server2003 以外の場合は「プリンタ」）フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

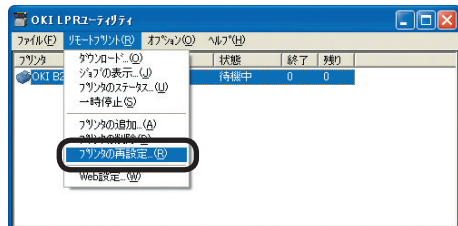
［検索］をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

メインウィンドウにプリンタが追加されます。

ジョブの自動転送

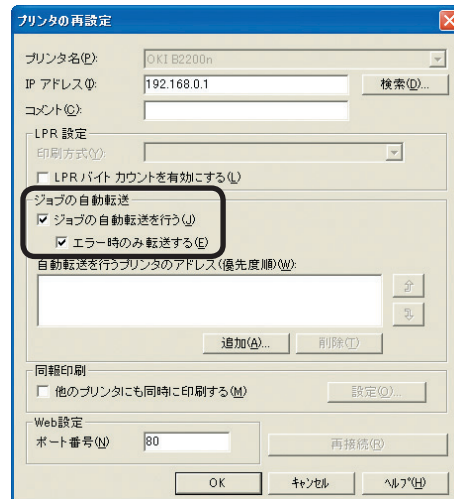
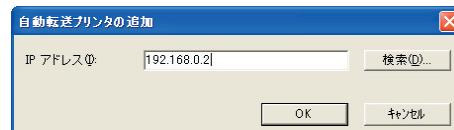
プリンタが使用中やオフライン､用紙切れ等で印刷ができない場合､自動的に印刷ジョブを他のプリンタへ転送することができます。

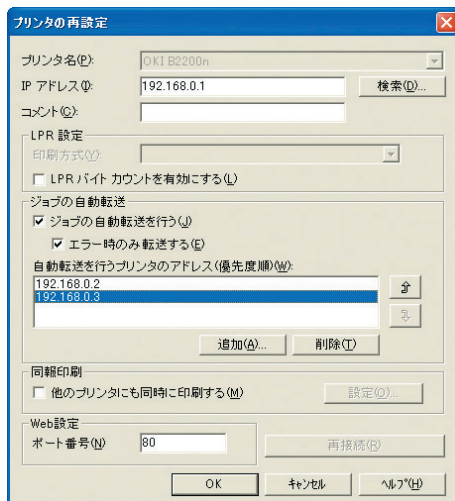
- 他社プリンタへは転送できません。
- 必ず、同じプリンタ機種名へ転送してください。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。

❹［ジョブの自動転送を行う］にチェックを付けます。

プリンタが「オフライン」や「用紙切れ」などのエラーのときのみ転送したい場合は、［エラー時のみ転送する］にもチェックを付けます。

❺［追加］をクリックし、転送先の IP アドレスを設定します。

メモ ［検索］をクリックして、ネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

❻ 転送先の候補の数だけ、❺の操作を繰り返します。

メモ　転送先の優先順を変更するには、[自動転送を行うプリンタのアドレス]から優先順を変更するプリンタを選択し、横の［↑］ボタン、または［↓］ボタンをクリックします。（［↑］ボタンをクリックすると優先度が上がり、［↓］ボタンをクリックすると優先度が下がります。

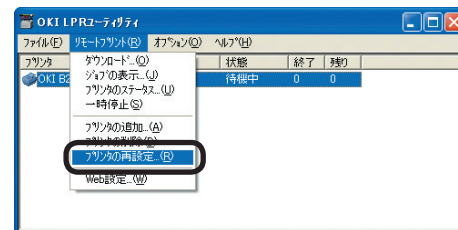
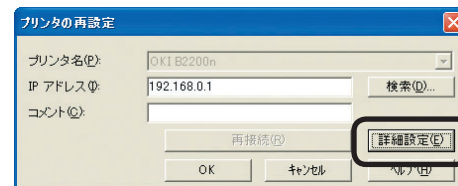
❼［OK］をクリックします。

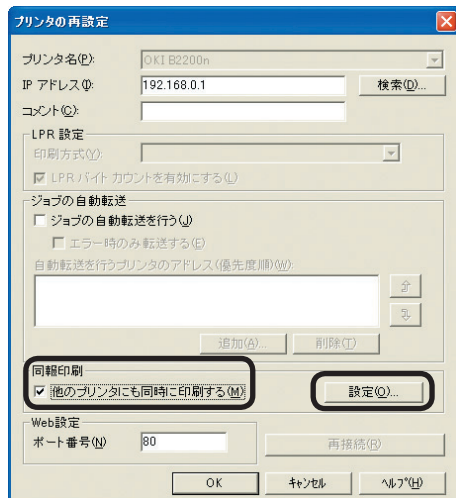
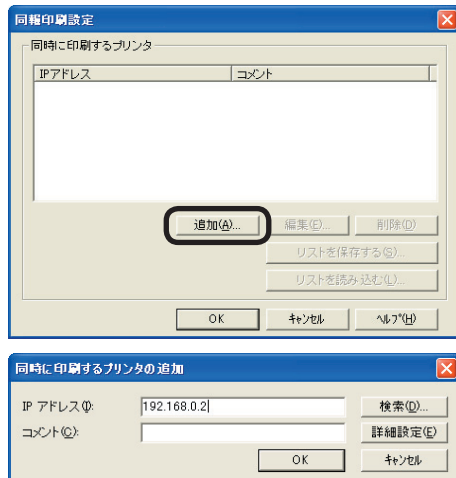
複数のプリンタで同時に印刷する

一度の印刷指示で複数のプリンタに印刷することができます。

 同時に印刷するプリンタは、必ず同じプリンタ機種を指定してください。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。

❹［他のプリンタにも同時に印刷する］にチェックをつけ、［設定］をクリックします。

❺［追加］をクリックし、同時に印刷するプリンタの IP アドレスを設定します。

メモ　同時に印刷するプリンタに対しても、コメントを追加することができます。
（130 ページ）

❻ 追加したいプリンタの数だけ、❺の操作を繰り返します。

- ［リストを保存］をクリックすることにより、追加したプリンタの情報を保存することができます。
- 保存したプリンタの情報は、［リストを読み込む］をクリックすることにより、読み込みや削除することができます。

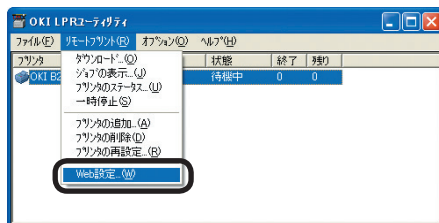
❼［OK］をクリックします。

Web ブラウザを起動する

OKI LPR ユーティリティより、プリンタのネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザを起動します。

メモ 各設定の設定方法については「Web ブラウザ」（165 ページ）をご覧ください。

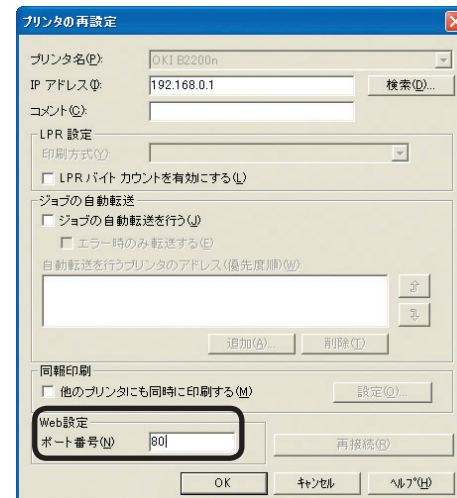
❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［Web 設定］を選択します。

メモ Web ポート番号が変更されている場合は、OKI LPR ユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。

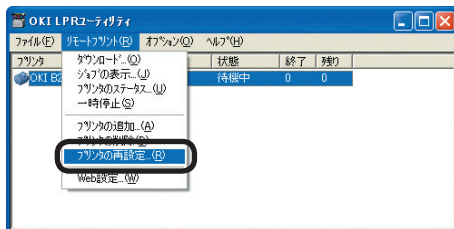
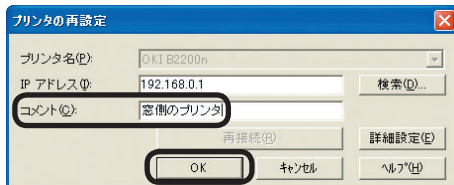
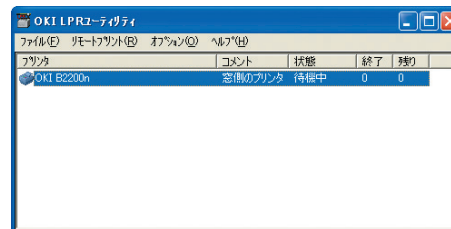
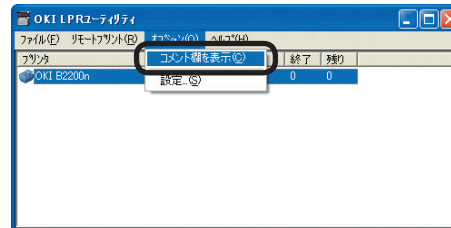
❹［ポート番号］に、Web ポート番号を入力します。

❺［OK］をクリックします。

コメントを追加する

OKI LPR ユーティリティに追加したプリンタへ、コメントを追加することができます。

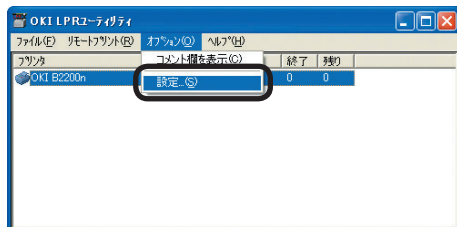
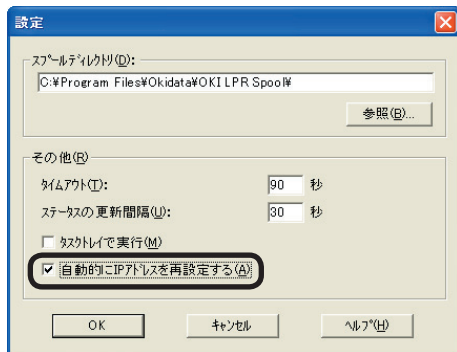
メモ　プリンタの設置場所、プリンタのオプション装置などを入力すると便利です。

❶ プリンタを選択します。

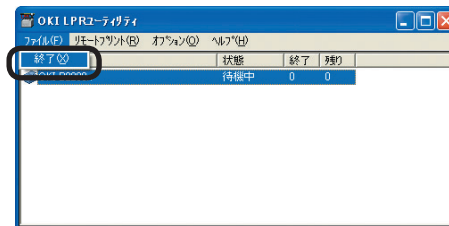
❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［コメント］にコメントを入力し、［OK］をクリックします。

❹［オプション］メニューの［コメント欄を表示］を選択します。

自動的に IP アドレス再設定

DHCP サーバに接続しプリンタの電源を入れる度にプリンタの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶［オプション］メニューの［設定］を選択します。

❷［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付けます。

❸［OK］をクリックします。

削除します

❶［ファイル］メニューの［終了］を選択します。

❷［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティの削除］を選択します。

❸［はい］をクリックします。

削除が開始されます。

Network Extension

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認が容易にできます。

動作環境

WindowsVista/XP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IP のネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に Network Extension がインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port（WindowsVista/XP/2000/Server2003 の場合）
  LPR Port（WindowsNT4.0 の場合）
- WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ プリンタの電源を ON にします。

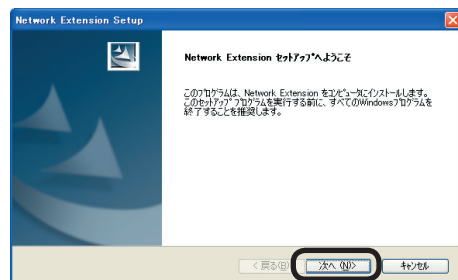
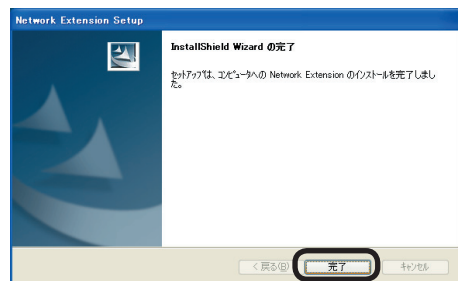
❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

- WindowsVista で [自動再生] が表示されたら [startup.exe の実行] をクリックします。
- WindowsVista で、[ユーザーアカウント制御] が表示されたら、[続行] をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

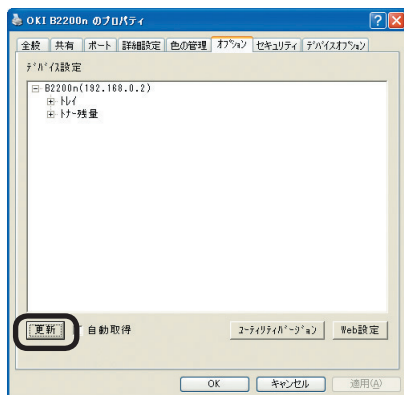
❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［Network Extension のインストール］をクリックします。

❻［次へ］をクリックします。

❼［完了］をクリックします。

❽「OKI B2200n」画面の右上の ☒ をクリックします。

プリンタの設定を確認します

接続しているプリンタの設定内容などが確認できます。

Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は［オプション］タブは表示されません。

（WindowsXP の画面）

❶ WindowsVistaでは［スタート］-［コントロールパネル］を選択し-［プリンタ］をクリックします。（WindowsXP/Server2003では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。WindowsMe/98/2000/NT4.0では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ ［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［オプション］タブをクリックします。

❹ ［更新］をクリックします。
「デバイス設定」にプリンタの設定内容が表示されます。

❺ ［OK］をクリックします。

メモ ［Web 設定］をクリックすると、自動的に Web ブラウザが起動し、プリンタの設定内容が表示されます。詳しくは、「Web ブラウザ」（165 ページ）をご覧ください。

削除します

WindowsVista の場合

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プログラムのアンインストール］をクリックします。

❷ ［OKI Network Extension］を選択し、［アンインストール］をクリックします。

❸ ［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❹ 画面に従って削除します。

WindowsXP/Server2003 の場合

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

❷ ［OKI Network Extension］を選択し、［削除］をクリックします。

❸ 画面に従って削除します。

WindowsMe/98/2000/NT4.0 の場合

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

❷ ［OKI Network Extension］を選択し、［変更と削除］をクリックします。

❸ 画面に従って削除します。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

ネットワークにつながっているプリンタを管理するための Web ベースアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認することができます。1 台のコンピュータに PrintSuperVision をインストールし、他のコンピュータから Web ブラウザを使用して、リモートで PrintSuperVision MultiPlatform Edition にアクセスします。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition は「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。
- ここではインストール方法のみ説明しています。操作方法については、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 「操作マニュアル」は、沖データホームページから入手できます。

本項では、次のように表記している場合があります。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition → PSV ME
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 → SunAS8
- Linux operating system の総称 → Linux
- Unix operating system の総称 → Unix
- Solaris operating system の総称 → Solaris

動作環境

PrintSuperVision をインストールするコンピュータ

- Red Hat Enterprise Linux 2.1
- Red Hat Enterprise Linux 3
- Novell SUSE LINUX Professional 9.1
- Novell SUSE LINUX Professional 9.2
- Novell SUSE LINUX Desktop 9
- Novell SUSE LINUX Enterprise Server 9
- Turbolinux 10 Desktop
- Turbolinux 10 Server
- Sun Microsystems Solaris 9 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 10 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 9 (UltraSPARC)
- Sun Microsystems Solaris 10 (UltraSPARC)
- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Server 2003
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 がインストールされているコンピュータまたは、インストール可能なコンピュータ
- TCP/IP で動作するコンピュータ

PrintSuperVision にリモートでアクセスするコンピュータ

- 以下のブラウザのうちのいずれかがインストールされているコンピュータ
  Microsoft Internet Explorer Ver 5.5 以上
  Microsoft Internet Explorer for PocketPC2002 以上
  Firefox Ver 1.0 以上
  Mozilla Ver 1.2 以上
  Safari Ver 1.1 以上
- TCP/IP で動作しているコンピュータ

- PSV ME アプリケーションは、上記のブラウザがサポートするどの Windows、Macintosh、Unix、Linux デスクトップからでもアクセスする事ができます。
- お使いのブラウザのキャッシュ機能を無効にすると安全です。
- PSV ME は通信の為にポート25(SMTP)、110(POP3)、995(POP3S)、161(SNMP)、162(SNMP-Trap)、8080(HTTP)、1043(HTTPS)、及び 50702(PrintSuperVisor［デーモン］）を使用します。 お使いの環境のファイアウォールはこれらのポートに対するアクセスを許可する設定がなされている必要があります。
- PSV ME のインストールプログラムは、256色 800x600 の解像度以上の能力を持つビデオアダプタが必要です。
- アプリケーションについての補足情報に関しては、オンラインヘルプを参照してください。
- PSV ME は PrintSuperVision 1.2.x と互換性はありません。
- WindowsVista/WindowsVista(x64 版) では動作しません。

インストールします（Windows）

❶ 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ setup.exe ファイルをダブルクリックして、セットアップ起動プログラムを実行します。
しばらくすると画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］をクリックします。

［J2EE をインストールする。］を選択した場合は

☞ ❺に進みます。

［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］を選択した場合は

☞ ⓫に進みます。

デフォルトの位置に J2EE がインストール済である場合は

☞ ⓬に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ J2EE のインストール先を指定して、［次へ］ をクリックします。

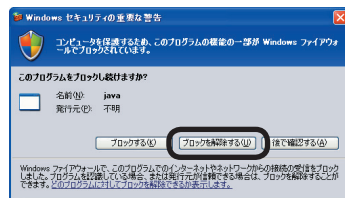
❼［次へ］ をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］ をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示された場合は、[ブロックを解除する] をクリックします。

❿ [次へ] をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は

☞ ⓬に進みます。（Windows の場合は、ドライブレターがオペレーティングシステムをインストールしているドライブレターと一致している必要があります。）

それ以外の場合は

☞ ⓫に進みます。

⓫ J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、[次へ] をクリックします。

⓬ Software License Agreement を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択して、[次へ] をクリックします。

⓭ PSV ME のインストール先を指定して、[次へ] をクリックします。

⑭ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］ をクリックします。

⑮ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⑯ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］ をクリックします。

メモ
- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑰ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］ をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値 (1527) から変更する必要はありません。

⓲ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓳ [インストール] をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⓴ [次へ] をクリックします。

データベースが設定されます。

㉑ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。

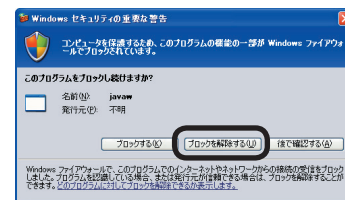
[JPrintSuperVision のデータをインポートする。] を選択し、[次へ] をクリックした場合は

☞ ㉒に進みます。

[JPrintSuperVision のデータをインポートしない。] を選択し、[次へ] をクリックした場合は

☞ ㉓に進みます。

データベースが設定されます。

㉒「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されたら、[ブロックを解除する] をクリックします。

㉓ PSV ME が使用するポート番号に対するアクセスを許可するために、オペレーティングシステムのファイアウォールを設定し、[次へ] をクリックします。

ここで [変更しない。] を選択した場合は、ユーザが手動で設定を行う必要があります。

(この画面は、WindowsXP、Windows Server 2003 へインストールする時に表示されます。)

㉔［終了］をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがプログラムメニューやデスクトップに配置されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

インストールします（Linux, Solaris）

❶ 沖データホームページからファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ セットアッププログラムを起動します。

Linux の場合

setup.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris の場合

install.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris(x86) へインストールする場合は

☞ x [Enter] と入力します。

Solaris(Ultra SPARC) へインストールする場合は

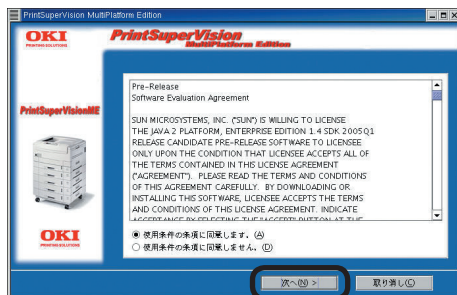
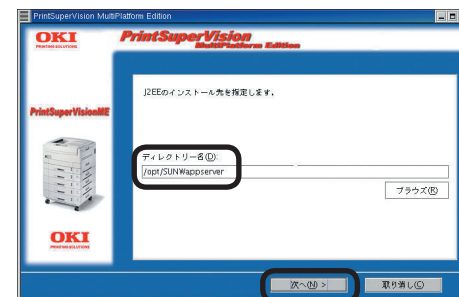
☞ s [Enter] と入力します。

しばらくすると画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］ をクリックします。

［J2EE をインストールする。］ を選択した場合は
☞ ❺に進みます。
［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］ を選択した場合は
☞ ❿に進みます。
デフォルトの位置に J2EE がインストール済である場合は
☞ ⓫に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］ をクリックします。

❻ J2EE のインストール先を指定して、［次へ］ をクリックします。

❼ ［次へ］ をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (4848) のままで構いません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (8080) のままで構いません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (1043) のままで構いません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾ [次へ] をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は

☞ ⓫に進みます。

それ以外の場合は

☞ ❿に進みます。

❿ J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、[次へ] をクリックします。

7

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

⓫ Software License Agreement を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ PSV ME のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

⓭ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］をクリックします。

⓮ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓯ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］をクリックします。

- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑯ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値（1527）から変更する必要はありません。

⑰ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓲［インストール］をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⓳［次へ］をクリックします。

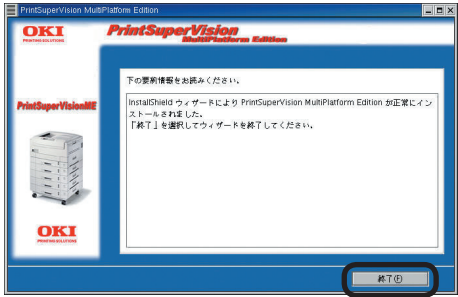
データベースが設定されます。

⓴ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。
［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックします。

［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉑に進みます。

データベースが設定されます。

㉑［終了］をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがユーザのホームディレクトリに作成されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

削除（アンインストール）のしかた（Windows）

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を選択します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

注 削除後、［PrintSuperVisionME］フォルダが残った場合は、フォルダを削除してください。

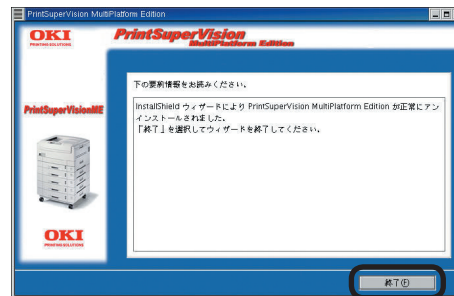
削除（アンインストール）のしかた（Linux, Solaris）

❶ 次のどちらかの方法でアンインストーラを起動します。

- ［ユーザのホームディレクトリ］-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を実行します。
- コンソール上で uninspsv.sh を実行します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

注 削除後、［PrintSuperVisionME］ディレクトリが残った場合は、ディレクトリを削除してください。

Web Driver Installer

Web Driver Installer は「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されておりません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer とは

Web Driver Installer は、Web ベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的に行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IP ネットワークにつながったプリンタを検索します。
- 検索したプリンタを Web ページに表示します。
- ユーザに検索したプリンタのプリンタドライバインストールプログラムがダウンロードできる URL を e-mail で通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンタとユーザを管理できます。

特徴

グループ管理

Windows エクスプローラのように、プリンタやユーザを階層的に管理することができます。

自動検索機能

Web Driver Installer は、ネットワーク上に新しく接続されたプリンタがあるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が 5 分から 2 週間の間で設定します。この機能は、無効にすることもできます。無効にした場合、管理者は手動で検索する必要があります。
Web Driver Installer に登録されているプリンタドライバがサポートしているプリンタを検出した場合に、ユーザに e-mail を送信します。

プリンタドライバ登録機能

Web Driver Installer にはあらかじめ、登録できるプリンタとプリンタドライバの種類が記憶されています。管理者は、Web Driver Installer の運用を開始する前に TCP/IP ネットワーク上に接続されているプリンタのためのプリンタドライバを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンタのプリンタドライバが登録されていないことを通知する e-mail を受け、e-mail に記載されているプリンタドライバを登録できます。
この作業は、Web Driver Installer をインストールしたサーバコンピュータ上で行う必要があります。

e-mail 送信機能

Web Driver Installer は、登録されているユーザに自動的に e-mail を送信します。
e-mail の内容は、下の表をご覧ください。

あて先	通知内容	詳　細
管理者	新規プリンタの検出	自動検索機能によって、新しく接続されたプリンタが検索されたことを通知します。
	メンテナンス要求	Web Driver Installer の作業ディレクトリに対してメンテナンス作業が必要となったことを通知します。
管理者 メンテナンスユーザ	グループの削除	Web Driver Installer からグループが削除されたことを通知します。
メンテナンスユーザ 一般ユーザ	プリンタの追加	プリンタドライバが登録されているプリンタを検出したときと、既に検出されているプリンタをサポートするプリンタドライバを管理者が登録 / 更新したときに、プリンタが追加できることを通知します。
	プリンタの削除	Web Driver Installer からプリンタが削除されたことを通知します。
	ユーザの削除	Web Driver Installer からユーザが削除されたことを通知します。
	グループ移動	ユーザが所属しているグループが移動されたことを通知します。
	ユーザ登録確認	新規に登録されたユーザへ登録確認の通知をします。
	ユーザ情報変更	ユーザ名、ログイン名やパスワードが変更されたことを通知します。

ユーザ種類

Web Driver Installer のユーザには、管理者、メンテナンスユーザ、一般ユーザと、ゲストユーザの 4 種類があります。

管理者
　Web Driver Installer の全ての機能を使用できます。
　全てのユーザグループに対してユーザ情報編集などの操作を行えます。
メンテナンスユーザ
　所属しているグループと、その子グループに対してのみ操作を行えます。
一般ユーザ
　管理者またはメンテナンスユーザによって設定された情報を参照してプリンタドライバをインストールできます。
ゲストユーザ
　Web Driver Installer に登録されていないユーザです。プリンタドライバのインストールのみできます。

機　能	管理者	メンテナンスユーザ	一般ユーザ	ゲスト
プリンタドライバのインストール	○	○	○	○
ログイン / ログアウト	○	○	○	
ユーザの編集	○	○ *1	○ *2	
グループの編集	○	○ *1		
プリンタの手動検索	○			
e-mail 設定	○			
ドライバ登録	○			

*1　メンテナンスユーザは、自分が属するグループとその子グループの範囲で操作ができます。
*2　一般ユーザは、自分自身のユーザ情報を編集できます。

プリンタドライバインストール機能

ユーザは Web ブラウザを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンタを探し出し、プリンタドライバインストーラをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラを実行するだけで印刷可能状態となります。
また、e-mail による［プリンタの追加］通知に記載されている URL へアクセスすることでプリンタドライバのインストールができます。

動作環境

Web Driver Installer をインストールするコンピュータ (以下、サーバコンピュータと略す)
　Windows Server 2003/ Windows XP Professional/ Windows 2000/ Windows NT 4.0(サービスパック 6a) 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
　Microsoft インターネットインフォメーションサーバ 4 以上がインストールされているコンピュータ

サーバコンピュータから Web Driver Installer に Web ブラウザを使ってアクセスする場合、Internet Explorer 5.5 以上または、Netscape Navigator 6.0 以上が必要です。
Web ブラウザからマニュアルを参照するために Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

- ウイルス感染を回避するために、Web Driver Installer のインストール前に Microsoft のホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールすることをお勧めします。
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールした後、インストール先の仮想ディレクトリ名、TCP ポート番号と、サイトを変更すると Web Driver Installer は動作しません。
- WindowsNT4.0 では、64bit版Windows用のドライバの登録、および配布をサポートしていません。
- WindowsXP、Windows Server 2003 をお使いの場合は「Windows XP Service Pack2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項」（153 ページ）をご覧ください。

Web Driver Installer にアクセスするコンピュータ (以下、クライアントコンピュータと略す)
　Windows 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
　Internet Explorer 5.5 以上または Netscape Navigator 6.0 以上がインストールされているコンピュータ
　e-mail が受信できるように設定されているコンピュータ
　Oki LPR ユーティリティのバージョン 3.08 以上がインストールされているコンピュータ
　また、Web ブラウザからマニュアルを参照するために Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

- WindowsXP/Server2003//2000/NT4.0 で Web Driver Installer の「プリンタドライバのインストール」機能を使用するには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- WindowsVista/WindowsVista(x64 版) では動作しません。

Windows XP Service Pack2、Windows Server 2003 Service Pack1 における注意事項

Web Driver Installer をインストールするサーバーコンピュータに Service Pack が適用されている場合、リモート PC からアクセスできない場合があります。
リモート PC からアクセスできない場合、サーバーコンピュータで以下の操作を行ってください。

❶［コントロールパネル］-［Windows ファイアウォール］を開きます。
（［コントロールパネル］がカテゴリ表示の場合、クラシック表示に切り替えます。）

❷［例外］タブの［ポートの追加］をクリックします。

❸［名前］に任意の名前を入力し、［ポート番号］に Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を入力し、［TCP］を選択して［OK］をクリックし、［OK］をクリックして［Windows ファイアウォール］を閉じます。

注 ポート番号がわからない場合、［コントロールパネル］-［管理ツール］-［インターネット　インフォメーションサービス］を開き、［ローカルコンピュータ］の［Web サイト］にあるサイトの中で、［WebDriverInstaller］仮想ディレクトリがある Web サイトをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開き、［Web サイト］タブの［TCP ポート］を確認してください。

❹［コントロールパネル］-［管理ツール］-［コンポーネント サービス］を開きます。

❺［コンソールルート］-［コンポーネント サービス］-［コンピュータ］-［マイコンピュータ］-［DCOM の構成］-［opwpisv］の順に開き［opwpisv］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開きます。

- ［DCOM の構成］を開くときに、「DCOM の構成の警告」が表示されたら［いいえ］を選択します。
- ［opwpisv］をマウスの右ボタンでクリックしても、［プロパティ］が表示されない場合は次の手順で［プロパティ］が表示されるようにします。
  ①［コントロールパネル］-［管理ツール］-［サービス］を開き、［Distributed Transaction Coordinator］サービスをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開きます。
  ②［ログオン］タブの［ログオン：］の［アカウント］を選択し、［参照］をクリックします。
  ③［場所を指定してください：］にコンピュータ名が表示されていない場合、［場所］をクリックし、コンピュータ名を選択し、［OK］をクリックします。（コンピュータ名がわからない場合、［コントロールパネル］-［システム］-［コンピュータ名］タブで確認してください。）
  ④［選択するオブジェクト名を入力してください］に「NETWORK SERVICE」と入力し［OK］をクリックします。
  ⑤［パスワード］と［パスワードの確認入力］を空欄にして［OK］をクリックします。
  ⑥ コンピュータを再起動します。再起動後、手順❹から設定を続けます。

❻［セキュリティ］タブの［起動とアクティブ化のアクセス許可］の［カスタマイズ］を選択し、［編集］をクリックします。

❼［追加］をクリックし、［場所を指定してください：］にコンピュータ名が表示されていない場合、［場所］をクリックし、コンピュータ名を選択し、［OK］をクリックします。（コンピュータ名がわからない場合、［コントロールパネル］-［システム］-［コンピュータ名］タブで確認してください。）

❽［詳細設定］をクリックし、［今すぐ検索］をクリックして、リストビューに表示されたリストから［IUSR_コンピュータ名］を選択し、［OK］をクリックします。

❾［OK］をクリックして［ユーザーまたはグループの選択］を閉じます。

❿ 追加した「IIS プロセスアカウントの起動」と「インターネットゲストアカウント」のユーザに対して、「アクセス許可」のすべての項目の［許可］をチェックし［OK］をクリックします。

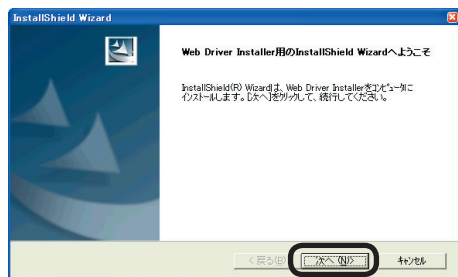
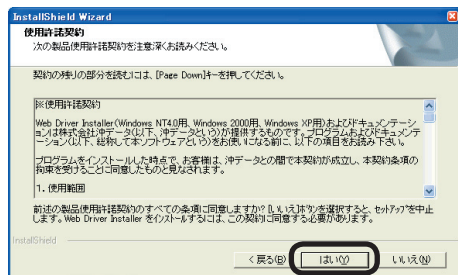
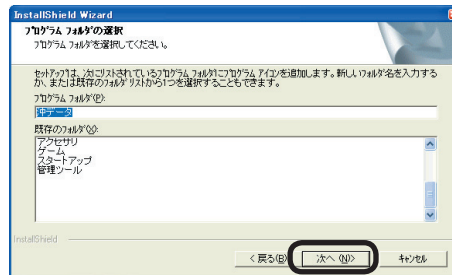
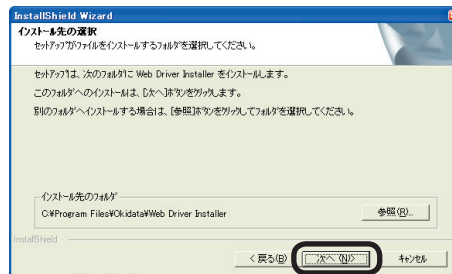
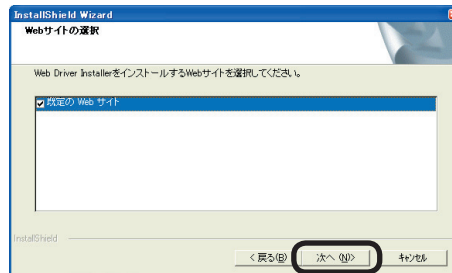
⓫［OK］をクリックして「opwpisv のプロパティ」を閉じます。

インストールします

- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールは、サーバコンピュータ上で行います。

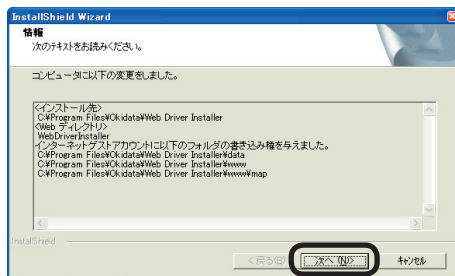
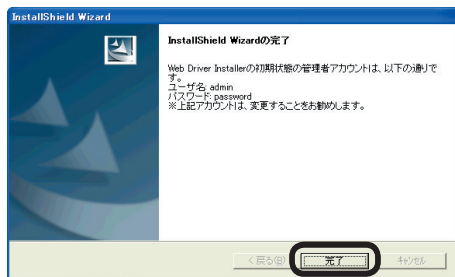
❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 沖データホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

自動的にファイルが解凍され、インストーラが起動します。

❸［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❹ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

❺ インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❻ インストールする Web サイトを確認し、［次へ］をクリックします。

❼ インストーラは、ファイルのコピーやプログラムの登録などのインストール処理をします。

7

Web Driver Installer

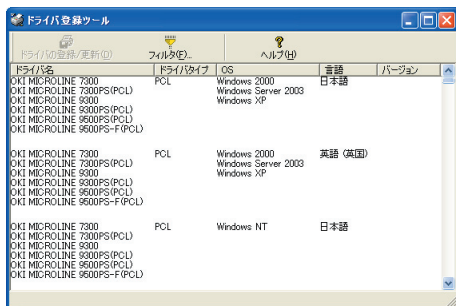
❽ インストール結果を確認し、［次へ］をクリックします。

❾［完了］をクリックします。

注 ここで再起動を必要とする趣旨のメッセージが表示された場合は、必ず再起動してください。

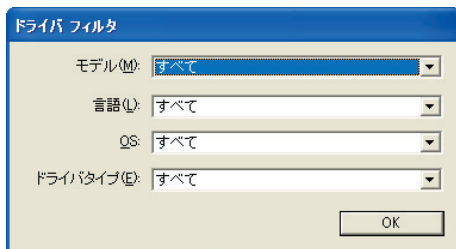
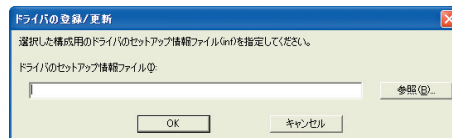
7

Web Driver Installer

プリンタドライバを登録します

TCP/IP ネットワークに接続されているプリンタがあらかじめわかっている場合は、Web Driver Installer の運用を開始する前にプリンタドライバを Web Driver Installer に登録しておくことをお勧めします。

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では、［プログラム］）-［沖データ］-［Web Driver Installer］-［ドライバ登録ツール］を選択します。ドライバ登録ツールが起動します。

メモ　バージョン欄に何も表示されていないドライバ構成はドライバが登録されていないことを意味します。バージョン番号または“<不明>”が表示されていると、ドライバが登録されていることを意味します。

❷ リストビューで登録したいドライバ構成を選択します。ツールバーの［フィルタ］をクリックし、ドライバ構成を選択することで、目的のドライバ構成のみを表示することができます。

❸［ドライバの登録 / 更新］をクリックすることで、［ドライバの登録 / 更新］ダイアログが表示されます。

❹ 選択したドライバ構成にあったドライバのセットアップ情報ファイル（INF ファイル）のフルパスを入力します。正確な位置が分からない場合は、［参照］をクリックすることで、ツリー上から選択できます。

注
- 選択したドライバ構成と一致するプリンタのセットアップ情報ファイルを入力してください。
- プリンタのセットアップ情報ファイルの場所が分からない場合は、プリンタのマニュアルを参照してください。

❺［OK］をクリックすることで、登録または更新が完了します。

初期設定をします

Web Driver Installer を運用するために最低限必要な設定をします。

この設定をする前に、ユーザを追加や、プリンタの検索をしても、e-mail は送信されません。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、[アドレス] に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷ [ログイン] をクリックします。

❸ [ログイン名] と [パスワード] に管理者のログイン名､パスワードを入力し､[ログイン] をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹ [設定] をクリックします。

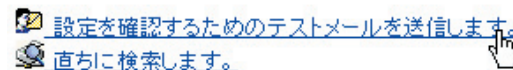
❺ [送信メールサーバ] は、Web Driver Installer が e-mail を送信するための SMTP サーバを指定します。[ポート番号] は、SMTP サーバのポート番号を指定します。通常、25 が使用されます。[管理者のメールアカウント] は、Web Driver Installer の管理者のメールアカウントを指定します。Web Driver Installer は、e-mail を送信するために、ここで指定したメールアカウントを送信者として使用します。

メモ　メールサーバによっては､有効な送信者のメールアカウントが必要です。

❻ 設定が終了したら [適用] をクリックします。

❼ 設定内容が正しいかを確認するために、[設定を確認するためのテストメールを送信します] をクリックし、メール受信ソフトで確認メールが届いているかチェックします。[戻る] をクリックすることでメインページに戻ります。

設定を確認するためのテストメールを送信します。
直ちに検索します。

これで、初期設定は完了です。

7 Web Driver Installer

グループを登録します

Web Driver Installer は、部門やフロアといったネットワークセグメント *1 単位のグループ管理をします。

*1 LAN(ローカルエリアネットワーク)におけるネットワークの 1 単位で、1 つの機器から送出されたパケットが無条件に到達する範囲と解釈します。

例として、株式会社 ABC は 3 階建てのビルを持っていて、1 階に総務部と経理部、2 階に営業 1 部から営業 3 部があり、3 階に技術 1 部と技術 2 部があったとします。Web Driver Installer でグループ分けをすると、下図のようになります。

グループ	検索範囲
株式会社 ABC	─
1 階	─
総務部	192.168.0.255
経理部	192.168.1.255
2 階	─
営業 1 部	192.168.2.255
営業 2 部	192.168.2.255
営業 3 部	192.168.3.255
3 階	─
技術 1 部	192.168.4.255
技術 2 部	192.168.5.255

このグループ構成を Web Driver Installer に登録する方法を以下に説明します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

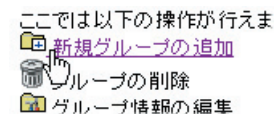
メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❺［グループ設定］ページの［グループ名］に「1 階」と入力し、［OK］をクリックします。「2 階」、「3 階」も同様に追加します。

❻［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

❼「1 階」グループの［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❽［グループ設定］ページの［グループ名］に「総務部」と入力します。また、検索範囲に総務部のブロードキャスト IP アドレスを入力します。［OK］をクリックします。「経理部」も同様に追加します。

情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
グループ名※必須	総務部
検索範囲	192.168.0.255

❾「ルート」をクリックして、同様に「2 階」の「営業 1 部」、「営業 2 部」と、「営業 3 部」、「3 階」の「技術 1 部」と「技術 2 部」を作成します。

ユーザを登録します

Web Driver Installer にメンテナンスユーザと一般ユーザを登録します。メンテナンスユーザは、末端グループまたは、親グループに 1 人の割合で登録できます。また、一般ユーザは末端グループに登録します。例では、総務部グループと経理部グループを管理するメンテナンスユーザ「鈴木 一郎」さんを 1 階グループに登録します。また、一般ユーザである総務部の「井上 次郎」さんを総務部グループに登録します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、[アドレス] に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検
	*ルート	-
	1階	-
	2階	-

❺ [ユーザの一覧]にある［新規ユーザの追加]をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❻ [種類］は、メンテナンスユーザを選択します。[ユーザ名]、[e-mail アドレス］と、[ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、[パスワード］を設定します。[OK］をクリックし、保存します。

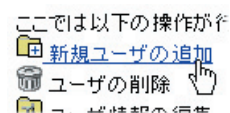
情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
種類	◉ メンテナンスユーザ ○ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	鈴木 一郎
e-mailアドレス	suzuki@abc.com
ログイン名※必須	suzuki
パスワード	
パスワード再入力	

❼ [グループの一覧］にある「総務部」をクリックし、「総務部」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検
	*1階	-
	総務部	192
	経理部	192

❽ [ユーザの一覧]にある［新規ユーザの追加]をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❾ [種類］は、一般ユーザを選択します。[ユーザ名]、[e-mail アドレス］と、[ログイン名]をそれぞれ埋めます。必要に応じて、[パスワード]を設定します。[OK]をクリックし、保存します。

情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
種類	○ メンテナンスユーザ ◉ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	井上 次郎
e-mailアドレス	inoue@abc.com
ログイン名※必須	inoue
パスワード	
パスワード再入力	

これで、メンテナンスユーザと、一般ユーザが登録されました。

7

Web Driver Installer

自動検索を有効にします

Web Driver Installer をバックグラウンドで運用するために、［自動検索］を有効にします。以後、検索間隔ごとに末端グループに設定されているブロードキャスト IP アドレスを使って新規プリンタが接続されているか検索する処理を繰り返します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、[アドレス] に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［設定］をクリックします。

❺［自動検索］を「有効」にチェックして、設定を保存するために［適用］をクリックし、［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

これで、自動検索機能が有効となりました。

7 Web Driver Installer

ネットワークステータスモニタ

ネットワークにつながっているプリンタの状態を監視することができます。

ネットワークステータスモニタは「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されておりません。沖データホームページからダウンロードしてください。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.4.0 以上がインストールされているコンピュータ

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- WindowsVista/WindowsVista(x64 版) では動作しません。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows	:	WindowsXP Home Edition
プリンタ	:	B2200n
IP アドレス	:	192.168.0.2

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 沖データホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

自動的にファイルが解凍され、セットアッププログラムが起動します。

❸ 画面の指示に従ってセットアップします。

起動します

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［ネットワークステータスモニタ］-［ネットワークステータスモニタ］を選択します。

❷ 接続するプリンタの IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
・ 複数のプリンタに接続したい場合は、手順❶～❷を繰り返します。
・ すでにネットワークステータスモニタを起動してプリンタに接続している場合は、以前入力した IP アドレスが表示されます。

削除します

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］（WindowsXP/Server2003 以外では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］）を選択します。

❷ ［OKI Network Status Monitor］を選択し、画面に従い削除します。

設定メニュー

［接続先変更］

接続したいプリンタの IP アドレスを入力して、接続しているプリンタを変更します。

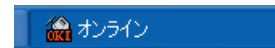
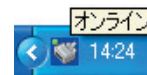
［監視時間変更］

値を入力して監視間隔を変更します。初期値は５秒です。９桁までの数字を入力してください。０秒は設定できません。

表示メニュー

［最小化表示］

最小化時の表示状態を設定します。［タスクバー］、［アイコン］が選択できます。

・タスクバー設定時の表示

・アイコン設定時の表示

［サブウィンドウ］

詳細なステータス表示をするかしないかを設定します。

［ポップアップ］

接続しているプリンタにエラーが発生した場合、最小化状態からポップアップし、プリンタの状態を表示するかしないかを設定します。

Web ブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 以上もしくは Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル] を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.x の場合は、[ツール]メニューの[インターネットオプション]-[プライバシー]-[設定]を「中」に設定します。

Netscape Navigator 6.x ～ 7 の場合は、[編集] メニューの [設定] - [プライバシーとセキュリティ] - [Cookie] - [すべての Cookie を有効にする] に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: B2200n
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に MAC Address として表示されています。(231 ページ)

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス]に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

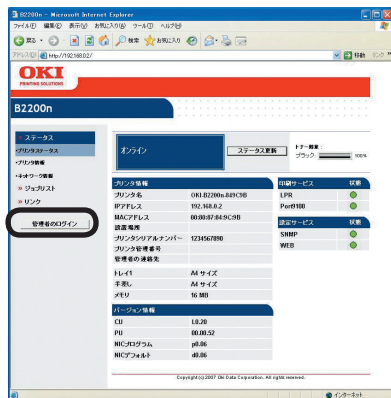
プリンタステータス画面が表示されます。

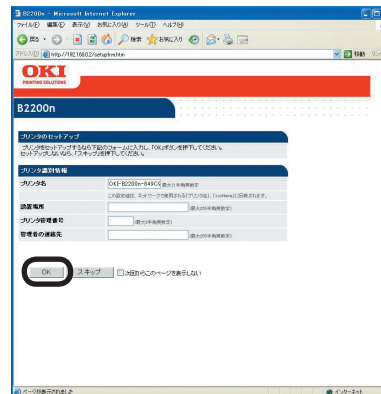
IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

設定します

Web ブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸ 必要な設定をした後、［送信］をクリックします。

❹ 下の画面が表示されます。

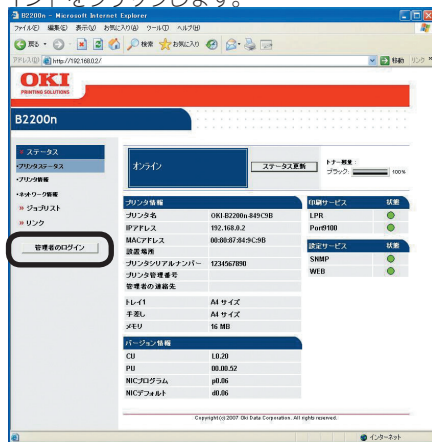
メモ

- ［スキップ］をクリックすると設定を省略できます。
- ［次回からこのページを表示しない］にチェックを付けて、［OK］または［スキップ］をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

7 Web ブラウザ

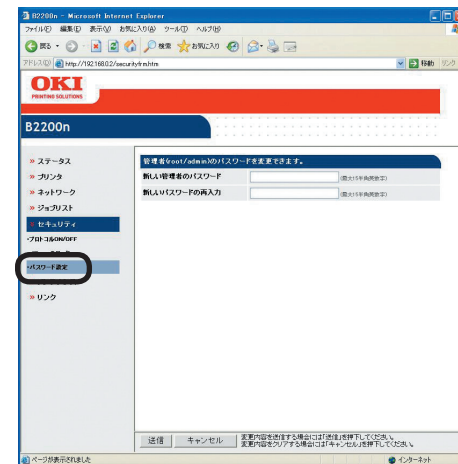
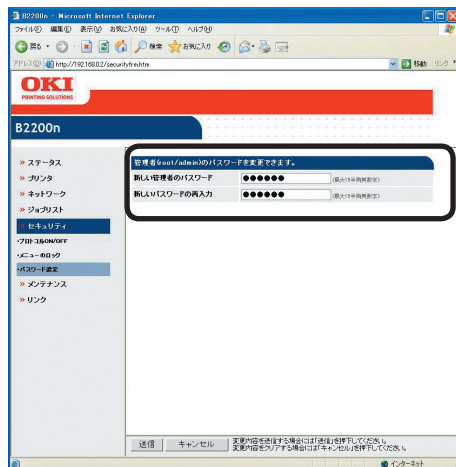
パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸［セキュリティ］タブをクリックします。

❹［パスワード設定］をクリックします。

❺［新しいパスワードの入力］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは 0 ～ 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻［送信］をクリックします。

❼プリンタに設定値が送信され、ネットワーク機能が再起動します。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源の OFF/ON は必要ありません。

このパスワードは NIC 設定ツールのパスワードと共通です。
ここでパスワードを変更すると、NIC 設定ツールのパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］

プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されている IP アドレスも確認することができます。

［プリンタ詳細情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク詳細情報］

ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［印刷メニュー］

印刷品質等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［用紙メニュー］

各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［プリンタ構成メニュー］

アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［インタフェースメニュー］

ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［設定印刷］

メニューマップ、デモページ等を印刷します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［一般ネットワーク設定］
ハブとの接続方法を設定できます。

［TCP/IP］
TCP/IP に関する情報を設定できます。

［SNMP］
SNMPv1 に関する情報を設定できます。

ジョブリスト　タブ

［表示項目設定］
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

セキュリティ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［プロトコル ON/OFF］

使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。

サービスの設定

ネットワーク上の各サービスを停止させることができます。ウィルスの発生によりプリンタが攻撃されるような場合には、この機能を使用して回避する必要があります。SNMPだけはなるべく「有効」で使うようお願いします。

［メニューのロック］

ステータスモニタのメニュー設定を変更できないようにします。

［パスワード設定］

管理者のパスワードを変更します。初期状態でのパスワードは MAC アドレス下 6 桁です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［再起動 / 初期化］

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Page も表示できなくなってしまいます。

リンク　タブ

［リンク］

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］

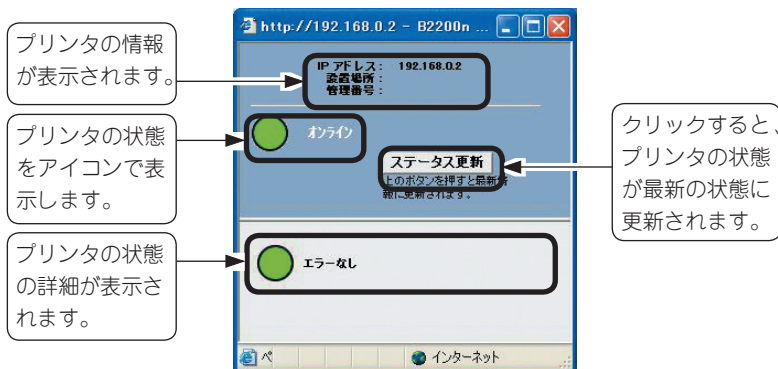
管理者が好きな URL を設定できます。

サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。

URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を Web ブラウザで確認できます。

「Web ブラウザ」(165 ページ) の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタ状態アイコン	詳　細
（緑）	エラーなし / オンライン
（黄）	軽障害（印刷は可能）
（赤）	重障害（印刷は不可能）
（灰）	オフライン

表示例

• トレイに用紙がない場合

• カバーが開いている場合

8 Macintosh ソフトウェア

B2000 シリーズメニューセットアップ

Macintosh 上で、プリンタの設定を行います。

動作環境

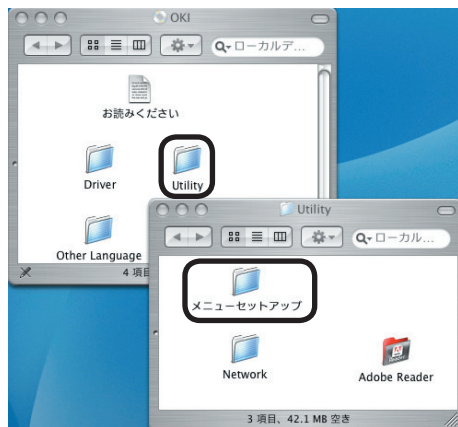
Mac OSX 10.1 ～ 10.4.8（日本語版）

MacOS9 ではご使用になれません。

インストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Utility］フォルダを開きます。

❸［メニューセットアップ］フォルダを開きます。

❹ MenuSet-J for MacOSX をダブルクリックします。

❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❻「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❽ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

8

B2000 シリーズメニューセットアップ

起動します

プリンタの設定を変更する時に起動します。

「インストールします」の❽のインストールした場所の［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［B2000 シリーズ メニューセットアップ］をダブルクリックします。

B2000シリーズ メニュー
セットアップ

詳しくは「11 章 プリンタメニューの使い方について」をご覧ください。

NIC 設定ツール（Macintosh）

プリンタのネットワークの設定や Web ブラウザの表示を行うことができます。

動作環境

MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2（日本語版）（Carbon Lib1.6 以降搭載）
Mac OS X 10.2 ～ 10.4.8（日本語版）

- MacOSX では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- OS9 をご使用の場合で Carbon Lib1.6 未満の場合にはアップルのホームページから Carbon Lib1.6 以降を入手し、インストールしてください。

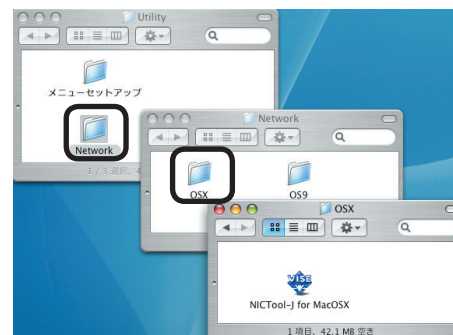
以下の説明は、MacOSX を例にしています。

インストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

❹［OSX］フォルダ（MacOS 9 の場合は［OS9］フォルダ）を開きます。

❺［OSX］フォルダ（MacOS 9 の場合は［OS9］フォルダ）のインストーラアイコンをダブルクリックします。

❻ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❼「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❽「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❾ インストール内容を確認し、[インストール] をクリックします。

起動します

[アプリケーション (OS 9.1 以上の場合、Applications(Mac OS 9))] - [OKIDATA] - [NIC 設定ツール] フォルダ内の [NIC 設定ツール] をダブルクリックします。

NIC 設定ツールの機能について説明します。

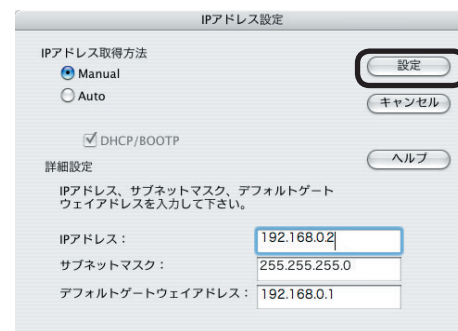
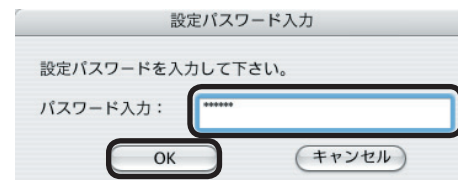
プリンタを検索します

[ファイル] メニューの [プリンタ検索] を選択すると、本ツールに対応したプリンタの情報がリストに表示されます。

「検索するプリンタの条件を設定したい」(182 ページ) をご覧ください。

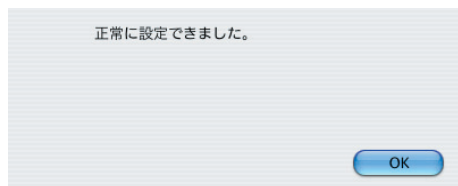
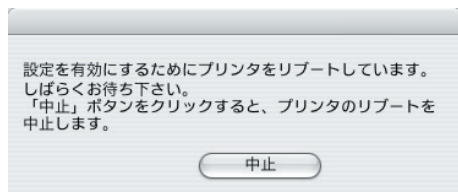
IP アドレスを設定します

初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタを選択し、[設定] メニューの [IP アドレス設定] を選択します。

❷ 必要な項目を入力し [設定] をクリックします。

❸ [パスワード入力] にパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

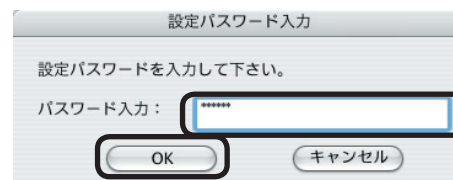
初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。

❹ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。[OK] をクリックします。

❺ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

❻ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❼ NIC 設定ツールを終了します。

Web の設定を行いたい

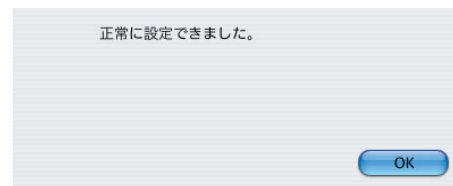
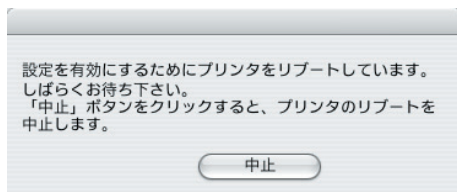
❶ [設定] メニューの [Web 設定] を選択します。

❷ Web 設定の有効 / 無効を選択し、[設定] をクリックします。

❸ [パスワード入力] にパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

注 初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。

❹ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。[OK] をクリックします。

❺ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

設定を有効にするためにプリンタをリブートしています。
しばらくお待ち下さい。
「中止」ボタンをクリックすると、プリンタのリブートを
中止します。
中止

❻ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❼ NIC 設定ツールを終了します。

Web ページを表示したい

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタを選択し、[設定]メニューの［WEB ページ表示]を選択します。

❷ 選択したプリンタの Web ページが表示されます。

パスワードを変更したい

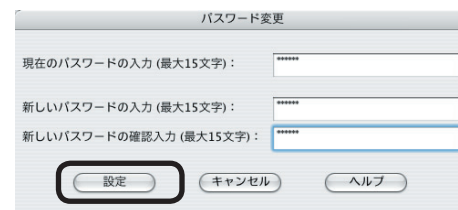
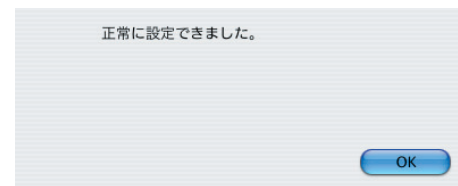
プリンタの設定用パスワードを変更することができます。

初期設定ではパスワードが MAC アドレスの下 6 桁になっています。

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタを選択し、[設定］メニューの［パスワード変更］を選択します。

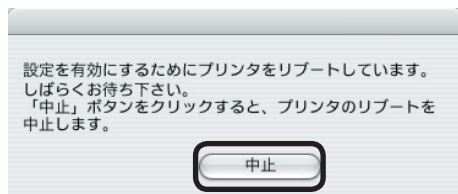
❷ 現在のパスワードを入力します。

❸ 新しいパスワードを入力します。

❹ 確認のため、新しいパスワードを再度入力します。

❺ [設定］ボタンをクリックします。

❻ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。[OK］をクリックします。

❼ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

設定を有効にするためにプリンタをリブートしています。
しばらくお待ち下さい。
「中止」ボタンをクリックすると、プリンタのリブートを中止します。
中止

❽ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❾ NIC 設定ツールを終了します。

以下、NIC 設定ツールの環境設定について説明します。
設定は次に NIC 設定ツールを起動するときまで保存されます。

検索するプリンタ条件を設定したい

「ローカルサブネットを検索する」チェックボックスをチェックすることにより、同一セグメント上に存在するプリンタを検索することが出来ます。

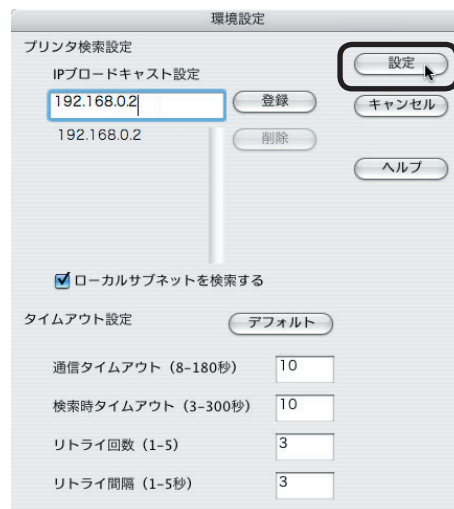
- この設定は初期設定で有効になっています。
- 個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスの追加および削除を行うことができます。

❶［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❷ 登録したい IP アドレスを入力します。

❸［登録］ボタンをクリックします。登録したアドレスはリストに表示されます。
登録した IP アドレスを削除したい場合、削除したいアドレスをリスト上で選択して［削除］ボタンをクリックします。

❹［設定］ボタンをクリックします。

チェックボックスのチェックおよび IP アドレスの登録 / 削除内容は、［設定］ボタンをクリックしないと有効になりません。

タイムアウト条件を設定したい

検索時のタイムアウト、設定時のタイムアウト、リトライ回数およびリトライ間隔を設定することができます。

❶［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❷ 必要な項目を入力します。
なお、［デフォルト］ボタンをクリックすると各設定のデフォルト値が入力されます。

❸［設定］ボタンをクリックします。

Web ブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Safari、Microsoft Internet Explorer Ver.5.1 以上もしくは Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.x の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル] を「中」に設定します。

Netscape Navigator 6.x ～ 7 の場合は、[編集] メニューの [設定] - [プライバシーとセキュリティ] - [Cookie] - [すべての Cookie を有効にする] に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: B2200n
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Safari Ver.2.0.1

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（231 ページ）

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス]に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

設定します

注 Web ブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

注 パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸ 必要な設定をした後、［送信］をクリックします。

メモ
- ［スキップ］をクリックすると設定を省略できます。
- ［次回からこのページを表示しない］にチェックを付けて、［OK］または［スキップ］をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

メモ パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸［セキュリティ］タブをクリックします。

❹［パスワード設定］をクリックします。

❺［新しいパスワードの入力］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

注

- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは 0 〜 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻［送信］をクリックします。

❼プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源の OFF/ON は必要ありません。

このパスワードは NIC 設定ツールのパスワードと共通です。
ここでパスワードを変更すると、NIC 設定ツールのパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］

プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されている IP アドレスも確認することができます。

［プリンタ詳細情報］

プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク詳細情報］

ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［印刷メニュー］

印刷品質等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［用紙メニュー］

各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［プリンタ構成メニュー］

アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［インタフェースメニュー］

ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［設定印刷］

メニューマップ、デモページ等を印刷します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［一般ネットワーク設定］
ハブとの接続方法を設定できます。

［TCP/IP］
TCP/IP に関する情報を設定できます。

［SNMP］
SNMPv1 に関する情報を設定できます。

ジョブリスト　タブ

［表示項目設定］
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

セキュリティ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［プロトコル ON/OFF］

使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。

サービスの設定

ネットワーク上の各サービスを停止させることができます。ウィルスの発生によりプリンタが攻撃されるような場合には、この機能を使用して回避する必要があります。SNMP だけはなるべく「ENABLE」で使うようお願いします。

［メニューのロック］

ステータスモニタの設定を変更できないようにします。

［パスワード設定］

管理者のパスワードを変更します。初期状態でのパスワードは MAC アドレス下 6 桁です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［再起動 / 初期化］

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Page も表示できなくなってしまいます。

リンク　タブ

［リンク］

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］

管理者が好きな URL を設定できます。

サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。

URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態をWebブラウザで確認できます。

「Webブラウザ」（184ページ）の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタ状態アイコン	詳　細
（緑）	エラーなし / オンライン
（黄）	軽障害（印刷は可能）
（赤）	重障害（印刷は不可能）
（灰）	オフライン

表示例

- トレイに用紙がない場合

- カバーが開いている場合

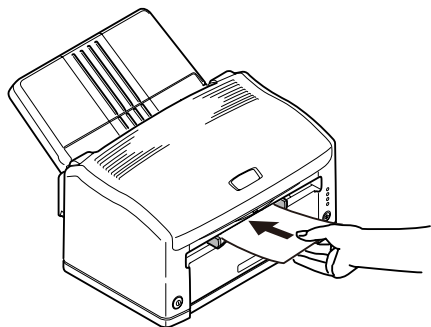
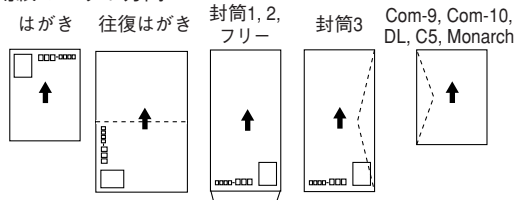
9 いろいろな用紙に印刷するための設定

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［TextEdit］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

1 用紙をセットします。

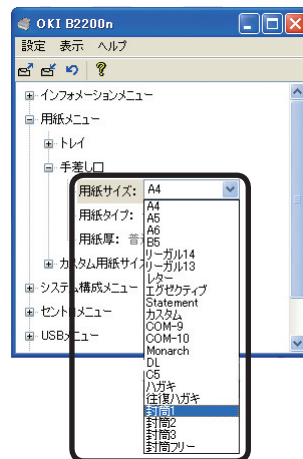
はがき、往復はがき、封筒は手差し口から印刷することができます。

- はがき、往復はがき、封筒は用紙トレイからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。
- 用紙をセットするまでの時間がシステム構成メニューの手差し給紙タイムアウト（デフォルト１分）を過ぎるとジョブは自動的に破棄されます。

注 手差し口には、一度に１枚だけ用紙をセットできます。

2 プリンタメニュー設定で用紙サイズを設定します。

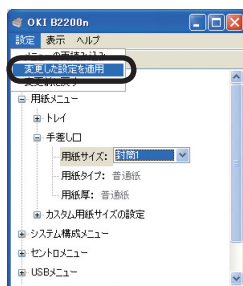
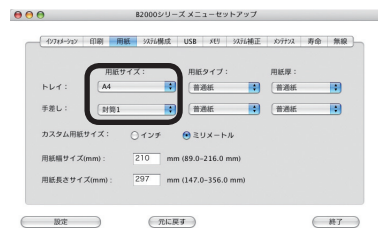
用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「ネットワーク機能について」の「Web ブラウザ」をご覧ください。

ここでは、手差し口から封筒に印刷する場合を例にしています。

Windowsをお使いの方

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/ Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI B2200n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。

❷ ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。

❸［用紙メニュー］の左側の田をクリックして設定項目を表示させせます。

❹ 手差し口の［用紙サイズ］をクリックし、右側のリストから設定したい項目を選択します。

❺［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

Mac OS Xをお使いの方

❶［アプリケーション］-[OKIDATA] - [MenuSetup]- [B2000 シリーズ メニューセットアップ］をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、[OK］ボタンをクリックします。

❸［用紙］タブを選択します。

❹［用紙サイズ］のポップアップメニューから設定したい項目を選択します。

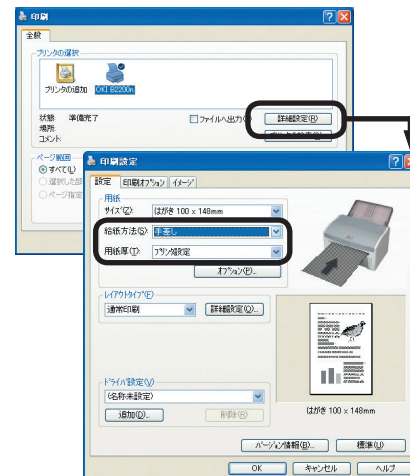
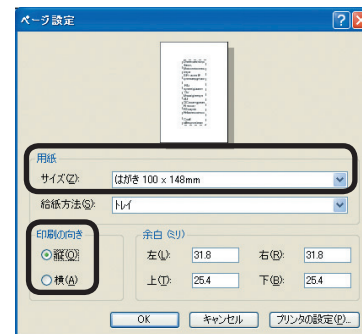
❺［設定］ボタンをクリックします。

注 Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定での設定ができません。プリンタドライバで設定した用紙サイズが有効になります。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

Windowsプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または封筒サイズ、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、[OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

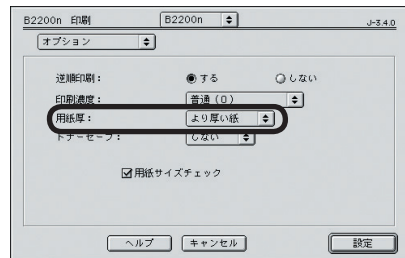
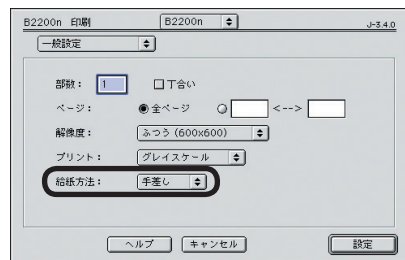
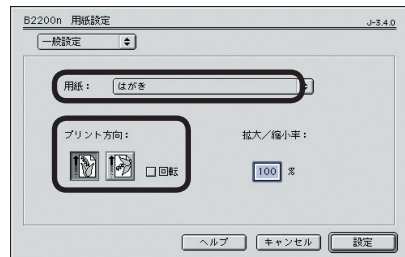
❺［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❻［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

ステータスモニタで手差し口の用紙厚が［より厚い紙］でない場合は、［より厚い紙］を選択します。

❼ [OK］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で[OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintoshプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［はがき］､［往復はがき］または封筒サイズ、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❺［オプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

❻［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し､［用紙サイズ］で［はがき］､［往復はがき］または封筒サイズ、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

- 封筒１～3、封筒フリーで、縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷する場合、180°逆に印刷される制限があります。
- 封筒１～3、封筒フリーで、横長（長形でフラップ（のりしろ）が右側になる向き）に印刷する場合､「ページ設定」画面の［方向］で横方向（中央のアイコン）を選択します。

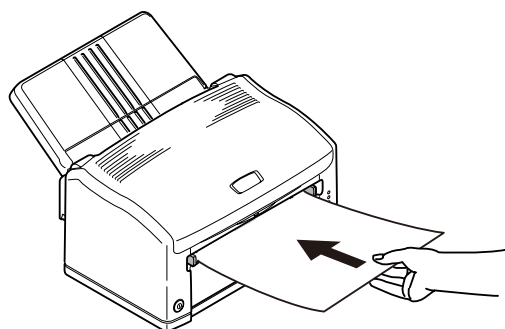
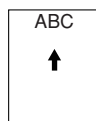
❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

ラベル紙、OHPシートに印刷したい

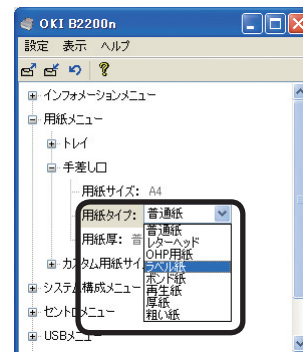
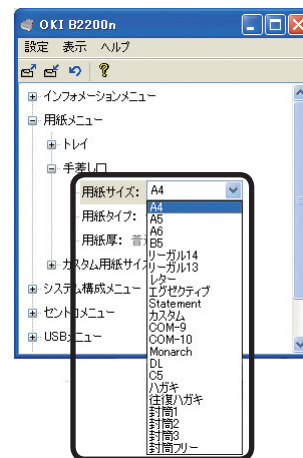
1 用紙をセットします。

ラベル紙、OHP シートは手差し口から印刷することができます。

- ラベル紙、OHPシート、封筒は用紙トレイからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。
- 用紙をセットするまでの時間がシステム構成メニューの手差し給紙タイムアウト（デフォルト１分）を過ぎるとジョブは自動的に破棄されます。

注 手差し口には、一度に１枚だけ用紙をセットできます。

2 プリンタメニュー設定で用紙サイズと用紙タイプを設定します。

- 用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「ネットワーク機能について」の「Web ブラウザ」をご覧ください。
- 用紙タイプは、[普通紙]、[ラベル紙]、[OHPシート] 以外は設定しないでください。

Windowsをお使いの方

❶ [スタート]-[すべてのプログラム]（WindowsXP/ Server2003 以外では[プログラム]）- [沖データ] - [OKI B2200n ステータスモニタ] - [ステータスモニタ] を選択します。

❷ ステータスモニタの[プリンタ設定]タブをクリックして、[メニュー設定] グループの [実行] ボタンをクリックします。

❸ [用紙メニュー] の左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

❹ 手差し口の [用紙サイズ] をクリックし、右側のリストから[A4]または[レター]を選択します。

❺ 手差し口の [用紙タイプ] をクリックし、右側のリストから [ラベル紙] を選択します。

❻［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

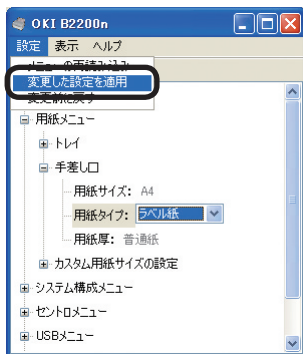
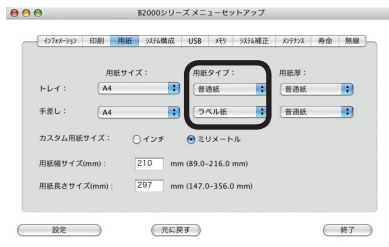
Mac OS Xをお使いの方

❶［アプリケーション］-[OKIDATA]-［MenuSetup]-［B2000 シリーズメニューセットアップ］をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

❸［用紙］タブを選択します。

❹［用紙サイズ］のポップアップメニューから［A4］を選択します。

注 Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定の変更ができません。プリンタドライバで設定した用紙サイズが有効になります。

❺［用紙タイプ］のポップアップメニューから［ラベル紙］を選択します。

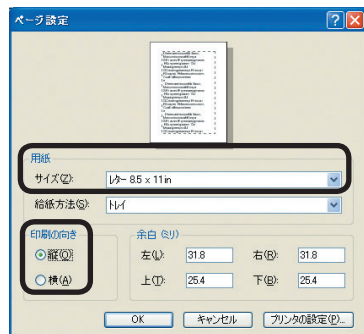
❻［設定］ボタンをクリックします。

注 Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定の変更ができません。プリンタドライバで用紙タイプを設定してください。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

Windowsプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［レター］または［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

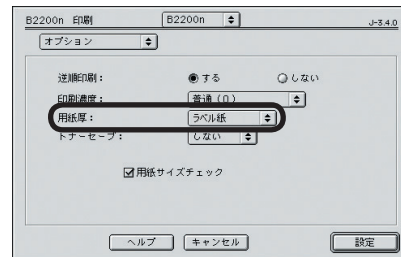
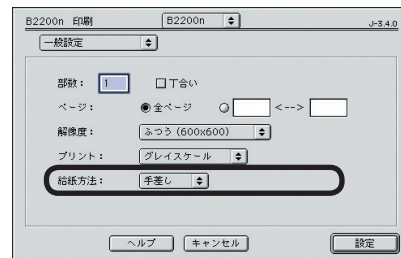
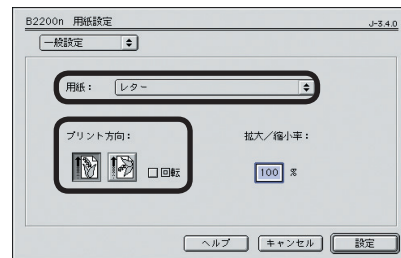
❺［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❻［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

メモ　ステータスモニタで手差し口の用紙タイプの設定が［ラベル紙］でない場合は、［ラベル紙］を選択します。

❼［OK］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintoshプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

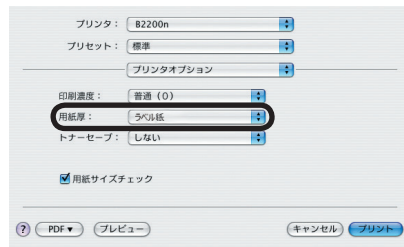
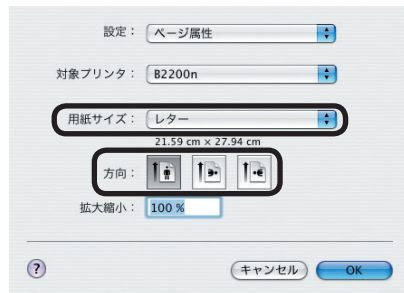
❷［用紙］で［レター］または［A4］、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❺［オプション］パネルの［用紙厚］で［ラベル紙］を選択します。

❻［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［レター］または［A4］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

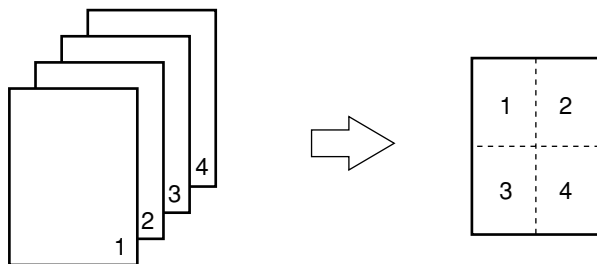
❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［ラベル紙］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

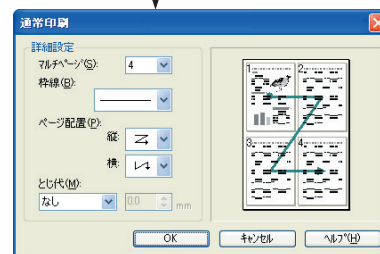
10 便利な印刷機能

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［TextEdit］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

注

- この機能は、データを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合や印刷が薄くなる場合があります。
- Macintosh の［レイアウト］パネルは［プリント］ダイアログでも選択できます。
- とじ代の値を変更すると、とじ代の幅に合わせてページ全体を縮小して印刷するため他の辺の余白も大きくなります。

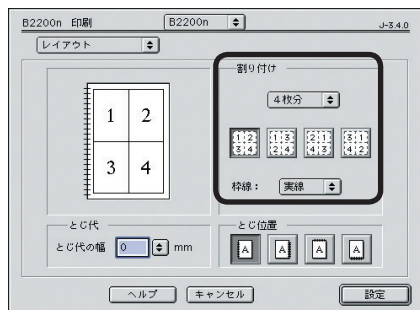
Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［n-up］（n は 1 枚に印刷するページ数）を選択します。

❺［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［枠線］、［ページ配置］、［とじ代］を設定します。とじ代は上下左右に 0 ～ 30mm まで設定できます。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[用紙設定]を選択します。

❸ [レイアウト] パネルの [割り付け]、[枠線] を選択します。

❹ 必要に応じて [とじ代] を設定します。
とじ代は上下左右に 0 ～ 30mm まで設定できます。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [レイアウト] パネルの [ページ数 / 枚]、[レイアウト方向]、[境界線] を選択します。

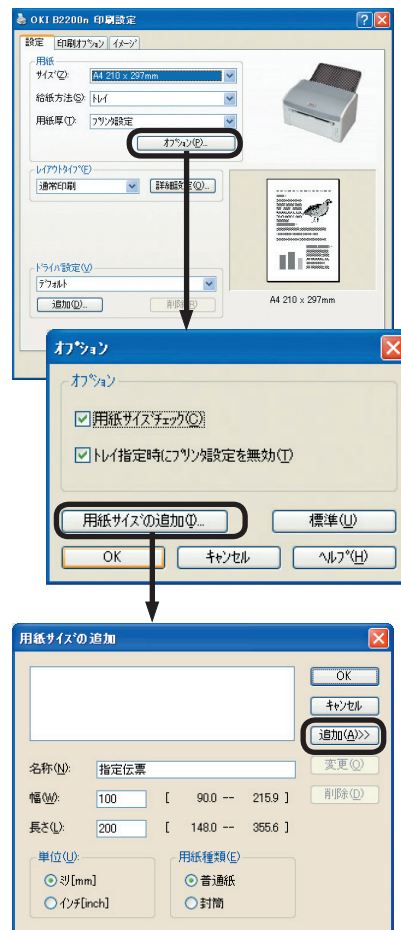
任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- 用紙サイズは必ず縦長に設定してください。
- WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

［設定できるサイズ］
幅　：90 ～ 215.9mm
長さ：148 ～ 355.6mm

Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。（WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ プロパティを開きます。
WindowsVista/WindowsXP/2000/Server2003 の場合
［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。
WindowsNT4.0 の場合
［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。
WindowsMe/98 の場合
［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❹「オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺「用紙サイズの追加」画面で［用紙種類］を選択し、［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻［追加］をクリックします。

❼［OK］をクリックします。
作成した用紙は、［設定］タブの［サイズ］リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

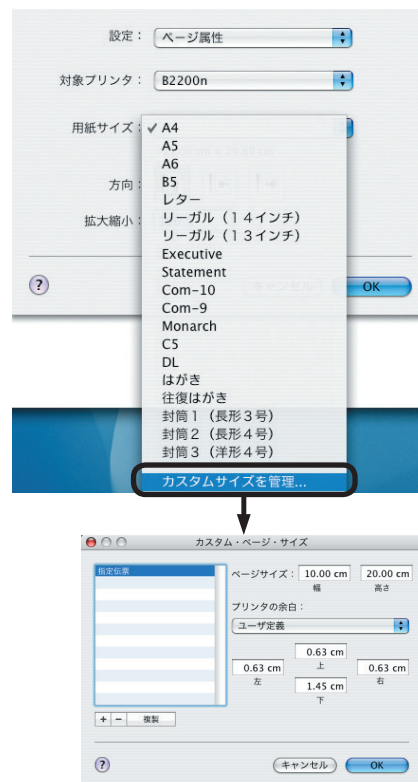
❸［フリーサイズ］パネルの［新規登録］をクリックします。

❹「フリーサイズ編集」画面で［登録先］を選択し、［用紙名］、［用紙長］、［用紙幅］を入力します。

❺［OK］をクリックします。

作成した用紙は、［用紙設定］ダイアログの［一般設定］パネルの［用紙］リストの下の方に表示されます。フリー用紙、封筒フリー用紙を8個まで定義できます。

Mac OS Xプリンタドライバ

Mac OS X 10.2.3 以前のバージョンでは利用できません。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

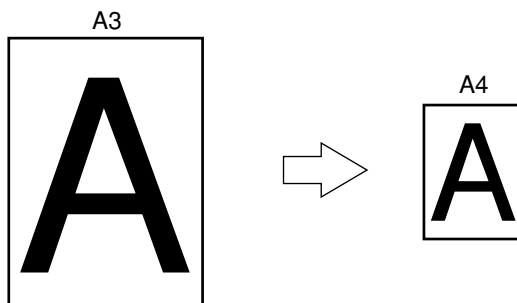
❸［用紙サイズ］-［カスタムサイズを管理］をクリックします。（Mac OS X 10.4 未満では［設定］で［カスタム用紙サイズ］をクリックします。）

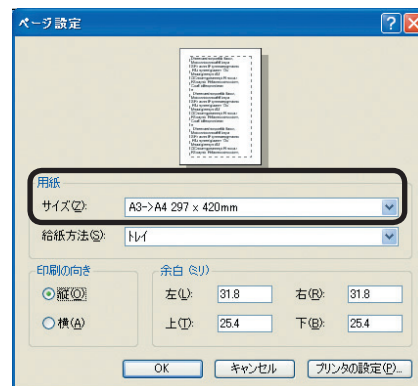
❹「カスタム・ページ・サイズ」画面で、［+］をクリックし（Mac OS X 10.4 未満では［新規］をクリック）、カスタム用紙の名前、［幅］、［高さ］を入力します。

❺［OK］（Mac OS X 10.4 未満では［保存］）をクリックします。

作成した用紙は［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

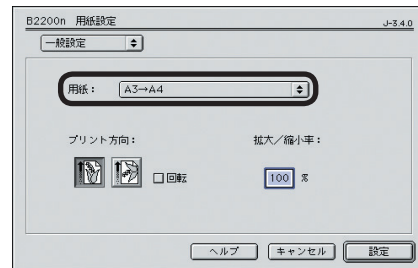
用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

- Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- 用紙サイズを変換できるのは［A3 → A4］、［B4 → A4］のみです。
- アプリケーションによっては、正常に動作しない場合があります。
- Windows のプロパティの［印刷オプション］タブの［拡大・縮小］（または Macintosh の［用紙設定］ダイアログの［一般設定］パネルの［拡大／縮小率］）はデータを縮小するもので、用紙サイズを変換するものではありません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

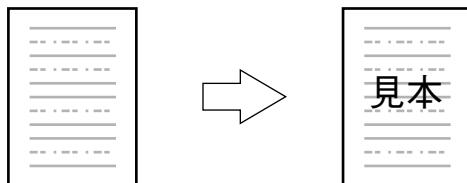
❸ サイズ］で［A3 → A4］または［B4 → A4］を選択します。

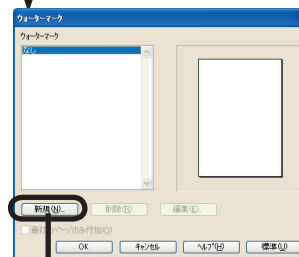
Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［用紙］で［A3 → A4］または［B4 → A4］を選択します。

ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

注 Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

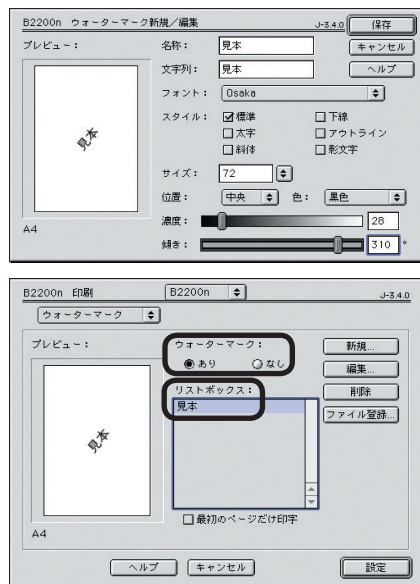
❹［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

❺［新規］をクリックします。

❻「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し、［フォント］、［サイズ］他を選択します。

❼［OK］をクリックします。

❽ 印刷するウォーターマークが選択されていることを確認し、［OK］をクリックします。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［ウォーターマーク］パネルの［新規］をクリックします。

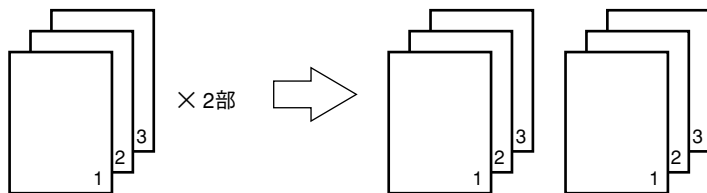
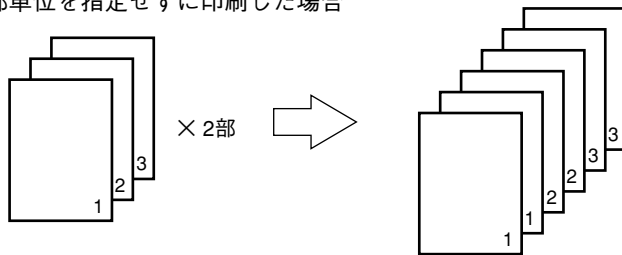
❹［名称］、［文字列］を入力し［フォント］、［サイズ］他を選択し、［保存］をクリックします。

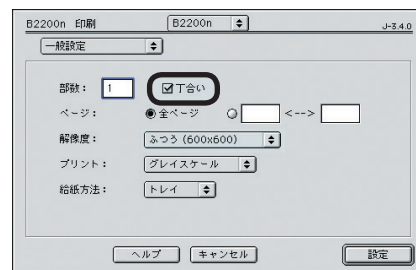
❺［ウォーターマーク］パネルの［ウォーターマーク］を［あり］にし、［リストボックス］で印刷するウォーターマークが選択されていることを確認します。

メモ ［ファイル登録］をクリックし PICT 形式のファイルを指定すると、画像をウォーターマークにすることができます。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

複数ページの印刷ジョブを部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

- アプリケーションの部単位印刷機能はオフにしてください。
- Windows プリンタドライバでは利用できません。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［部数］に印刷部数を入力し、［丁合い］にチェックを付けます。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷部数と印刷ページ］パネルの［部数］に印刷部数を入力し、［丁合い］にチェックを付けます。

高解像度で印刷したい

600 × 1200dpi の高解像度で印刷することができます。

- ［きれい］を指定すると複雑なファイルを印刷できないことがあります。このようなときは［ふつう］で印刷してください。
- このプリンタは印刷処理をコンピュータ側でも行っています。処理速度の速いコンピュータを使用すると印刷時間を短くできます。
- Macintosh のアプリケーションによっては、プリンタドライバが通知する PICT 解像度によって印刷品位が変わる場合があります。このようなときは「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（214 ページ）で PICT 解像度を変更してください。

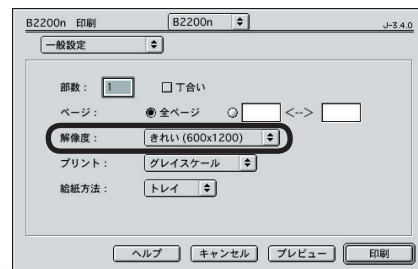
Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［きれい］を選択します。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［解像度］で［きれい］を選択します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

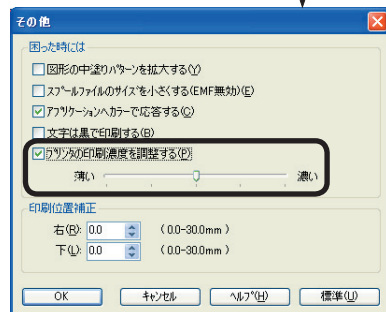
❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルで［きれい］を選択します。

印刷濃度を濃くしたい、薄くしたい

印刷濃度を５段階に変更できます。小さな文字がつぶれたり、イメージデータが濃くなる場合は「薄い（マイナス）」の方向に設定してください。細い線が途切れる場合は「濃い（プラス）」の方向に設定してください。

- Macintosh ではプリンタドライバの設定が常に優先されます。
- Windows では［プリンタの印刷濃度を調整する］にチェックを付けると、プリンタドライバの設定が優先されます。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

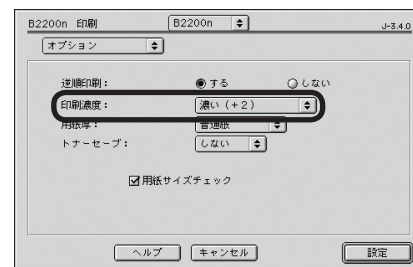
❺［プリンタの印刷濃度を調整する］にチェックを付け、適切な値を選択します。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［オプション］パネルの［印刷濃度］で適当な値を選択します。

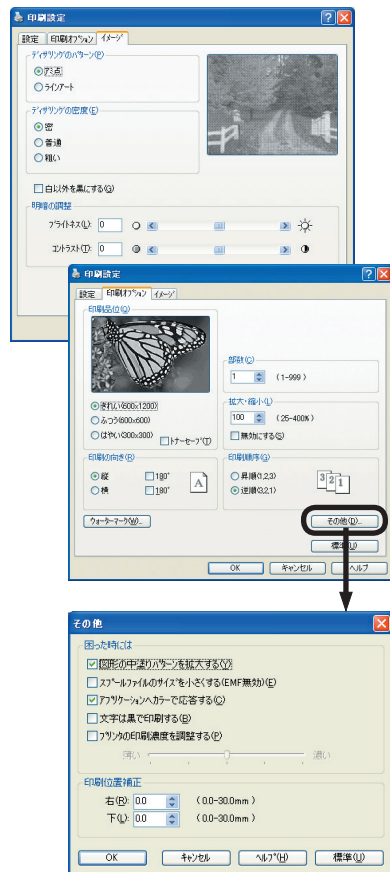
Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［プリンタオプション］パネルの［印刷濃度］で適切な値を選択します。

画像印刷の仕上りを変更したい

プリンタドライバの設定によって画像の印刷結果が総合的に決まります。希望する結果が得られるまでこれらの設定をいろいろ変更してください。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

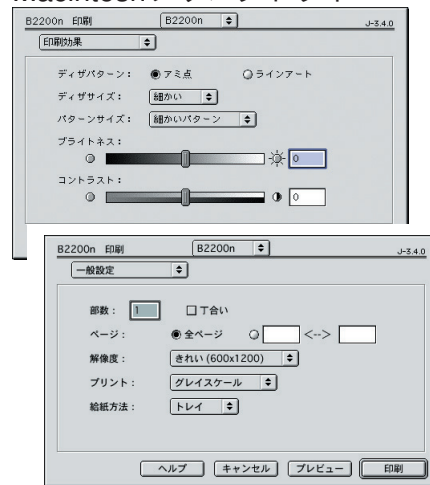
❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［イメージ］タブの［ディザリングのパターン］、［ディザリングの密度］、［明暗の調整］の設定を変更します。

❺［印刷オプション］タブの［印刷品位］を選択します。

❻［その他］をクリックします。

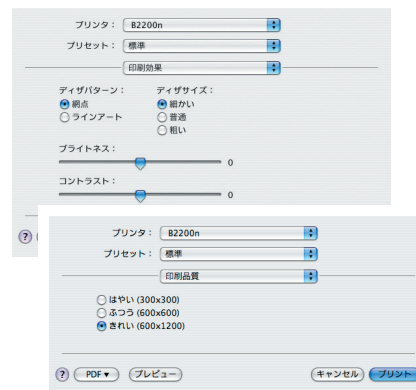
❼［図形の中塗りパターンを拡大する］の設定を変更します。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷効果］パネルの［ディザパターン］、［ディザサイズ］、［パターンサイズ］、［ブライトネス］、［コントラスト］の設定を変更します。

❹［一般設定］パネルで［解像度］の設定を変更します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

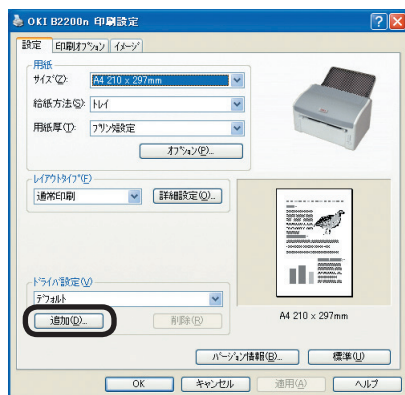
❸［印刷効果］パネルの［ディザパターン］、［ディザサイズ］、［ブライトネス］、［コントラスト］の設定を変更します。

❹［印刷品質］パネルで［印刷品質］の設定を変更します。

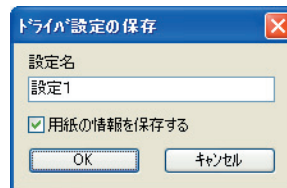
プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

- Mac OS X, Macintosh プリンタドライバでは利用できません。
- WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXP では［スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。
WindowsVista では［スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プロパティを開きます。

［OKI B2200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定］を選択します。

❸ 各設定を変更します。

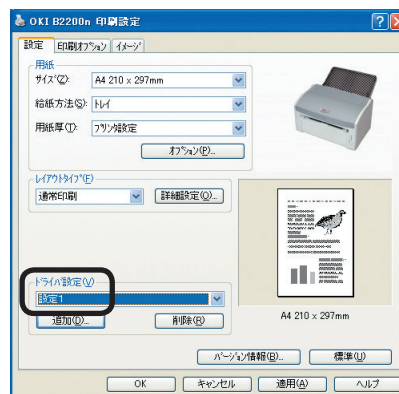
❹［設定］タブの［ドライバ設定］で［追加］を選択します。

❺［設定名］に設定の名前を入力し、[OK］をクリックします。

用紙情報を保存する

チェックを付けると、[設定］タブの［用紙］の設定も保存します。

最大 14 個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［ドライバ設定］で、使用する設定を選択し、[OK］をクリックします。

プリンタドライバの初期設定を変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXPでは[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。
WindowsVista では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ]を選択します。
Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows2000では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ プロパティを開きます。

[OKI B2200n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

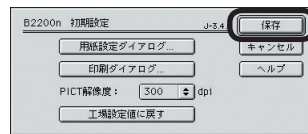
Macintoshプリンタドライバ

❶ [アップル]メニューの[セレクタ]を選択します。

❷ [プリント]アイコンをクリックします。

❸ 右側のボックスからプリンタ名を選択し、[設定]をクリックします。

❹ [用紙設定ダイアログ]をクリックし、各設定を変更し、[設定]をクリックします。

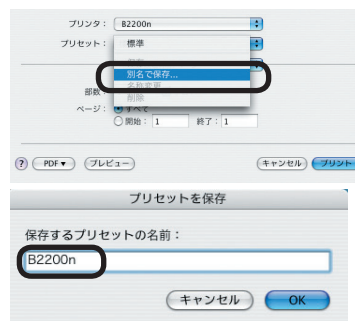
❺ [印刷ダイアログ]をクリックし、各設定を変更し、[設定]をクリックします。

❻ [保存]をクリックし、セレクタを閉じます。
[部数]、[ページ]は変更できません。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ 各設定を変更します。

❹ Mac OS X 10.1.5以前の場合は、[カスタム設定を保存]を選択します。

Mac OS X 10.2以降の場合は、[プリセット]で[別名で保存]を選択し、[プリセットを保存]画面で適切な設定名を入力し、[OK]をクリックします。

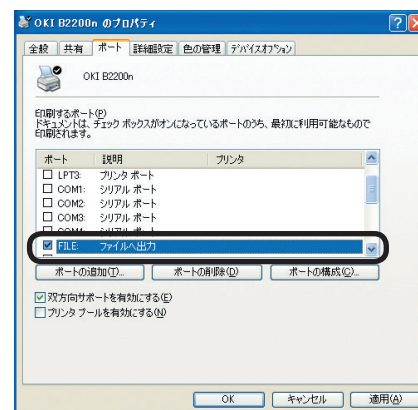
❺ [キャンセル]をクリックします。

- [ページ設定]ダイアログの初期設定は変更できません。
- 印刷時は[プリセット]で保存した設定名(Mac OS X 10.1.5以前の場合は、[カスタム])を選択してください。
- 他のプリンタドライバで保存した設定は動作保証できません。機種名がわかる名前で設定を保存してください。

印刷データをファイルに出力したい

印刷データをファイルに書き出して保存することができます。

- Mac OS X, Macintosh プリンタドライバでは利用できません。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- WindowsVista では、印刷データをファイルへ出力する場合、セキュリティの制限により出力先として指定したファイルにアクセスできない場合があります。その場合には、出力先には C:¥Users¥（ログオンユーザ名）¥Documents など印刷するユーザがアクセス可能なフォルダとファイルを指定する必要があります。

Windowsプリンタドライバ

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。
WindowsVista では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ]を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［ポート］タブの［印刷するポート］で「FILE:」を選択し、[OK]をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、[OK]をクリックします。

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

印刷が開始されたジョブはキャンセルできません。

コンピュータで印刷ジョブを削除します。

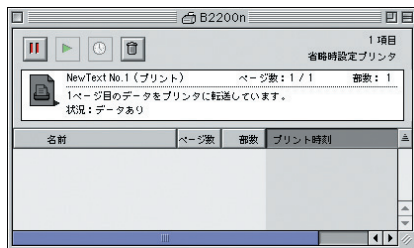
Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。（WindowsVista では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ]を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI B2200n］アイコンをダブルクリックします。

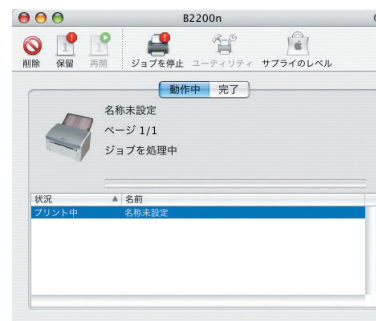
❸ 印刷をキャンセルしたいファイル名を選択します。

❹ キーボード上の「Delete」キーを押します。

Macintoshプリンタドライバ

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

❷ 印刷をキャンセルしたいファイル名を選択します。

❸「ごみ箱」アイコンをクリックします。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ ハードディスクの［アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications]-[Utilities] フォルダ内の[Print Center]）をダブルクリックします。

❷［B2200n］アイコンをダブルクリックします。

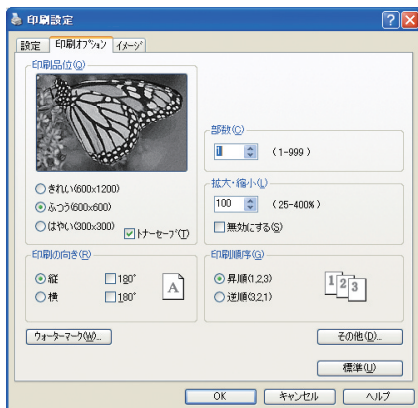
❸ 印刷をキャンセルしたいファイル名を選択します。

❹「削除」アイコンをクリックします。

トナーをセーブして試し印刷をしたい

トナーの消費量を節約するように印刷します。

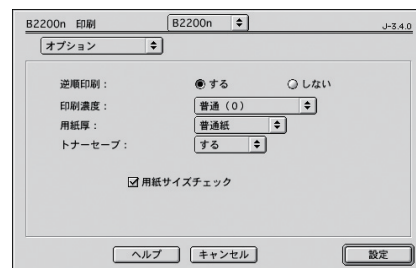
トナーセーブを設定した場合は、印字品質は保証できません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイルメニュー]の[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定]をクリックします。（Windows2000 ではこの操作は必要ありません）

❹ [印刷オプション]タブの[トナーセーブ]にチェックを付けます。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [一般設定]パネルの[トナーセーブ]にチェックを付けます。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [印刷品質]パネルで[トナーセーブ]にチェックを付けます。

11 プリンタメニューの使い方について

プリンタのユーザメニューの変更方法

コンピュータとプリンタが接続されていないと設定できません。

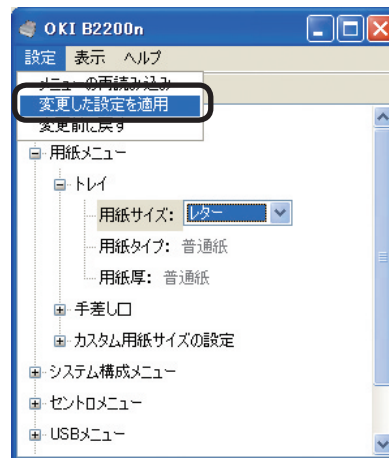
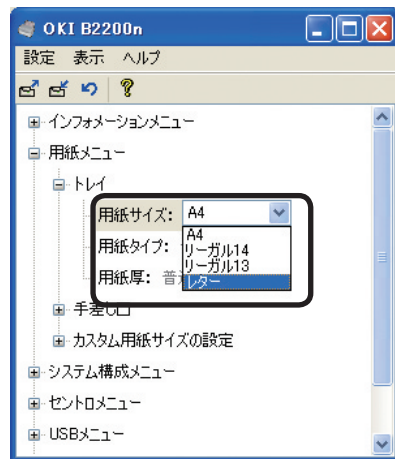
ネットワークで接続されている場合は、Web ブラウザから変更できます。詳しくは「Web ブラウザ」(165 ページ)をご覧ください。

Windows をお使いの方

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］(WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］)-［沖データ］-［OKI B2200n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。

❷ ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。

❸ 設定を変更したいメニューの左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

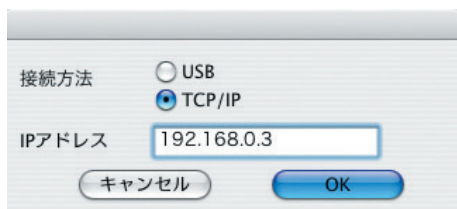
❹ 変更したい設定項目をクリックします。

❺ 右側のリストから設定したい値を選択します。

❻ ［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

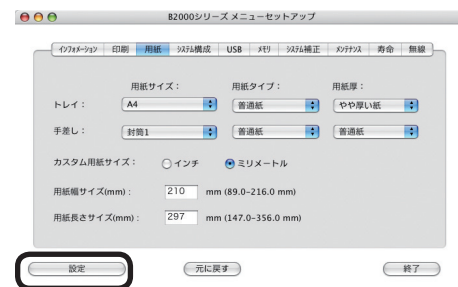
Mac OS Xをお使いの方

❶ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup] - [B2000 シリーズ メニューセットアップ] をダブルクリックします。

B2000シリーズ メニュー
セットアップ

❷ 接続方法で [USB] または [TCP/IP] を選択します。[TCP/IP] を選択した場合は、[IP アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力します。[OK] をクリックします。

❸ メインダイアログが表示されます。

❹ タブをクリックすると、設定画面が切り替わります。変更したい項目をクリックして、設定を変更します。

❺ [設定] をクリックします。

Macintoshをお使いの方

B2000 シリーズ　メニューセットアップは Mac OS9 ではご利用になれません。Mac OS X をお使いいただくか、ネットワークで接続し Web ブラウザで変更してください。

ユーザメニュー一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先または
　　プリンタで設定が必要
ー：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	設定項目		設定値	内容	Win	Mac
インフォメーションメニュー	メニューマップ印刷		実行	メニューマップを印刷します。	-	-
	デモ印刷		実行	デモ印刷をします。	-	-
メディアメニュー	トレイ	用紙サイズ	A4 リーガル13 リーガル14 レター	トレイ の用紙サイズを設定します。	○	○
		用紙タイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙	トレイ の用紙種類を設定します。	-	-
		用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 薄い紙	トレイ の用紙厚を設定します。	◎	◎
	手差し口	用紙サイズ	A4 A5 A6 B5 リーガル14 リーガル13 レター エグゼクティブ Statement カスタム COM-9 COM-10 Monarch DL C5 ハガキ 往復ハガキ 封筒1 封筒2 封筒3 封筒フリー	手差しの用紙サイズを設定します。	◎	◎
メディアメニュー	手差し口	用紙タイプ	普通紙 レターヘッド OHP 用紙 ラベル紙 ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙	手差し の用紙種別を設定します。	◎	◎
		用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 薄い紙	手差し の用紙厚を設定します。	◎	◎
	カスタム用紙サイズの設定	単位	ミリメートル インチ	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	◎	◎
		用紙幅	89 210 216	カスタム用紙の用紙幅を設定します。 「カスタムサイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎
		用紙長	147 297 356	カスタム用紙の用紙長さを設定します。 「カスタムサイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎

カテゴリ	設定項目	設定値	内容	Win	Mac
システム構成メニュー	アラーム解除	オン ジョブ	復旧可能エラー表示の解除タイミングを設定します。 ［オン］は「Online」スイッチを押すまでエラーを表示します。 ［ジョブ］は次のジョブを受信するまでエラーを表示します。	○	○
	手差し給紙タイムアウト	オフ 30 秒 60 秒	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間を設定します。この指定時間内に用紙がセットされない場合は、ジョブをキャンセルします。	○	○
	タイムアウト印刷	OFF 5 40 300	ジョブデータを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。	○	○
	トナー不足の印刷継続	継続 停止	［トナー交換準備］が表示されたときに印刷を継続させるかどうかを設定します。 ［停止］に設定すると「Online」スイッチを押すまでオフライン状態になります。	○	○
	ジャムリカバー	オン オフ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうかを設定します。	○	○
セントロメニュー	セントロ	有効 無効	パラレルインタフェースの有効 / 無効を設定します。	○	-
	双方向	有効 無効	双方向通信の有効 / 無効を設定します。	○	-
	ECP	有効 無効	ECP モードの有効 / 無効を設定します。	○	-
	ACK 幅	狭い 普通 広い	コンパチ受信時の ACK 幅を設定します。	○	-
	BUSY と ACK の出力順	IN WHILE	コンパチ受信時の BUSY 信号と ACK 信号の出力順序を設定します。	○	-
	I-PRIME	３μ秒 ５０μ秒 無効	I-PRIME 信号の有効時間 / 無効を設定します。	○	-

カテゴリ	設定項目	設定値	内容	Win	Mac
USB メニュー	USB	有効 無効	USB インタフェースの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ソフトリセット	有効 無効	ソフトリセットコマンドの有効 / 無効を設定します。	○	○
	シリアルナンバ	有効 無効	USB シリアルナンバーの有効 / 無効を設定します。	○	○
メンテナンスメニュー	メニューリセット	実行	メニューの設定値を初期化します。	○	○
	ドラムカウンタリセット	実行	イメージドラムカートリッジのカウンタを 0 に戻します。イメージドラムカートリッジ交換時以外にこの操作をすると、交換時期が正しく表示されません。	○	○
	セッティング	-2 -1 0 +1 +2	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○
	印刷濃度	-2 -1 0 1 2	印刷濃度を設定します。	◎	◎
	クリーニング印刷	実行	クリーニング印刷を実行します	○	○
寿命メニュー	総印刷枚数		総印刷枚数を表示します。	○	○
	ドラム寿命	%	ドラムの残り寿命を表示します。	○	○
	トナー残量		トナーの残量を表示します。	○	○

管理者メニュー一覧

カテゴリ	設定項目		設定値	内容
管理者メニュー	メニューカテゴリ表示設定	オールカテゴリ	有効 無効	ユーザメニューのすべてのカテゴリの有効 / 無効を設定します。
		インフォメーションメニュー	有効 無効	インフォメーションメニューの有効 / 無効を設定します。
		メディアメニュー	有効 無効	メディアメニューの有効 / 無効を設定します。
		システム構成メニュー	有効 無効	システム構成メニューの有効 / 無効を設定します。
		セントロメニュー	有効 無効	セントロメニューの有効 / 無効を設定します。
		USB メニュー	有効 無効	USB メニューの有効 / 無効を設定します。
		メンテナンスメニュー	有効 無効	メンテナンスメニューの有効 / 無効を設定します。
		寿命メニュー	有効 無効	寿命メニューの有効 / 無効を設定します。

コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

Windows の場合、PrintSuperVision、ネットワークステータスモニタでも行うことができます。詳しくは「7　Windows ソフトウェア」（109 ページ）をご覧ください。

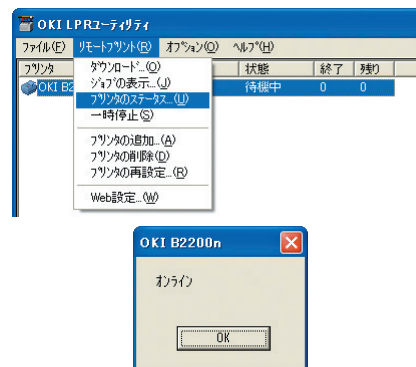
Webブラウザを使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Web ブラウザを起動し、[アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

OKI LPRユーティリティ（Windows）を使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ OKI LPR ユーティリティを起動します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス ...］または［ジョブの表示 ...］を選択します。

プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

プリンタの設定の一部を変更することができます。

Webブラウザを使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Web ブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷［管理者のログイン］をクリックし、［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードの初期値は、「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸ 上のタブから設定を変更したい項目の種類をクリックします。項目の詳細が左のフレームに表示されますので、設定を変更したい項目をクリックします。

❹ 必要な変更をした後、［送信］をクリックします。

12 ネットワーク機能について

ネットワーク設定項目の一覧

プリンタのネットワーク機能で設定できる項目を説明します。

現在設定されている値は、ネットワークの設定情報（Network Information）(231 ページ)で確認できます。

設定値を変更するには、Web ブラウザ，NIC 設定ツールを使用します。

TCP/IP

網かけ部は初期値です。

項目		設定値	機能説明
Webブラウザ	NIC設定ツール		
IPアドレス設定	IPアドレス取得方法	自動 手動	DHCP/BOOTP サーバへ IP アドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
IPアドレス	IP　アドレス	192.168.100.100 または 169.254.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。 ネットワークの初期化後、ネットワークケーブルをハブに接続していないと、192.168.100.100になります。 IPアドレス設定が"自動"でも、DHCPサーバなどのIPアドレスを自動で付与するサーバがネットワーク上に存在しない場合、ネットワークケーブルをハブに接続しても、169.254.xxx.xxxになります。
ホスト名	-	「製品名」+「-」+「イーサネットアドレス下 6 桁」	DHCPサーバがクライアントを識別するために使用する値を設定します。
サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0 または 255.255.0.0	サブネットマスクを設定します。 ネットワークの初期化後、ネットワークケーブルをハブに接続していないと、255.255.255.0になります。 IPアドレス設定が"自動"でも、DHCPサーバなどのIPアドレスを自動で付与するサーバがネットワーク上に存在しない場合、ネットワークケーブルをハブに接続しても、255.255.0.0になります。
ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイアドレス	0.0.0.0	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。
プリンタ名	-	「OKI」+「-」+「製品名」+「-」+「イーサネットアドレス下 6 桁」	ネットワーク上で装置を識別するための名前を設定します。

SNMP

網かけ部は初期値です。

項目		設定値	機能説明
Webブラウザ	NIC設定ツール		
管理者の連絡先	-	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で225文字以内です。
プリンタ名	-	なし	プリンタの名前を入力します。半角で31文字以内です。
設置場所	-	なし	プリンタの設置場所を入力します。半角で255文字以内です。
プリンタ管理番号	-	なし	お客様がプリンタを管理するための数値を入力することができます。半角で8文字以内です。
使用するSNMP設定	-	SNMP v 1 無効	使用する SNMP バージョンを設定します。
SNMP Readコミュニティの設定	-	public	SNMP v 1で使用する、Read Community を設定します。15文字以内の英数字です。
SNMP Writeコミュニティの設定	-	public	SNMP v 1で使用する、Write Community を設定します。15文字以内の英数字です。

Maintenance

網かけ部は初期値です。

項目		設定値	機能説明
Webブラウザ	NIC設定ツール		
HUBとの接続の設定	-	AUTO NEGOTIATION 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	HUBとの通信速度と通信方法を設定することができます。通常は、AUTO NEGOTIATIONを設定します。

Security

網かけ部は初期値です。

項目		設定値	機能説明
Webブラウザ	NIC設定ツール		
Web(ポート番号:80)	プリンタ設定(Web)	有効 無効	プリンタに対してWebブラウザでのアクセスの使用／非使用を設定します。
Web	-	1 80 65535	プリンタのWebページにアクセスするためのポート番号を設定します。 但し、以下のポート番号は装置が使用しているため設定できません。 ポート番号:23、515、9100、161、9966
SNMP	-	有効 無効	プリンタに対してSNMPでのアクセスの使用／非使用を設定します。通常はENABLE（使用する）でお使いください。
Local Ports	-	有効 無効	独自プロトコルの使用／非使用を設定します。
パスワード設定	パスワード変更	イーサネットアドレス下6桁	管理者パスワードを変更します。15文字以内の英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。

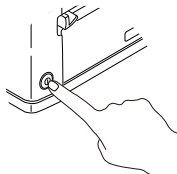
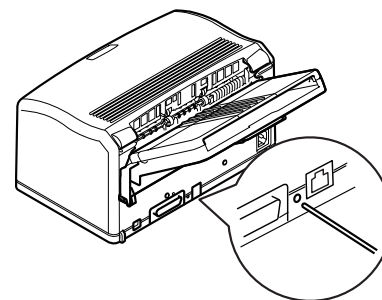
Job List

網かけ部は初期値です。

項目		設定値	機能説明
Webブラウザ	NIC設定ツール		
ジョブキュー表示項目設定	-	ドキュメント名 ジョブ状態 ジョブ種類 コンピュータ名 ユーザ名 印刷済み面数 送信時間 送信ポート	現在プリンタの印刷待ちになっているジョブ（印刷データ）の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

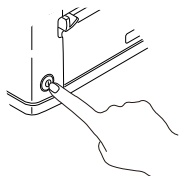
ネットワーク機能を初期化します

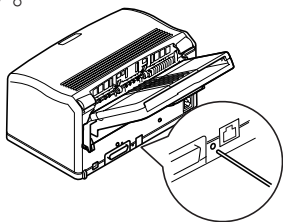
 初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

1 プリンタの電源を OFF にします。

2 プリンタ背面のプッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源を ON にします。

注 印刷可ランプが点灯するまで押しつづけます。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

1 プリンタの電源を ON にし、［オンライン］になったことを確認します。

2 ◇「Online」スイッチを押し、オフライン（ ◇ランプが消灯）にします。

3 プリンタ背面のプッシュスイッチを 5 秒間以上押し続けてから、離します。

ネットワークの設定情報（Network Information）が印刷されます。

Network Information

Printer Information

Printer Name	OKI-B2200n-849C9B
Printer Serial Number	1234567890
Printer Asset Number	

General Information

Network Model	OkiLAN 9100e	
NIC Program version	P5.01	
NIC Default version	[illegible]	
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B	
HUB Link Setting	[illegible]	
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)	
Network Status	Unicast Packets Received	481
	Packets Transmitted	504
	Total Packets Received	557
	Unsendable Packets	0
	Bad Packets Received	0

Service ON/OFF	
Web	ENABLE
SNMP	ENABLE

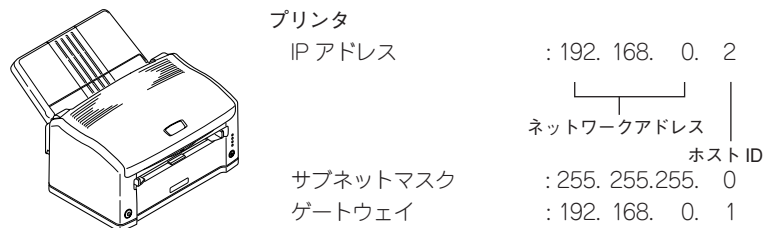
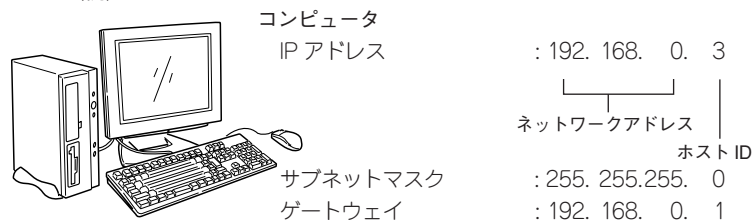
TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL
IP Address	192.168.0.2
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	0.0.0.0
Host Name	B2200n-849C9B

IP アドレスの設定

IP アドレスとは…

TCP/IP プロトコルを使用してネットワーク接続する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。IP アドレスはネットワーク上に接続されたコンピュータやプリンタの住所のようなものです。正しく設定しないと必要な情報を届ける住所がわからず、通信ができなくなります。

(例)

IP アドレスはどんな値でも使えるわけではなく、決まりがあります。3 桁の数字が 4 つに区切られた形で設定します。
例でいうと「192.168.0」までをネットワークアドレスといい、残りの「3」や「2」をホスト ID といいます。標準的なネットワークの場合、コンピュータとプリンタのネットワークアドレスが同じでないと通信できません。ホスト ID は、どの機器とも重複しない値で、1 ～ 254 の間で設定します。
また、IP アドレス以外に、サブネットマスク、ゲートウェイの設定も必要です。基本的にサブネットマスクは「255.255.255.0」を設定します。ゲートウェイは、接続しているルータの IP アドレスを指定します。通常、コンピュータとプリンタに設定するサブネットマスクとゲートウェイは同じ値にします。

コンピュータの IP アドレス

お手元のコンピュータに設定されている IP アドレスを確認しましょう。

コンピュータの IP アドレスは、接続しているネットワーク環境によって異なります。Internet をご利用の場合、接続しているプロバイダやルータメーカから指定された値に設定されています。何の値が設定されているかや DHCP などのサーバがあるかどうかは、プロバイダやルータメーカに確認してください。社内などでネットワーク管理者がいる場合は、管理者に確認してください。

多くの場合、コンピュータは初期設定で「IP アドレスを自動取得する」設定になっています。一般の家庭用ルータ（ADSL ルータや ISDN ルータ）には DHCP サーバが標準で搭載されている場合が多く、お手元のコンピュータに何も設定しなくても、ルータに接続し、コンピュータの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。

お手元のコンピュータの取得している IP アドレスがわからない場合は、下記手順で確認してください。手順はシステム環境のバージョンにより異なりますので、詳細は各システム環境のマニュアルをご覧ください。

Windowsの場合

❶ Windows を起動します。

❷ コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）を選択します。

WindowsVista/XP の場合は、［スタート］-［すべてのプログラム］-［アクセサリ］-［コマンドプロンプト］を選択します。

WindowsMe の場合は、［スタート］-［プログラム］-［コマンドプロンプト］-［MS-DOS プロンプト］を選択します。

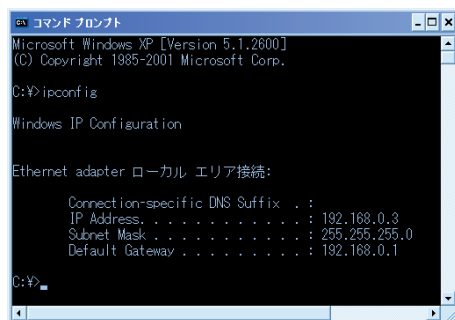
Windows98 の場合は、［スタート］-［プログラム］-［MS-DOS プロンプト］を選択します。

Windows2000/Server2003 の場合は、［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［コマンドプロンプト］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合は、［スタート］-［プログラム］-［コマンドプロンプト］を選択します。

❸ WindowsVista/XP/Me/2000/NT4.0/Server2003 の場合は、キーボードから［ipconfig］と入力し、［Enter］キーを押します。

Windows98 の場合は、キーボードから［winipcfg］と入力し、［Enter］キーを押します。

現在設定されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。

（WindowsXP の場合）

Macintoshの場合

❶ Macintosh を起動します。

❷〈Mac OS 8 ～ 9 の場合〉

［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［TCP/IP］を選択します。

〈Mac OS X の場合〉

［アップルメニュー］-［システム環境設定］-［インターネットとネットワーク］-［ネットワーク］-［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択し、［TCP/IP］タブを選択します。

表示されない場合は、［すべて表示］をクリックしてください。

プリンタの IP アドレスを確認します

現在、プリンタにどんな IP アドレスが設定されているか確認しましょう。

プリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷し、IP アドレスを確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）の詳細は 231 ページをご覧ください。

Network Information

Printer Information

Printer Name	OKI-B2200n-849C9B
Printer Serial Number	1234567890
Printer Asset Number	

General Information

Network Model	OkiLAN 9100e	
NIC Program version	P5.01	
NIC Default version	D5.01	
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B	
HUB Link Setting	AUTO NEGOTIATION	
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)	
Network Status	Unicast Packets Received	481
	Packets Transmitted	504
	Total Packets Received	557
	Unsendable Packets	0
	Bad Packets Received	0
Service ON/OFF		
Web	ENABLE	
SNMP	ENABLE	

TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL
IP Address	192.168.0.2
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	0.0.0.0
Host Name	B2200n-849C9B

プリンタの IP アドレスを設定します

ネットワークの環境に応じて、プリンタに IP アドレスを設定しましょう。

(1) 初期設定のまま使用します。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがある場合

  プリンタは初期設定で「IP アドレスを自動取得する」設定になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがある場合は、ネットワークに接続し、プリンタの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。

  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

  - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。
  - IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
  - サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなく、接続しているコンピュータがすべて WindowsXP の場合

  プリンタは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。つまり「サーバを使用しないアドレス解決」機能を使うことができます。WindowsXP も標準で「サーバを使用しないアドレス解決」機能を搭載しています。そのため、ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなくても、サーバを使用しないアドレス解決機能を使用し、お互いに通信して自動的に IP アドレスを取得します。

  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

  - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

- IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

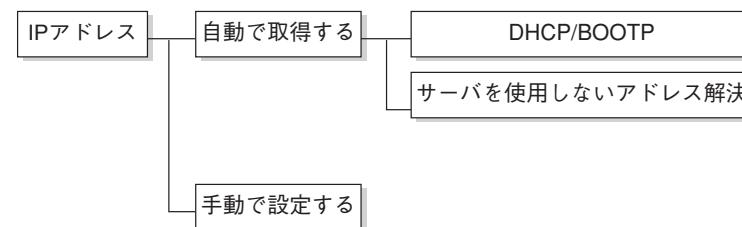
(2) IP アドレスを手動で設定します。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなく、接続しているコンピュータのシステム環境が異なっている、または社内ネットワーク管理者により決められた IP アドレスを指定されたなど、(1) に当てはまらない場合

  プリンタに決められた IP アドレスを手動で設定してください。IP アドレスは、NIC 設定ツール（Windows）で設定できます。

  設定の詳細は、「NIC 設定ツール」（115 ページ）をご覧ください。

IP アドレス設定のしくみ（参考）

IP アドレスを設定する機能は次のような構成になっています。

DHCP/BOOTP を使います

DHCP サーバまたは BOOTP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

DHCP サーバの設定

DHCP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに動的に IP アドレスを割り当てるためのプロトコルです。IP アドレスの他にサブネットマスクを設定することもできます。

プリンタには、固定の IP アドレスが割り当てられるように DHCP サーバを設定してください。ランダムに IP アドレスを割り当てると、ネットワーク経由で印刷ができない場合があります。固定の IP アドレスを割り当てる方法については、各 DHCP サーバのマニュアルをご覧ください。

動作確認環境

Windows2003 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Advanced Server 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP リレーエージェント
Sun OS 4.1.3+WIDE 版 DHCP バージョン 1.3.6

以下の説明は、WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバを例にしています。

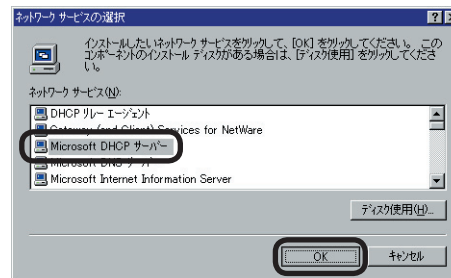
❶［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷［ネットワーク］をダブルクリックし、［サービス］タブを開きます。

［ネットワークサービス］に［Microsoft DHCP サーバー］が表示されている場合は？

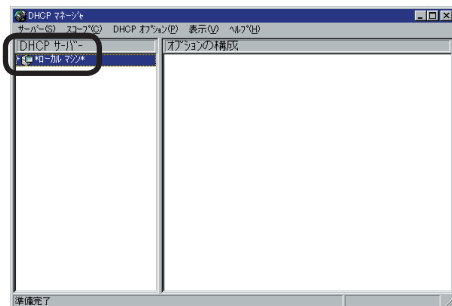
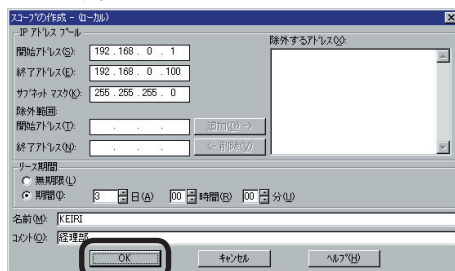
☞ ❻へ進みます。

❸［追加］をクリックします。

❹［Microsoft DHCP サーバー］を選択し、［OK］をクリックします。

❺ Windows を再起動します。

☞ ❷からの続き

❻［スタート］-［プログラム］-［管理ツール（共通）］-［DHCP マネージャ］を選択します。

❼［DHCP サーバー］一覧からスコープを作成するサーバをクリックします。

❽［スコープ］メニューの［作成］を選択し、［IP アドレス　プール］の設定を行い、［OK］をクリックします。

❾［スコープ］メニューの［予約の追加］を選択し、各項目を入力し、［追加］をクリックします。

① IP アドレスを入力します。

②［一意の ID］に、プリンタの MAC アドレスを入力します。

③［クライアント名］、［クライアントコメント］に任意の名前を入力します。

- 必ず［予約の追加］で IP アドレスを割り当ててください。
- MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（231 ページ）

❿［閉じる］をクリックします。

⓫［スコープ］メニューの［アクティブ化］を選択し、作成したスコープをアクティブにします。

⓬［DHCP マネージャ］を終了します。

プリンタの設定

以下の説明は、NIC 設定ツールと WindowsXP Home Edition を例にしています。

プリンタの初期設定では、「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ プリンタの電源を ON にします。

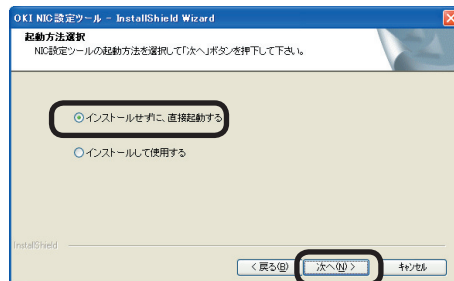
❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

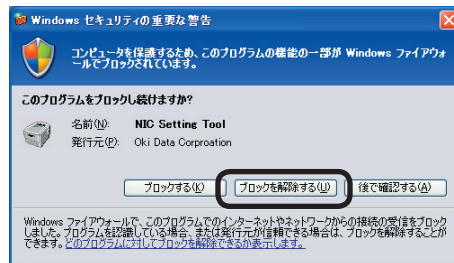
セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

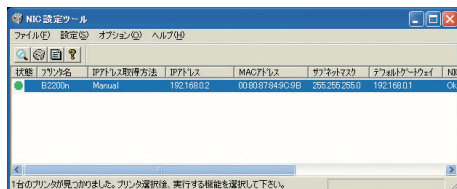
❹ [ソフトウェアセットアップ] をクリックします。

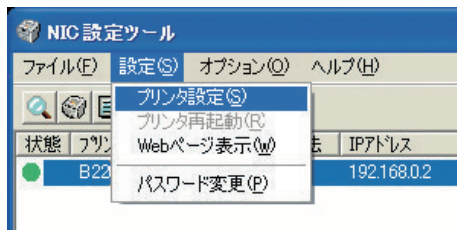
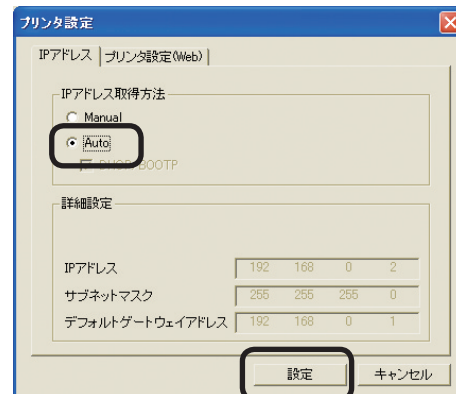
❺ [NIC 設定ツールのインストール] をクリックします。

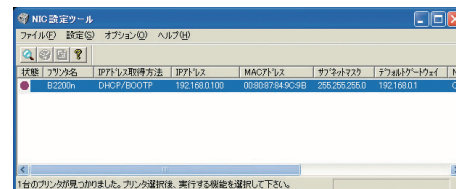
❻「インストールせずに、直接起動する」を選択し、[次へ] をクリックします。

NIC 設定ツールが起動します。

Windows Vista/XP/Server 2003 で NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、[ブロックを解除する] をクリックしてください。

❼［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

NIC 設定ツールが起動します。

❽一覧より MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

メモ MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として、表示されています。（231 ページ）

❾［設定］メニューの［プリンタの設定］を選びます。

❿［IP アドレス］タブの IP アドレス取得方法で［Auto］をチェックし、［設定］をクリックします。

⓫［設定完了］で［OK］をクリックするとプリンタが再起動されます。

メモ プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

⓬プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ることを確認します。

⓭ NIC 設定ツールを終了します。あああ

⓮「OKI B2200n」画面の右上の × をクリックします。

SNMP を使います

B2200n は、SNMP エージェントを実装しています。市販されている SNMP マネージャでプリンタの設定値の参照・変更をすることができます。
SNMP マネージャで参照・変更可能な設定項目は MIB と呼ばれ、B2200n は MIB-II および沖データプライベート MIB に対応しています。沖データプライベート MIB については、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」の［MISC］-［MIB］フォルダの中の「 Readme-j.txt 」を参考にしてください。

13 困ったときには

クリーニングページをします

イメージドラムに付着した汚れを取り除きます。周期的な黒・白斑点が入る場合に行ってください。

❶ 「Online」スイッチを押し、オフライン（ ランプが消灯）にします。

❷ 「Online」スイッチを５秒以上押します。

❸ ランプと ランプが点灯したら、手差し口に A4 用紙をセットします。

注 A4 用紙をセットしないと正しくクリーニング印刷できません。

クリーニング印刷が開始されます。

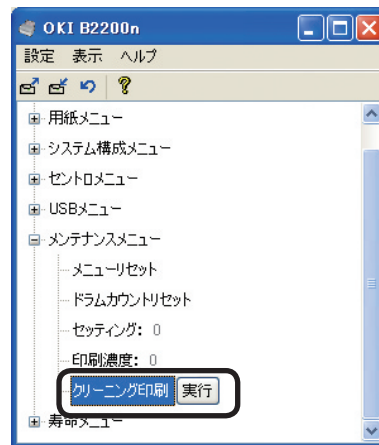
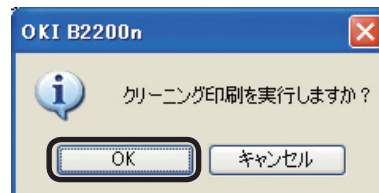
- クリーニングページは、イメージドラムに付着した汚れを用紙に転写して取り除くため、汚れが付着したような印刷になります。
- クリーニングページを行った後、通常の印刷を行っても周期的な黒・白斑点がなくならない場合は、イメージドラム内にのりなどの異物付着、イメージドラム表面のキズなどが考えられます。この場合は、イメージドラムカートリッジの交換が必要です。

コンピュータからクリーニングページをします

Windows からクリーニングページをすることができます。

❶ ステータスモニタを起動し、「プリンタの設定」タブを選択します。

❷ [実行] をクリックします。

❸ [メンテナンスメニュー] -[クリーニング印刷] を選択し、[実行] をクリックします。

❹ 「クリーニング印刷を実行しますか？」と表示されたら、[OK] をクリックします。

❺ 手差し口に A4 用紙をセットします。

クリーニング印刷が行われます。

A4 用紙をセットしないと正しくクリーニング印刷できません。

コンピュータの画面に表示されるメッセージ一覧

Windows のステータスモニタおよび、Macintosh の印刷時に表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Macintosh の場合はステータスまたはステータス（詳細）のいずれかのメッセージが表示されます。
コンピュータの画面にメッセージが表示された場合は、速やかに表の処置を行ってください。

- 不定
○ 消灯
● 点灯
❶ ゆっくり点滅（2 秒間隔）
❷ 速い点滅（0.5 秒間隔）
❸ より速い点滅（0.12 秒間隔）

エラーメッセージ

エラーメッセージを表示すると、プリンタが停止します。表示されるメッセージに合った処置を行ってください。

表示メッセージ		プリンタの LED ランプ			処置
ステータス	ステータス（詳細）	◯	用紙	⚠	
カバーオープン	カバーが開いています。	●	●	❷	トップカバーが開いています。カバーを閉めてください。
ドラム未装着	イメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。	●	●	❷	ドラムが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
トナーカートリッジロックレバーエラー	トナーカートリッジのロックレバーの位置が正しくありません。	●	●	❷	トナーが供給されません。トナーカートリッジのノブが水平になっていることを確認してください。カートリッジを軽くたたいてください。
ドラム寿命	イメージドラムカートリッジの寿命です。	●	●	❷	イメージドラムカートリッジの交換時期で、トナーが少なくなりました。イメージドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを交換してください。
用紙サイズエラー	用紙サイズが指定されたサイズと異なります。	●	●	❷	用紙サイズが違っているか、複数枚重なって給紙されました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いて、正しいサイズの用紙と交換してください。
給紙ジャム	用紙吸入中に紙詰まりが発生しました。	●	●	❷	tttt トレイから用紙を引き込めませんでした。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
用紙フィードジャム	用紙走行中に紙詰まりが発生しました。	●	●	❷	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
排紙ジャム	用紙排出中に紙詰まりが発生しました。	●	●	❷	用紙排出中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
トナーなし	トナーがなくなりました。	●	●	❷	トナーカートリッジを交換してください。
他社プリンタ用トナー装着	トナーは他社プリンタ用です。	●	●	❷	トナーカートリッジが間違っています。この製品用のトナーカートリッジをセットしてください。
非純正トナー	純正トナーの使用をお勧めします。トナーは純正品ではありません。	●	●	❷	トナーカートリッジが認識できません。純正のトナーカートリッジをセットしてください。
トナーカートリッジなし	トナーカートリッジがありません。	●	●	❷	トナーカートリッジがセットされていません。トナーカートリッジをセットしてください。
トナーセンサエラー	ドラムカートリッジを確認してください。	●	●	❷	トナーセンサーエラーです。イメージドラムカートリッジを抜き差ししてください。

表示メッセージ		プリンタの LED ランプ			処置
ステータス	ステータス（詳細）	○	▯	⚠	
編集バッファオーバーフロー	印刷データが複雑なためにメモリオーバーフローが発生しました。	●	●	❷	メモリ不足です。［ONLINE］スイッチを押下してください。
手差し用紙要求	手差しの mmmm 要求です。	-	❷	-	手差しトレイに用紙が入っていません。要求されている用紙を手差しにセットしてください。
トレイ用紙なし	トレイに %s 用紙がありません。	●	●	❷	tttt トレイに用紙が入っていません。表示されている用紙をセットしてください。　用紙をセット後に［ONLINE］スイッチ押下してください。
トレイの用紙サイズまたはメディアタイプの不一致	トレイの用紙サイズまたはメディアタイプが印刷データの用紙サイズまたはメディアタイプと一致しませんでした。	●	●	❷	用紙のサイズ または タイプが違います。表示されている用紙をトレイに入れてください。　用紙をセット後に［ONLINE］スイッチ押下してください。
トナー交換準備	トナー残量が少なくなりました。	-	-	❶ or ❷	トナー残量が少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
ドラム交換準備	イメージドラムカートリッジの寿命が近づきました。	-	●	❷	イメージドラムカートリッジの交換時期間近です。イメージドラムおよびトナーカートリッジの交換準備をして、交換してください。
トナーなし	トナーがなくなりました。	-	●	❷	トナーカートリッジを交換してください。
トナーカートリッジ未装着	トナーカートリッジがありません。	-	-	❷	トナーカートリッジがセットされていません。トナーカートリッジをセットしてください。
ドラム寿命	イメージドラムカートリッジの寿命です。	-	-	❸	イメージドラムカートリッジの寿命です。イメージドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを交換してください。
ドラム交換	イメージドラムカートリッジが寿命になりました。	-	-	❸	イメージドラムカートリッジの交換時期です。イメージドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを交換してください。
無効データ受信	無効なデータを受信しました。	-	●	❷	無効なデータを受信しました。［ONLINE］スイッチを押してください。
純正トナーではありません	トナーは純正品ではありません。	-	●	❷	純正のトナーカートリッジが装着されていません。純正のトナーカートリッジではありませんが、作動します。
トナー認識エラー	トナーが認識できません。	-	●	❷	トナーカートリッジが認識できません。純正のトナーカートリッジをセットしてください。
トナーセンサエラー	トナーセンサに異常が発生しました。	-	-	❶	トナーセンサに異常があります。電源を OFF/ON してください。イメージドラムカートリッジを交換してください。
用紙フィーダエラー	フィーダのホームポジションが正しくありません。	-	-	❶	用紙フィーダのホームポジションが正しくありません。

ステータスメッセージ

プリンタの状態を示すメッセージです。

表示メッセージ		プリンタの LED ランプ			処置
ステータス	ステータス（詳細）	◯	🗋	⚠	
イニシャライジング	初期化中です。	●	●	🔴	初期化中です。
オンライン	印刷できます。	⬤	●	-	オンラインです。印刷データを受信できます。
オフライン	オフラインです。	●	●	-	オフラインです。印刷する場合は[ONLINE] スイッチを押してオンラインにしてください。
データ受信中	データ受信中です。	❷	●	-	データ受信中です。
データ処理中	データ処理中です。	❷	●	-	データ受信中または受信したデータを処理しています。
データ待機中	データ待機中です。	❶	●	-	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
印刷中	現在　印刷しています。	❷	●	-	印刷しています。
コピー印刷中	コピー印刷中です。	-	●	-	コピー枚数が 2 部以上のとき、現在印刷しているコピー部数を表示します。
温度調整中	高温になっているためしばらく印刷を停止しています。	-	-	-	プリンタ内部温度が上昇したため、適切な温度になるまで印刷を一時停止しています。 電源を切らずにこのままお待ちください。 プリンタの故障ではありません、
ジョブキャンセル中	ジョブキャンセル中です。	❶	●	-	受信したデータをキャンセルしています。
定着温度調整中	定着温度調整中です。	❶	-	-	ウォーミングアップ中です。
パワーセーブモード	パワーセーブモード中です。	-	●	●	省電力モード中です。
メニュー印刷中	メニュー印刷中です。	❷	-	-	メニューマップを印刷しています。
クリーニング印刷中	クリーニング印刷中です。	❷	-	-	クリーニング印刷をしています。
ネットワーク初期化中	ネットワークの初期化中です。しばらくおまちください。	-	-	-	ネットワークの初期化中です。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない		
プリンタの電源が OFF になっています。	☞	プリンタの電源を ON にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
[オフライン] になっています。	☞	「Online」スイッチを押して [オンライン] にしてください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USB ハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	印刷処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが [通常使うプリンタ] になっていません。	☞	[通常使用するプリンタ] にしてください。
双方向パラレルまたは USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
I-PRIME の設定がコンピュータに合っていません。	☞	ステータスモニタを使用して [I-PRIME] を [3μ秒] または [50μ秒] にしてください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
[印刷品質] もしくは [解像度] で [きれい] を選択しています。	☞	プリンタドライバの [印刷品位] で [ふつう] または [はやい] を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。
過熱防止のために、印刷速度が遅くなったり、停止することがあります。	☞	プリンタの温度が下がると正常印刷できます。しばらくお待ちください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「ネットワーク経由で印刷できない」をご覧ください。

Macintosh から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

メモリエラーになる。	
デスクトップ・プリントモニタのメモリサイズが不足しています。	☞ メモリサイズを大きくしてください。

印刷が遅い。	
印刷処理を Macintosh 側でも行っています。	☞ 処理速度の速い Macintosh を使用してください。
［印刷品質］の［きれい］を選択しています。	☞ プリンタドライバの［印刷品質］もしくは［解像度］で［ふつう］または［はやい］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞ 印刷データを簡単にしてください。

EPS ファイルがきれいに印刷できない。	
EPS 形式のファイルは QuickDraw（MacOS の描画システム）では認識できないため画面解像度（72dpi）で印刷されます。	☞ PICT、TIFF などのグラフィックス形式に変更してください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。	
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞ 「ネットワーク経由で印刷できない」をご覧ください。

ネットワーク経由で印刷できない

UNIX

- 「etc/hosts ファイル」にプリンタの［IP アドレス］と［ホスト名］が登録されているか確認します。
- lp プロトコルを利用する場合は、「etc/printcap ファイル」にリモートプリンタの論理プリンタ名（例：rp=lp）が登録されているか確認します。論理プリンタ名には「lp」「sjis」「euc」があり、「lp」は無変換出力設定用、「sjis」はシフト JIS PostScript 漢字変換出力用、「euc」は EUC PostScript 漢字変換出力用です。それ以外は全て無効です。

ユーティリティ

- NIC 設定ツールでプリンタを検出できるか確認します。
- Web ブラウザでプリンタを検出できるか確認します。(165, 184 ページ)
- ping でプリンタを検出できるか確認します。Windows のコマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）で「ping xxx.xxx.xxx.xxx」（xxx.xxx.xxx.xxx はプリンタの IP アドレス）と入力し、Enter キーを押します。

WindowsXP Service Pack2/ Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項

Windows ファイアウォールの設定による制限事項について

Windows XP Service Pack 2/Windows Server 2003 Service Pack1 セキュリティ強化機能搭載では、Windows ファイアウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
OKILPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます 。
Print Super Vision	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、［参照］をクリックします。以下のファイルを選択し、［OK］ボタンをクリックします。 "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥javaw.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥javaw.exe
	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer を使用している場合、ポップアップウインドウがブロックされることがあります。以下のことを確認してください。 Internet Explorer を起動し、［ツール］-［インターネットオプション ...］-［プライバシー］を開き、［ポップアップ ブロック］の［設定］ボタンをクリックします。 ［許可する Web サイトのアドレス］に PrintSuperVision の URL を入力し、［追加］ボタンをクリックします。
Web Driver Installer	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場 合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、グループの検索範囲の 4 桁目を *（例：192.168.0.*）にすると、検索できます。
	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［ポートの追加］を開き、Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を追加し、［管理ツール］-［コンポーネント サービス］で Web Driver Installer 用コンポーネントのアクセス権を変更してください。 ※設定方法は、［すべてのプログラム］-［沖データ］-［Web Driver Installer］-［お読みください］をご覧ください。

※詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

Windows Vista による制限事項について

該当ユーティリティ	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ Network Extension	ヘルプが表示されない。	Windows Vista でのヘルプの表示には対応しておりません。
プリンタドライバ Network Extension	「ユーザアカウント制御」画面が表示される。	インストーラやユーティリティの起動時などで、「ユーザアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、[続行] をクリックしてください。[キャンセル] をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
Network Extension B2200n 用ステータスモニタ NIC 設定ツール	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず [このプログラムは正しくインストールされました] をクリックしてください。
Network Extension B2200n 用ステータスモニタ	「XXX のアンインストール中にエラーが発生しました。既にアンインストールされている可能性があります。[プログラムと機能］の一覧から XXX を削除しますか？」というメッセージが表示される。（XXX はユーティリティ名）	アンインストール時、「Install Wizard の完了」画面で [はい、今すぐコンピュータを再起動します] を選択し、[完了] をクリックすると、左記のメッセージが一瞬表示される場合がありますが、何も操作しなくとも PC が再起動され、アンインストールも正しく行われますので問題ありません。
B2200n 用ステータスモニタ	Windows Vista(32bit 版) でのパラレル接続で接続エラー表示となることがある。	Windows Vista(32bit 版) のパラレル接続で接続エラー表示となる場合はステータスモニタを管理者権限で再起動するか PC を再起動してください。この操作は一度行えば以降は不要です。
B2200n 用ステータスモニタ	Windows Vista(64bit 版) でのパラレル接続ができない。	Windows Vista(64bit 版) のパラレル接続はサポートしておりません。

付　録

仕様

USB インタフェース仕様

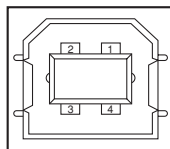
基本仕様
USB

コネクタ
プリンタ側　B レセプタクル (メス) アップストリームポート
ケーブル側　B プラグ (オス)

ケーブル
5m 以下の USB2.0 仕様のケーブル（2m 以下を推奨）
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード
フルスピード (最大 12Mbps ± 0.25%)

電力制御
セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

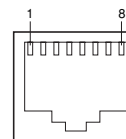
	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様
ネットワークプロトコル
TCP/IP 関連

コネクタ
100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル
RJ-45 コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピン No.	信号名	方　向	機　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ +
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ -
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ +
4	—	—	使用していません。
5	—	—	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ -
7	—	—	使用していません。
8	—	—	使用していません。

パラレルインタフェース仕様

基本仕様

IEEEstd1284 -1994 準拠パラレルインタフェース

コネクタ

プリンタ側　36 極レセプタクル (メス)
ケーブル側　36 極プラグ (オス)

ケーブル

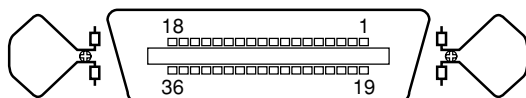
1.8m 以下の IEEEstd 1284-1994 適合ケーブルまたは相当品
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

コンパチブル
ニブル
ECP

インタフェースレベル

ローレベル　＋ 0.0 〜＋ 0.4V
ハイレベル　＋ 2.4 〜＋ 5.0V

コネクタピン配列

インタフェース信号

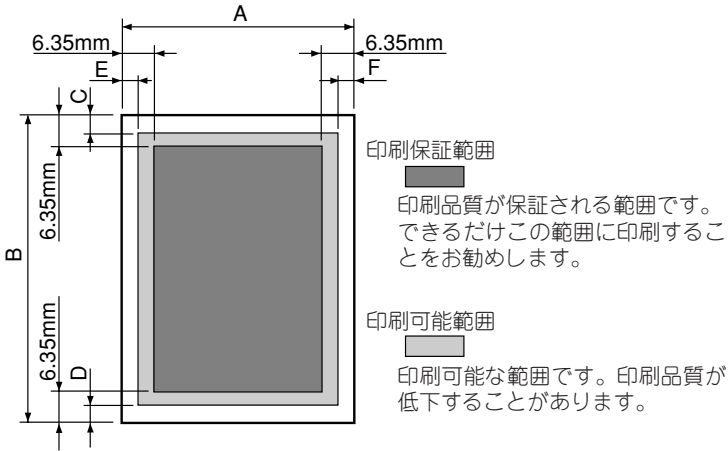
ピン No.	信号名	方　向	機　能
1	nStrobe(HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。 後縁でデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	Bi-direction	8 ビットのパラレルデータです。ハイレベルが“1”、ローレベルが “0” です。
10	nAck(PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select(Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	―	―	使用していません。
16	GND	―	信号グランド
17	FG	―	シャーシグランド
18	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で 3.3KΩ で +5V にプルアップされています。
19 〜 30	GND	―	信号グランド
31	nInit(nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault(nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	―	信号グランド
34	―	―	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で 3.3KΩ で +5V にプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

- カッコ内はニブルモードの信号名です。
- コンパチブルモードの機能のみ説明しています。
- 米国電気電子技術者協会が規定する IEEEstd1284-1994 のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。

付録
仕様

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

印刷精度は、書き出し位置 ± 2mm、用紙の斜行 ± 1mm/100mm、画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 55kg（64g/m²）の場合）です。

単位 : mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13 インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14 インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.15	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
ステートメント	139.7	215.9	4.23	4.23	4.23	4.23
フリー	90 ～ 215.9	148 ～ 355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 1（長形 3 号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 2（長形 4 号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 3（洋形 4 号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.75	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

消耗品一覧

これらの消耗品は、お近くの販売店でお求めください。

品　名	型　名	内　容
エクセレントホワイト A4	PPR-CA4NA	OKI カラーページプリンタ用紙
トナーカートリッジ	TNR-M4C	トナーカートリッジ
イメージドラムカートリッジ	ID-M4C	イメージドラムカートリッジ トナーカートリッジ

- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0 ～ 35 ﾟ C、湿度：20 ～ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

パラレル接続で Windows にセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

●Windows Server 2003/2003(x64版)
Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で、双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

●WindowsXP/XP(x64版)
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

●WindowsMe/98
WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

●Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

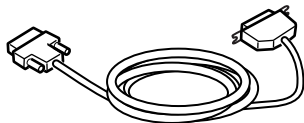
●WindowsNT4.0
WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機でパラレルインタフェースを搭載している機種

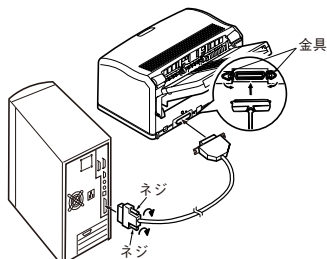
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows95/3.1/NT3.51 では動作しません。
- WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。

- コンピュータのパラレルポートの BIOS 設定を「ECP」モードにすると、データ転送速度が向上する場合があります。設定方法はコンピュータの製造元にお問い合わせください。
- パラレルケーブルはシールドされたものをお使いください。（最長 1.8m）

ケーブルを接続します

1 パラレルケーブルを準備します。

プリンタケーブルは添付されていません。IEEEstd1284-1994 準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。

2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

3 コンピュータとプリンタを接続します。

❶ パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

❷ パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

メモ パラレル接続のセットアップ手順は、WindowsXP/Server2003 の場合、「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」（260 ページ）、Win-dowsMe/98/2000/NT4.0 の場合、「WindowsMe/98/2000/NT4.0 にセットアップします」（263 ページ）をご覧ください。

WindowsXP/Server2003 にセットアップします

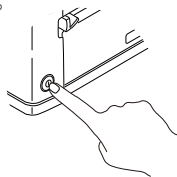
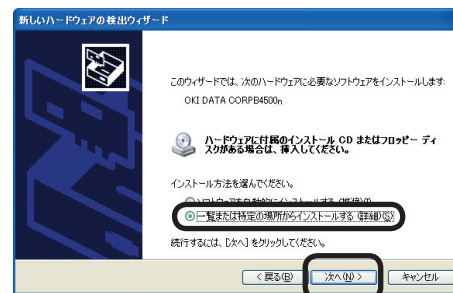
- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- パラレルインタフェースで接続する場合、プリンタのインストール、セットアッププログラムでセットアップすると、プリンタと WindowsXP/Server2003 を起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。WindowsXP/Server2003 で初めてセットアップする場合は、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

プラグアンドプレイでセットアップします

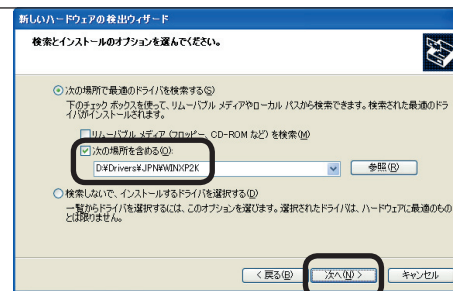
1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

2 プリンタドライバをインストールします。

❶プリンタの電源を ON にします。

❷「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、［一覧または特定の場所からインストールする（詳細）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹［次の場所で最適のドライバを検索する］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索］のチェックを外します。

❺［次の場所を含める］にチェックを付け、次のように入力し、［次へ］をクリックします。

ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。
D:¥Drivers¥JPN¥WINXP2K

ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
 ❾へ進みます。

❻［完了］をクリックします。

❼［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❽「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタとFAX］をクリックします。（Windows Server2003の場合、［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。）

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

☞ ❺からの続き

❾「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

❿［コピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

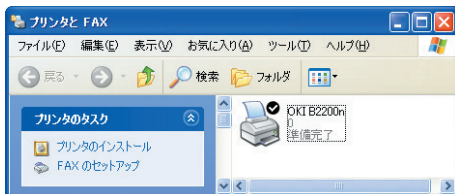
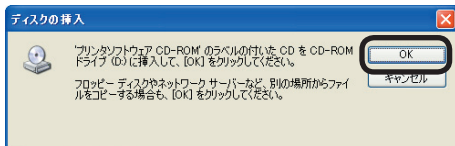
ここではCD-ROMドライブがD:の場合を例にしています。
D:¥Drivers¥JPN¥WINXP2k

ファイルのコピーが開始されます。

⓫［完了］をクリックします。

⓬［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

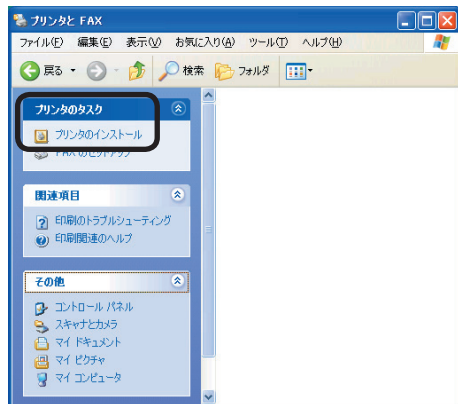
⓭「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタとFAX］をクリックします。（Windows Server2003の場合、［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。）

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

プリンタのインストールでセットアップします

❶ コンピュータの電源を ON にし、[スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。

❷ [コントロールパネルを選んで実行します]の[プリンタと FAX]をクリックします。(Windows Server2003 の場合、[スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。)

❸ [プリンタのタスク] - [プリンタのインストール] をクリックします。(Windows Server2003 の場合、[プリンタの追加] をダブルクリックします。)

❹「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

❺ [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

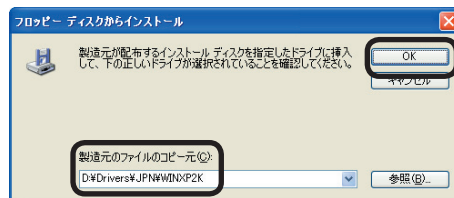
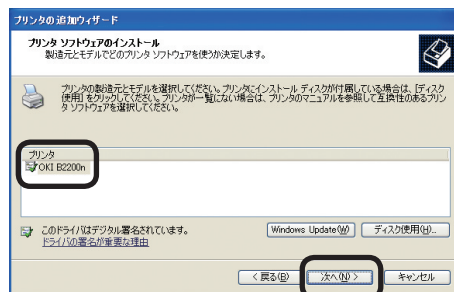
注 [プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外してください。

❻「次のポートを使用」画面で [LPT1:(推奨プリンタポート)] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [ディスク使用] をクリックします。

❽「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❾ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

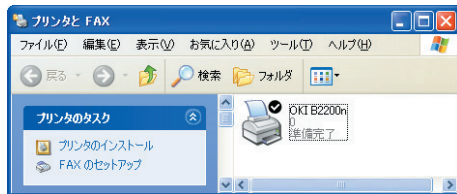
ここでは CD-ROM ドライブが D: の場合を例にしています。
D:¥Drivers¥JPN¥WINXP2K

❿ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⑫［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

⑬［完了］をクリックします。

⑭「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

セットアップは完了です。

WindowsMe/98/2000/NT4.0 にセットアップします

- Windows2000/NT4.0 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Internet Explorer を 4.0 以上にアップデートしてから、セットアップを行ってください。

1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示さます。その場合には、［キャンセル］をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

2 セットアッププログラムを起動します。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

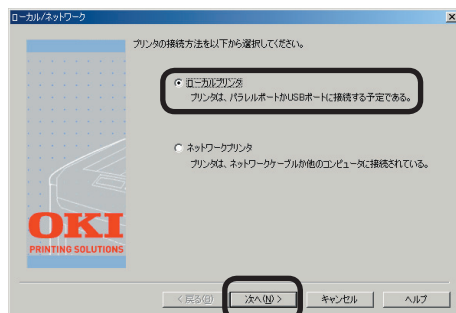
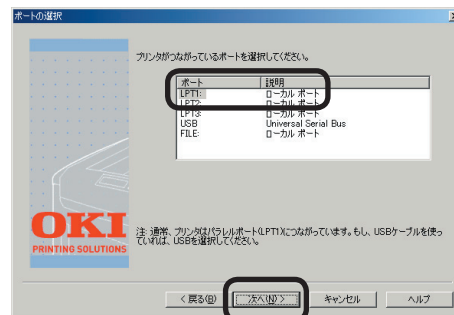
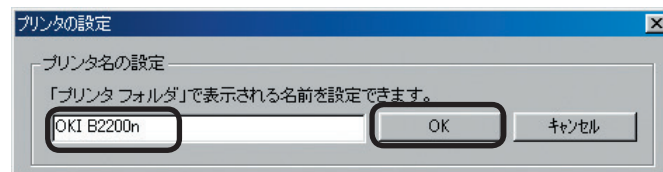
セットアッププログラムが起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

❶「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❷[ドライバのインストール]をクリックします。

❸[ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

❹ポートで[LPT1]を選択し、[次へ]をクリックします。

❺一覧中のチェックボックスにチェックを付け、[次へ]をクリックします。
プリンタ名の変更を行う場合は、[プリンタ名の変更]をクリックし、プリンタ名を入力して[OK]をクリックします。

WindowsMe/98では、ファイルのコピーが行われます。

❻Windows2000/NT4.0の場合、プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、[プリンタ名の変更/共有設定]をクリックし、プリンタ名を入力し、「共有しない」を選択して、[OK]をクリックします。

WindowsMe/98では表示されません。

❼［完了］をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示された場合
☞❿に進みます。

❽［終了］をクリックします。

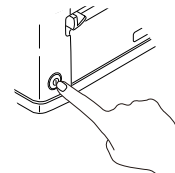
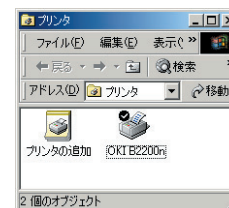
❾［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

☞❼からの続き

❿「コンピュータの再起動」画面が表示されたら、［再起動する］を選択し、［完了］をクリックします。
Windows が再起動されます。

⓫ Windows が完全に起動したら、プリンタの電源を ON にします。

⓬［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

セットアップがうまくいかないとき

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

プリンタドライバの印刷先のポートが正しく設定されていません。以下の手順に従って設定を確認します。

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。（Windows Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択します。

❸［ポート］タブの［印刷するポート］（WindowsMe/98では［詳細］タブの［印刷先のポート］）で、接続先のポートを下記の設定にします。

パラレルケーブルで接続する場合　［LPT1］

プリンタドライバを削除するには

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windowsが起動されている場合は再起動してください。

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。（Windows Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI B2200n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/Server2003の場合は、❹、❺の作業を行ってください。

❹「プリンタとFAX」フォルダ（Windows2000では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❺［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

プリンタドライバをアップデートするには

・WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
・Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶ [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] をクリックします。(Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタとFAX] を選択します。Windows 2000/NT4.0/Me/98 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。)

❷ [OKI B2200n] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスオプション] タブの [バージョン情報] をクリックします。

❹ バージョン情報画面が表示されたら、バージョンを控えて [OK] をクリックします。

❺ [OKI B2200n] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

ドライバのアップデートを確実に行うために、アップデートするプリンタドライバと同じ種類のすべてのプリンタドライバを削除してください。

❻ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合は、❼～❽の作業を行ってください。

❼ 「プリンタと FAX」フォルダ (Windows2000 では「プリンタ」フォルダ) の [ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択します。

❽ [ドライバ] タブで、該当する機種名を選択し、[削除] をクリックします。

❾ Windows を再起動します。

❿ 新しいプリンタドライバをセットアップします。
詳しくは「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」（260 ページ）、「WindowsMe/98/2000/NT4.0 にセットアップします」（263 ページ）をご覧ください。

- 必ずプリンタの電源が ON になっていることを確認してください。
- WindowsXP/Server2003 では、プリンタのインストールでセットアップします。

⓫ ❶〜❹の手順でバージョン情報を表示し、新しいプリンタドライバのバージョンが更新されていることを確認します。

パラレル接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
WindowsNT4.0 でプラグアンドプレイでセットアップできません。	プラグアンドプレイでセットアップできるのは WindowsMe/98/2000/XP/Server2003 です。WindowsNT4.0 はセットアッププログラムからセットアップしてください。
コンピュータが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	双方向パラレルインタフェースをサポートしているコンピュータを使用してください。
パラレルケーブルが規格に合っていない可能性があります。	IEEEstd1284-1994 準拠の双方向パラレルケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
パラレルケーブルが外れています。	パラレルケーブルを差し込んでください。
パラレルケーブルに問題があります。	予備のパラレルケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブルなどを使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	「プリンタソフトウェア CD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。 例：「E:¥Drivers¥JPN¥WIN9X」 （ここでは CD-ROM ドライブが E：の場合を例にしています。）
セットアップを中断しました。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。

索 引

索引

め

ゆ

よ

ら

り

オキページプリンタ

B2200n

ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2007 年 4 月　第 1 版
発行者　株式会社 沖データ

43802801EE

株式会社 沖データ

お客様相談センター

0120-654-632

(携帯電話からは03-5833-5710)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）